

唐津市の教育

令和7年度



波戸岬

唐津市教育委員会

目 次

市 勢 概 要

1 沿 革	1
2 市域のうつりかわり	2
3 面積・人口	3
4 面積・人口の推移	3

教 育 委 員 会

1 教 育 長	4
2 教 育 委 員	4
3 教育委員会事務局の組織	5
4 教育委員会事務局の職員数	6

5 教 育 財 政	7
(1) 一般会計予算	7
(2) 教育費決算の推移	7
(3) 教育費予算	8
(4) 教育費目別決算の推移	9

唐津市教育大綱	10～11
---------------	-------

唐津市教育の基本方針	12～21
------------------	-------

唐津市人権・同和教育基本方針	22～24
----------------------	-------

教 育 総 務

1 基 本 方 針	25
2 重点目標、重点項目及び具体的施策	25
3 学校施設の現況	26～30

学 校 教 育

1 基 本 方 針	31
2 重点目標、重点項目及び具体的施策	31～37

3 児 童 ・ 生 徒 数	38
(1) 児童数・生徒数・学級数	38～39
(2) 年度別児童・生徒数、学級数の推移	40～42
(3) 令和 6 年度卒業生の進路状況	43～44
(4) 学校勤務職員数	45

4 就 学 対 策	46～47
-----------------	-------

5 学 校 給 食	48～49
-----------------	-------

令和 7 年度唐津市小中学校一覧	50～51
------------------------	-------

令和 7 年度唐津市幼稚園・ 認定こども園一覧	52
----------------------------------	----

生 涯 学 習

1 基 本 方 針	53
2 重点目標、重点項目及び具体的施策	53～55
3 社会教育関係団体	56
4 社会教育関係主要行事予定	57
5 公 民 館	58
(1) 施設一覧	58～59
(2) 公民館主催講座	60～61

6 青少年支援センター	62～65
7 都市コミュニティセンター	66
(1) 事業の概要	66～68
(2) 利用者数（令和 6 年度）	68
(3) 施設の概要	69

生涯学習施設一覧	70～71
----------------	-------

文 化 財

1 基 本 方 針	73	7 図書貸出利用状況	99
2 重点目標、重点項目及び具体的施策	73	8 図書貸出利用人員の地区別利用状況 及び年齢別利用状況	100
3 指定文化財	74～78	9 令和6年度美術ホール展覧会等入場者数	101
4 登録文化財	78	10 相知図書館施設等の概要	103
5 記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財	78	(1) 建設概要	103
6 唐津市文化財調査報告書	79	(2) 沿 革	103
7 伝統文化伝承団体	80	(3) 業務概要	103
8 文化財展示施設	81	(4) 蔵書状況	104
(1) 肥前文化会館	81	(5) 図書貸出利用状況	104
(2) 曳山展示場	82	(6) 利用人員の地区別状況 及び年齢別状況	105
(3) 歴史民俗資料館	83～84		
(4) 末盧館	85～86		
(5) 西ノ門館	87		
(6) 旧高取邸	88		
(7) 鯨組主中尾家屋敷	89		
(8) 唐津城	90		
(9) 浜玉公民館歴史資料室	91		
文化施設一覧	92～93		

近 代 図 書 館

1 基 本 方 針	94
2 重点目標、重点項目及び具体的施策	94
3 令和7年度図書館イベント等開催計画	95
4 令和7年度美術ホール展覧会等開催計画	96
5 施設等の概要	97
(1) 建設概要	97
(2) 沿 革	97
(3) 業務概要	98
6 図書館蔵書状況	99

市 勢 概 要

1 沿 革

平成17年1月1日に、旧唐津市と東松浦郡の7町村（浜玉町、厳木町、相知町、北波多村、肥前町、鎮西町及び呼子町）が新設合併、平成18年1月1日には、東松浦郡七山村を編入合併し、人口約13万5千人、面積487.45平方キロメートルの新唐津市が誕生しました。

行政運営にあたっては、今後のまちづくりの方向性を示し、将来も必要な行政サービスを持続的かつ安定的に供給していくための指針として、令和7年3月に「第3次唐津市総合計画」を策定し、本市のめざすまちの姿として『魅力ある自然・歴史・文化にあふれた 住みたい 訪れたい 選ばれるまち 唐津』を掲げ、新たなまちづくりがスタートしました。

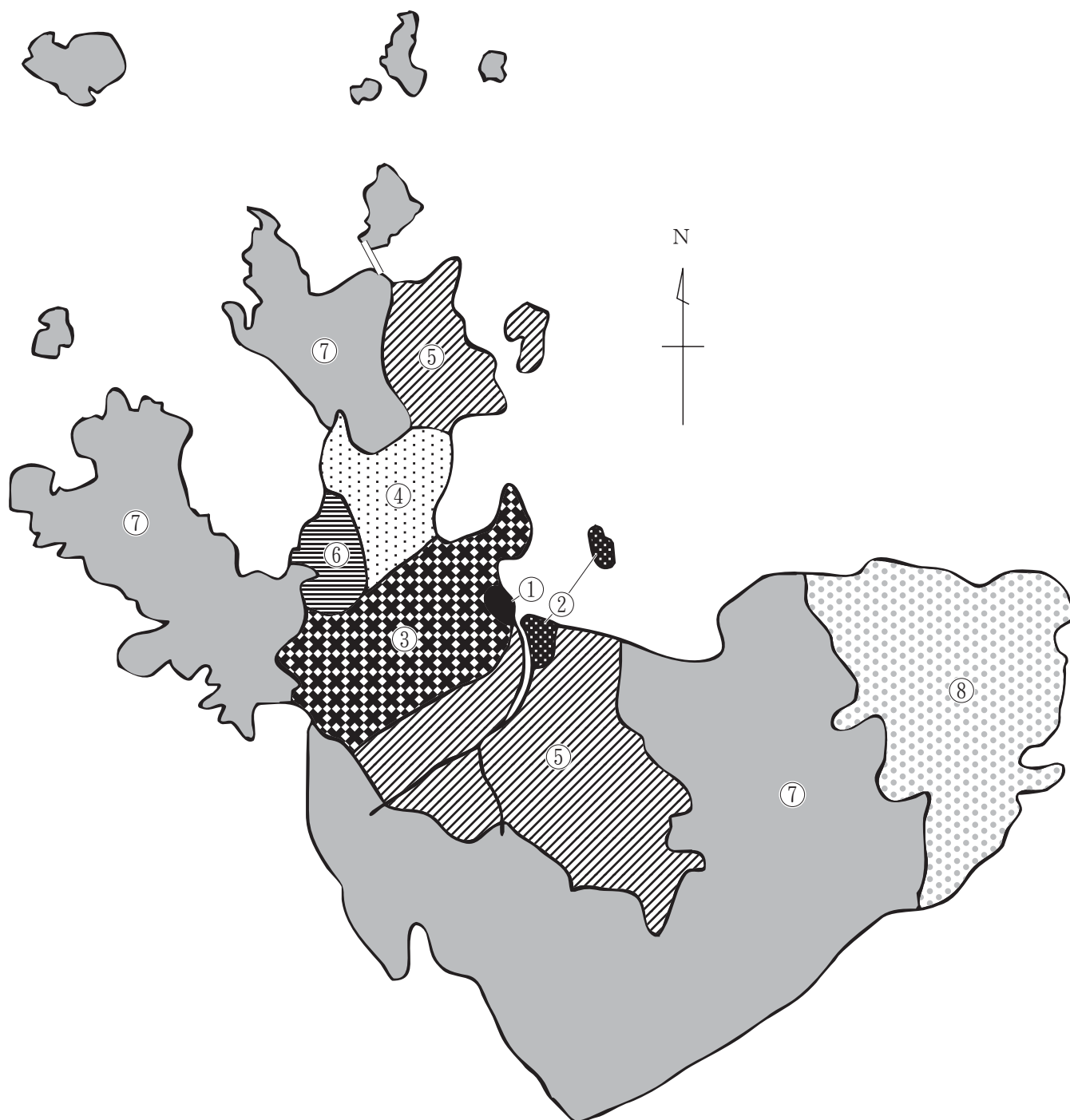
私たちのまち「唐津市」は九州の西北部にあって、福岡市及び佐賀市から各々所要約1時間の場所に位置し、北方は玄界灘に面し7離島を擁し、玄海国定公園の美しい海岸線と中央部から東南、西北に広がる豊かな平坦地を有し、一級河川松浦川が市の中心部を流れ、東南部から西部一帯にかけて天山山系の山岳地と丘陵性高地が連なっています。

こうした、海、山、川といった自然の地理的環境に影響を受けて、唐津地方の歴史は変遷をたどってきました。原始古代以来、先進文化の流入地として、中国や朝鮮半島から人が訪れ、文物がもたらされる場所でした。この地方に残る神功皇后の伝説や松浦佐用姫の悲恋物語は、万葉集にも歌われ、松浦の地は彩り豊かな外来文化の土地として知られます。

とりわけ、昭和55年に発見された菜畑遺跡は水田跡、炭化米、木製農具などによって日本最古の稲作遺跡として貴重なものとされています。3世紀の中国の史書「魏志倭人伝」には末盧国（この地方の名）が初めて記されており、奈良時代以降、「松浦」の呼称を経て、室町時代には「大陸、半島に渡るみなと（津）」として唐津の地名が生まれたといわれています。桃山時代、この地は豊臣秀吉の朝鮮出兵の基地となり、やがて唐津藩初代藩主寺沢志摩守広高が満島山に唐津城を築き、現在の唐津の町並の基礎を造りました。その後、徳川幕府約300年を経て維新廃藩置県となり、明治22年唐津に町制が施行され、昭和7年1月1日旧唐津市の市制施行により佐賀県第二の都市として発展を続けています。唐津炭田の石炭積出港として栄え、特別名勝「虹の松原」を中心とした玄海国定公園、玄海海中公園の自然景観美と玄界灘の新鮮な味覚、旧城下町をはじめとする歴史的佇まいと無形民俗文化財唐津くんちの曳山行事、そして伝統工芸唐津焼の観光地として発展するとともに、近代都市としてのまちづくりが進展してまいりました。

2 市域のうつりかわり

- | | | |
|---|---|---|
| ① |  | 明治22・4・1 町制施行 |
| ② |  | 大正13・1・1 満島村を合併 |
| ③ |  | 昭和6・2・1 唐津村を合併 |
| |  | 昭和7・1・1 市制施行 |
| ④ |  | 昭和16・11・3 佐志町を合併 |
| ⑤ |  | 昭和29・11・1 鏡・久里・鬼塚・湊の各村合併 |
| ⑥ |  | 昭和33・1・1 切木村の一部大良地区編入 |
| ⑦ |  | 平成17・1・1 唐津市・浜玉町・厳木町・相知町・北波多村・肥前町・鎮西町・呼子町合併 |
| ⑧ |  | 平成18・1・1 七山村を編入合併 |



3 面積・人口

(令和7年4月1日現在)

世帯数	人口			面積
	男	女	総数	
50,355世帯	53,016人	58,974人	111,990人	487.60 km ²
(外国人) 1,079世帯	373人	816人	1,189人	
(合計) 51,434世帯	53,389人	59,790人	113,179人	

(住民基本台帳調)

4 面積・人口の推移

区分	面積 (km ²)	人口(人)			人口密度 1 km ² 当り (人)	世帯数 (世帯)	一世帯 当り人口 (人)	摘要
		総数	男	女				
大正9年	—	26,140	13,066	13,074	—	5,371	4.87	唐津町(明22. 4. 1 町制施行) 満島村合併(大13. 1. 1)
大正14年	—	28,005	13,891	14,114	—	5,717	4.90	
昭和5年	—	29,149	14,157	14,992	—	5,972	4.88	市制施行(昭7. 1. 1) 人口 32,945人 世帯 6,508世帯
昭和10年	30.08	31,059	15,001	16,058	1,032.5	6,230	4.99	
昭和15年	30.08	31,342	15,138	16,204	1,042.0	6,294	4.98	
昭和20年	46.54	49,668	23,331	26,337	1,067.2	11,033	4.50	佐志町合併(昭16. 11. 3)
昭和25年	46.54	51,820	24,324	27,496	1,113.5	11,024	4.70	
昭和30年	115.31	76,899	36,673	40,226	666.9	15,108	5.09	鏡村、久里村、鬼塚村、湊村 合併(昭29.11. 1) 北波多村大杉字白石編入(昭30.1.1) 切木村一部編入(昭33. 1. 1)
昭和35年	125.94	77,825	36,649	41,176	618.0	16,874	4.61	
昭和40年	126.33	73,999	34,478	39,521	585.8	17,657	4.19	
昭和45年	126.43	74,233	34,564	39,669	587.1	19,383	3.83	唐津市、浜玉町、厳木町、 相知町、北波多村、肥前町、 鎮西町、呼子町合併(平17.1.1) 七山村編入(平18. 1. 1)
昭和50年	127.02	75,224	35,002	40,222	592.2	20,842	3.61	
昭和55年	127.02	77,710	36,419	41,291	611.8	22,828	3.40	
昭和60年	127.33	78,744	36,765	41,979	618.4	23,405	3.36	
平成2年	127.42	79,207	36,968	42,239	621.6	24,497	3.23	
平成7年	127.48	79,575	37,261	42,314	624.2	25,925	3.08	
平成12年	127.49	78,945	36,834	42,111	619.2	26,740	2.95	
平成17年	424.53	128,567	59,956	68,611	302.8	42,743	3.01	
平成22年	487.48	126,926	59,221	67,705	260.4	43,651	2.91	
平成27年	487.58	122,785	57,547	65,238	251.8	43,872	2.80	
令和2年	487.60	120,513	56,737	63,776	247.2	50,892	2.37	
(参考)令和7年	487.60	113,179	53,389	59,790	232.1	51,434	2.20	

注) 大正9年、14年、昭和5年は昭和7年市制施行区域内組替人口、ほかは国勢調査人口

注) 平成12年までは、旧唐津市の人口、面積を表記

注) 面積は国土地理院市区町村面積調による

注) 令和7年は住基人口+外国人登録者数

教 育 委 員 会



栗原教育長



篠原委員



宮崎委員



石山委員



佐伯委員

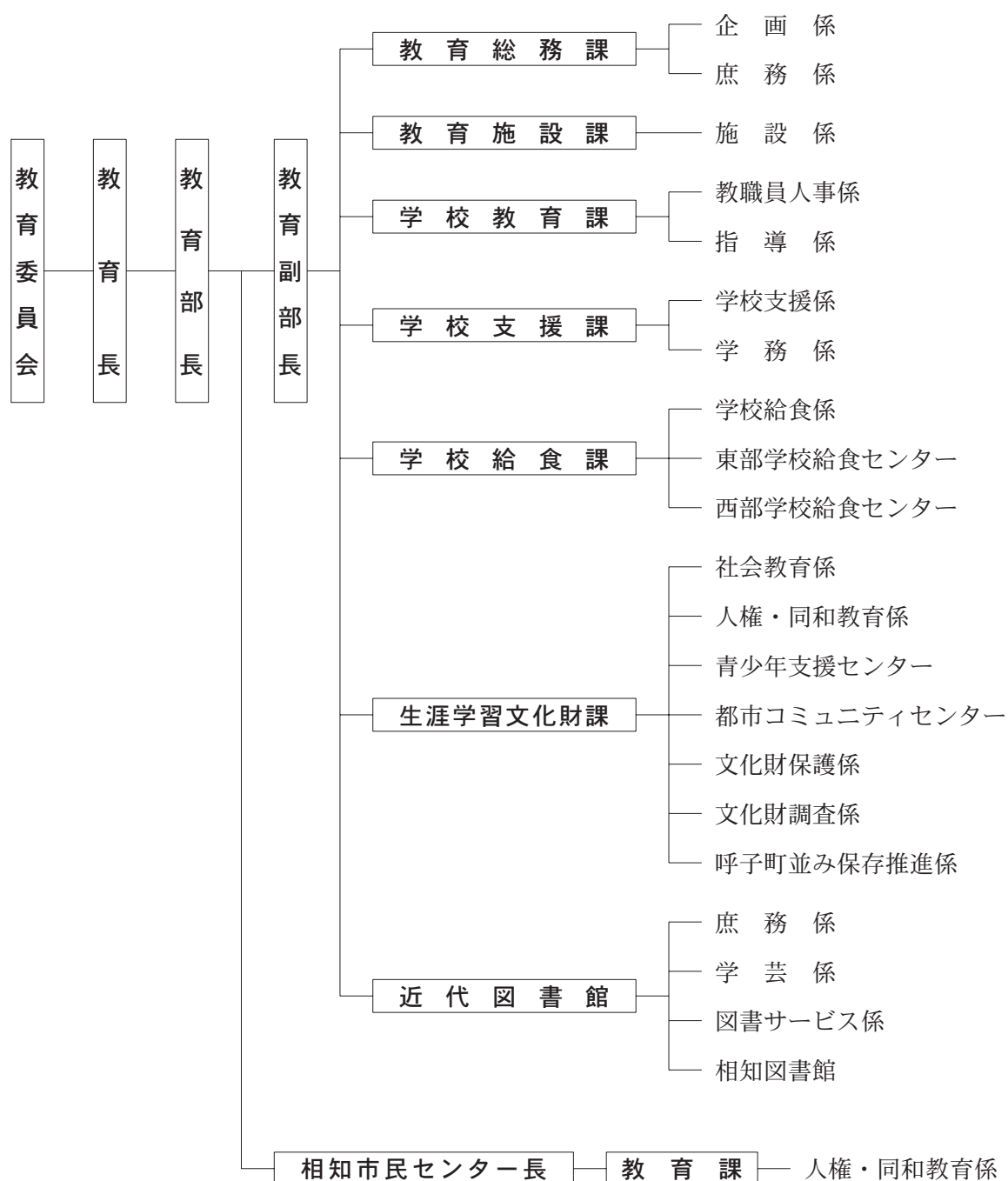
1 教 育 長

氏 名	役 職 名	就 任 年 月 日 (当初就任年月日)
栗 原 宣 康	教 育 長	令和 6. 4. 1 (平成30. 4. 1)

2 教 育 委 員

氏 名	役 職 名	就 任 年 月 日 (当初就任年月日)
篠 原 智 文	教育委員兼 教育長職務代理者	令和 6. 2. 17 (令和 2. 2. 17)
宮 崎 美 和	委 員	令和 4. 2. 17 (平成27. 4. 1)
石 山 貴 子	委 員	令和 7. 2. 17 (令和 3. 2. 17)
佐 伯 玄 一 郎	委 員	令和 5. 2. 17 (令和 5. 2. 17)

3 教育委員会事務局の組織（令和7年4月1日現在）



4 教育委員会事務局の職員数

(令和7年5月1日現在)

組 織 職 名		教 育 総 務 課	教 育 施 設 課	学 校 教 育 課	小 ・ 中 学 校	学 校 支 援 課	学 校 給 食 課	生 涯 学 習 文 化 財 課	公 民 館	近 代 図 書 館 (相知図書館含む)	教 育 相 知 市 民 セ ン タ ー 課	給 食 セ ン タ ー 所 一	計
教 育 部 長		1											1
教 育 副 部 長 (市民センター長)		1									〈1〉		1 〈1〉
課 長 ・ 館 長		〈1〉	1	1		1	1	1		1	〈1〉		6 〈2〉
副 課 長							1						1
係 長 ・ 主 幹		2	2	2		2	1	11		2 〈1〉	1	1 〈1〉	24 〈2〉
主 査		1				2		4		3		1	11
副 主 査			3			2	2	2		5		1	15
一 般 職 員		1	5	7	20	5	2	4		1		19	64
一 般 職 員 の 内 訳	(事務職員)	1	5			5	2	4		1			18
	(指導主事)			7									7
	(調 理 員)				4							19	23
	(用 務 員)				7								7
	(学校事務員)				8								8
	(図書事務)				1								1
会計年度任用職員				4	184	2		29	54	13		6	292
会計年度任用職員 (事務補助)					27			8				12	47
計		6 〈1〉	11	14	231	14	7	59	54	25 〈1〉	1 〈2〉	40 〈1〉	462 〈5〉

〈 〉 は兼務

5 教 育 財 政

(1) 一 般 会 計 予 算 【令和 7 年度当初】

(単位：千円)

歳 入			歳 出		
款 別	金 額	構成比(%)	款 別	金 額	構成比(%)
1 市 税	13,565,341	15.2	1 議 会 費	366,506	0.4
2 地 方 譲 与 税	588,764	0.7	2 総 務 費	21,618,343	24.2
3 利 子 割 交 付 金	3,994	0.0	3 民 生 費	24,434,208	27.3
4 配 当 割 交 付 金	49,479	0.1	4 衛 生 費	7,729,117	8.6
5 株式等譲渡所得割交付金	44,177	0.0	5 労 働 費	50,655	0.1
6 法 人 事 業 税 交 付 金	234,263	0.3	6 農 林 水 産 業 費	3,721,247	4.2
7 地 方 消 費 税 交 付 金	3,041,147	3.4	7 商 工 費	1,972,593	2.2
8 ゴルフ場利用税交付金	36,868	0.0	8 土 木 費	4,693,343	5.2
9 環 境 性 能 割 交 付 金	70,575	0.1	9 消 防 費	3,384,952	3.8
10 地 方 特 例 交 付 金	98,798	0.1	10 教 育 費	8,988,244	10.0
11 地 方 交 付 税	19,434,738	21.7	11 災 害 復 旧 費	4,084,418	4.6
12 交通安全対策特別交付金	23,500	0.0	12 公 債 費	8,332,456	9.3
13 分 担 金 及 び 負 担 金	480,079	0.5	13 予 備 費	120,000	0.1
14 使 用 料 及 び 手 数 料	1,220,790	1.4			
15 国 庫 支 出 金	17,291,396	19.3			
16 県 支 出 金	6,726,709	7.5			
17 財 産 収 入	279,892	0.3			
18 寄 附 金	5,500,834	6.1			
19 繰 入 金	6,417,076	7.2			
20 繰 越 金	1	0.0			
21 諸 収 入	1,891,461	2.1			
22 市 債	12,496,200	14.0			
歳 入 合 計	89,496,082	100.0	歳 出 合 計	89,496,082	100.0

(2) 教 育 費 決 算 の 推 移

(単位：千円)

年度別 区 分	一般会計決算額(A)	教育費決算額(B)	B/A %	備 考
平成17年度	64,475,301	6,466,802	10.0	決 算
平成18年度	58,937,465	5,924,610	10.1	〃
平成19年度	61,523,552	6,888,426	11.2	〃
平成20年度	61,789,555	6,290,928	10.2	〃
平成21年度	64,791,821	6,375,264	9.8	〃
平成22年度	61,206,384	5,867,152	9.6	〃
平成23年度	63,342,541	6,665,293	10.5	〃
平成24年度	62,340,042	8,429,944	13.5	〃
平成25年度	62,281,381	6,212,689	10.0	〃
平成26年度	66,286,620	6,067,792	9.2	〃
平成27年度	68,967,150	8,223,965	11.9	〃
平成28年度	75,086,828	9,315,533	12.4	〃
平成29年度	72,705,625	7,284,957	10.0	〃
平成30年度	77,523,788	9,230,167	11.9	〃
令和元年度	69,232,902	7,592,392	11.0	〃
令和 2 年度	88,357,782	8,104,503	9.2	〃
令和 3 年度	85,410,468	8,123,705	9.5	〃
令和 4 年度	82,879,535	6,474,753	7.8	〃
令和 5 年度	83,757,115	9,745,875	11.6	〃

注) 17年度は唐津市と旧七山村分を合算して計上

(3) 教育費予算【令和7年度当初】

(単位：千円)

項	区 分	目	金 額	財 源 内 訳			
				国庫支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
1 教育総務費		1 教育委員会費	3,503	0	0	0	3,503
		2 事務局費	1,139,961	38,179	0	595,648	506,134
		計	1,143,464	38,179	0	595,648	509,637
2 小学校費		1 学校管理費	1,296,685	80,531	331,400	176,112	708,642
		2 教育振興費	251,847	6,316	0	130,782	114,749
		3 学校建設費	0	0	0	0	0
		計	1,548,532	86,847	331,400	306,894	823,391
3 中学校費		1 学校管理費	692,899	15,458	168,800	99,016	409,625
		2 教育振興費	227,692	8,155	0	66,298	153,239
		3 学校建設費	1,594,180	0	1,371,700	222,480	0
		計	2,514,771	23,613	1,540,500	387,794	562,864
4 社会教育費		1 社会教育総務費	435,581	15,012	0	18,576	401,993
		2 公民館費	799,877	228	325,900	83,040	390,709
		3 近代図書館費	242,449	0	0	42,224	200,225
		4 社会教育施設管理費	28,084	0	0	217	27,867
		5 文化振興費	220,346	51,361	0	123,706	45,279
		計	1,726,337	66,601	325,900	267,763	1,066,073
5 保健体育費		1 保健体育総務費	403,300	0	0	57,633	345,667
		2 体育施設費	455,179	0	119,700	136,082	199,397
		3 文化体育館費	119,544	0	0	13,131	106,413
		4 給食センター費	1,077,117	2	0	537,198	539,917
		計	2,055,140	2	119,700	744,044	1,191,394
合 計			8,988,244	215,242	2,317,500	2,302,143	4,153,359

(4) 教育費目別決算の推移

(単位：千円)

区 分 項	目	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
1 教育総務費	1 教 育 委 員 会 費	3,373	3,402	3,391
	2 事 務 局 費	687,923	696,845	760,084
	計	691,296	700,247	763,475
2 小学校費	1 学 校 管 理 費	1,188,341	1,031,204	1,144,481
	2 教 育 振 興 費	219,895	221,913	223,166
	3 学 校 建 設 費	2,257,145	277,113	480,872
	計	3,665,381	1,530,230	1,848,519
3 中学校費	1 学 校 管 理 費	454,050	481,910	632,055
	2 教 育 振 興 費	192,251	155,812	162,933
	3 学 校 建 設 費	17,607	150,105	431,012
	計	663,908	787,827	1,226,000
4 社会教育費	1 社会教育総務費	416,870	385,863	393,385
	2 公 民 館 費	622,217	817,351	441,396
	3 近 代 図 書 館 費	251,804	213,630	243,708
	4 社会教育施設管理費	84,757	31,660	26,248
	5 文 化 振 興 費	62,141	97,831	101,486
	計	1,437,789	1,546,335	1,206,223
5 保健体育費	1 保健体育総務費	329,168	441,383	974,870
	2 体 育 施 設 費	389,641	356,412	575,066
	3 文 化 体 育 館 費	597,802	82,136	93,357
	4 給食センター費	348,720	1,030,183	3,058,365
	計	1,665,331	1,910,114	4,701,658
合	計	8,123,705	6,474,753	9,745,875

唐津市教育大綱

〔令和 7 年 3 月 21 日策定〕

1 大綱の位置づけ

教育大綱とは、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の3第1項の規定に基づき、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものです。

唐津市教育大綱は、令和7年3月に策定した第3次唐津市総合計画に掲げる基本目標の実現のために、本市の教育について、目指す方向性や根本的な方針を定めたものです。大綱のもと、教育に関する個別の施策と具体的な取組については、「唐津市教育の基本方針」で定めます。

2 大綱の期間

大綱の対象とする期間は、令和7年度から令和11年度までの5年間とします。ただし、大綱の策定後に、社会情勢の変化等により、策定時には想定されなかった教育上の課題が新たに生じた場合は、見直しを行います。

3 基本理念

本市の教育、学術及び文化等の振興に関する総合的な施策（以下「教育等の総合的施策」という。）が目指す最終的な姿と、これを実現するための施策展開において、最も重要かつ包括的な理念は、次のとおりとします。

『唐津を愛し 未来をひらく 人をはぐくむ』

■めざす姿

- ・夢や誇り、人を想う優しさをもったこどもを育てるための体制が整っている。
- ・たくさんの体験を通し、経験を積みながら学ぶための学校環境が整えられている。
- ・地域住民の生涯学習を通じた自己実現と地域社会や地域コミュニティの創造への参画が可能な体制が整えられている。
- ・唐津の自然、歴史や文化・芸術に触れる機会を多く提供し、豊かな情操や創造性を培い、世代を問わず郷土への愛、誇りを育てることができる環境が整えられている。
- ・先人が残した文化財を次世代に継承するための体制が確立されている。
- ・多様な人それぞれが幸せや生きがいを感じ、尊重される共生社会が実現されている。

4 基本方針

教育等の総合的施策は、次の3つの方針をもって展開します。

- (1) 唐津の未来を担う人づくり
- (2) 郷土愛を育み心豊かな人づくり
- (3) 共に認め合い支え合う人づくり

■基本方針のねらい

(1) 唐津の未来を担う人づくり

- ・自分で考え行動できるこどもの育成
- ・豊かな感性や想像力、表現力をもったこどもの育成
- ・「認めて、ほめる」教育の推進
- ・「個に応じた最適な学び」と「多様な人々との協働的な学び」の充実
- ・本物に触れる体験を通じた学びとキャリア教育の充実
- ・国際社会に対応するための、英語コミュニケーション能力の育成
- ・幼保小連携の推進による幼保から小への円滑な接続
- ・魅力ある学校づくりと誰一人取り残さない支援
- ・未来を担う子どもたちが、自ら学べる「居心地のよい学校」づくり

(2) 郷土愛を育み心豊かな人づくり

- ・生涯にわたる学習機会の充実による心の豊かさをつながりづくり
- ・公民館・図書館を活用した創造力に満ちた人材育成
- ・国際交流を含む体験活動によるグローバル人材の育成
- ・本を通じた、こどもの健やかな成長の応援
- ・絵本の読み聞かせを通じた、地域での子育ての応援
- ・身近に文化芸術・読書に親しめる環境の整備
- ・地域で受け継がれてきた祭りや伝統行事などの継承支援
- ・史跡や歴史的建造物などの保護・整備と活用
- ・文化財・歴史遺産に関する普及啓発活動の実施

(3) 共に認め合い支え合う人づくり

- ・社会の多様化に対応するための、あらゆる偏見や差別をなくすための教育の実施
- ・多様性の理解促進と共に学ぶ機会の充実
- ・市民一人ひとりの人権意識の向上
- ・個人個人がかけがえのない人間として尊重される社会の実現
- ・児童・生徒の発達段階に合わせた人権教育の実施と人権感覚の育成
- ・幸せや生きがいを感じる人権教育の推進
- ・障がいの有無にかかわらず、お互いに理解しあい、共に学ぶ環境づくり

唐津市教育の基本方針

唐津市教育委員会は、教育基本法をはじめとする関係法令や唐津市総合計画に基づき、次代を担うこどもたちが、心身ともに健康で知性と感性に富み、人間性豊かに成長し、希望に満ち自らの未来を切り拓いていけるよう、教育の基本方針を定める。

第3次唐津市総合計画基本構想（令和7年度～令和11年度）（抄）

めざすまちの姿

「魅力ある自然・歴史・文化にあふれた住みたい 訪れたい 選ばれるまち 唐津」

- ・豊かな自然、歴史、文化に囲まれたまち、遥か昔から現在に至るまで引き継がれてきた魅力ある唐津の宝を、将来にわたって大切に守り続けていきたい
- ・唐津に生活の拠点を築ける、安心してこどもを生み育てられる、老後に安らぎのある生活を送ることができる、ずっと住み続けたい、これから住んでみたいと思えるまち
- ・多様な形で唐津に関わる人と、唐津のもつ魅力をひとりでも多く分かち合うことで、唐津に関わる全ての人が、何度でも訪れたいと思えるまち
- ・唐津に関わりのある全ての人が調和し、たくさんの人が集まってにぎわう、選ばれるまち

基本目標1 みんなの力で安全で安心して暮らせる多様性のあるまちへ

- ・文化芸術に親しめる機会の広まりや文化芸術団体による活動の活性化を通して、文化芸術の気風が息づく活気のあるまちを目指す
- ・市民一人一人が、それぞれの性別・国籍・人権・同和教育などに理解を示し尊重することで、その個性と能力を十分に発揮し、自分らしく心豊かに生活することができるまちを目指す

基本目標3 未来をひらく人材を大切に地域で育むまちへ

- ・地域ぐるみの子育て支援を推進することで、保護者の就労状況や家庭の状況、その他の事情にかかわらず、全てのこどもが笑顔で元気に育つまちを目指す
- ・未来を担うこどもたちが、主体的に自分らしく学ぶとともに、夢や目標に向けて挑戦していくための力を身に付けることができるよう、学校・家庭・地域が連携してこどもたちを育てていくまちを目指す
- ・唐津の歴史や文化に慣れ親しみ、郷土愛の醸成を高め、豊かな情操や創造性を培う機会を提供し、創造力に満ち、自ら調べ学ぶ楽しさを育むまちを目指す

＜唐津市教育の基本方針＞

唐津を愛し 未来をひらく 人をはぐくむ

1 唐津の未来を担う人づくり

(1) 自分で考え行動できるこどもの育成

- ① これからの時代は枠にとらわれることなく、挑戦や失敗を重ねながら個性を伸ばしていくことが必要となる。目的や目標を明確にし、見通しをもたせながら、意思決定力や問題解決力、責任感、創造性、主体性などが高まるよう自分で考えて行動できるこどもを育てる。
- ② 家庭教育は教育の原点であり、こどもは家庭や地域の中で成長するという基本に立ち、家庭・学校・地域が協働し、教育の担い手として役割と責任を果たし、こどもの発達段階に合わせて相互補完しながら、連携を強化し支援する。また、家庭の教育力を向上させるための啓発などを行う。
- ③ こども一人ひとりがもつ能力を発揮し、将来にわたって自己実現を図り、自信に満ちた人生を創造できるように、良好な教育環境の整備・充実を図るとともに、中学校区が一体となった教育を推進し、確かな学力を身に付けさせる。
- ④ 学校の教育活動全体を通して主体性などを高めるとともに、学校・家庭・地域社会が一体となり郷土唐津の自然や伝統・文化の良さを体感できる場などを通して、社会の一員としてのルールを守ることの大切さ、社会貢献をしようとする心や人を想う優しさなど豊かな心を育てる。
- ⑤ こどもの体力や運動能力の向上を図るため、学校における体育・健康に関する活動を充実させ運動習慣を定着させる。また、家庭や地域社会との連携を図りながら、食育をはじめ日常生活における体育・健康に関する活動の実践を促し、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎となる健やかな体を育てる。

(2) 豊かな感性や想像力、表現力をもった子どもの育成

社会の中で、様々な人々と互いを尊重しながら生きることや、他者と協働しながらよりよい社会の実現を図ることが求められていることから、豊かな感性や想像力、表現力をもったこどもを育てる。

(3) 「認めて、ほめる」教育の推進

こどもと向き合うときの基本姿勢として「認めて、ほめる」を合言葉に、こどもの夢ややりたいことを応援することで、高みを目指して頑張る姿勢を後押しして、一人ひとりのこどものよさや可能性を最大限に伸ばし、夢と唐津への誇り、人を想う優しさをもったこどもを育てる。

(4) 個に応じた最適な学びと多様な人々との協働的な学びの充実

- ① こども一人ひとりに応じた学習活動・課題に取り組む機会を設定し、こども自身の学習が最適となるよう授業の改善・充実を図るとともに、多様な人々と連携した探究的な学習や体験活動を行う。
- ② 1人1台端末を活用した授業改善や、デジタル技術を活用した教育活動を充実させる。

(5) 本物に直接触れる体験を通じた学びとキャリア教育の充実

郷土唐津への誇りや愛着をもち、唐津の魅力やよさを語ることができるこどもを育てる。

(6) 国際社会に対応するための英語コミュニケーション能力の育成

国際社会に対応した人材を育成するため、日本と郷土唐津の伝統と文化を尊重し、それらの理解を基盤とする異文化・国際理解教育を一層推進するとともに、小・中学校における英語教育を充実させ、英語コミュニケーション能力等の向上を目指す。

(7) 幼保小連携の推進による幼保から小への円滑な接続

幼保小連携の取組を支援し、こどもの発達段階の違いを踏まえた学習指導や生活指導などの在り方の相互理解を促進するとともに、義務教育と就学前教育との接続を滑らかにし、成長・発達に応じた基本的な生活習慣の定着を図る。

(8) 魅力ある学校づくりと誰一人取り残さない支援

① 特別な支援が必要なこども一人ひとりのニーズに応じた支援を行う。

② 不登校については、魅力ある学校づくりと初期対応、一人ひとりの状況に応じた支援の徹底を図る。

③ いじめについては、未然防止、早期発見・早期対応、再発防止の徹底を図る。

④ 外国につながるのあるこどもの実情に応じた指導方法の工夫改善及び支援の充実を図る。

(9) こどもたちが自ら学べる居心地のよい学校づくり

こどもたちが安全で安心して学べる学校施設等の整備を行うとともに、学校生活においては、より多くの仲間とともに様々な経験を積むことができる学校環境づくりを目指す。

2 郷土愛を育み 心豊かな人づくり

(1) 生涯にわたる学習機会の充実による心の豊かさをつながりづくり

公民館や都市コミュニティセンターなどの社会教育施設の活用及び社会教育団体との連携や支援を通じて、市民それぞれの世代に応じた学習課題に合致する魅力ある学習機会の充実に努め、地域交流や世代間交流による横と縦のつながりづくりを図る。

(2) 公民館・図書館を活用した創造力に満ちた人材育成

① 公民館における主催講座や放課後子ども教室の実施による新たな刺激や発見の機会の提供、地域住民自らが地域コミュニティの創造に参画できる体制を整備し、創造力に満ちた人材育成を図る。

② 市民が、生涯にわたり自己実現を図ることができるよう、学習機会を提供するための資料の収集・整備保存を行う。また、近代図書館ネットワークシステムによる市民センター公民館図書室での貸出・返却の充実を図る。

(3) 国際交流を含む体験活動によるグローバル人材の育成

国際社会に対応した人材を育成するため、日本と郷土唐津の伝統と文化を尊重し、それらの体験による理解を基盤とする異文化・国際理解教育を推進する。

(4) こどもの健やかな成長の応援、絵本の読み聞かせを通じた、地域での子育ての応援

絵本を通して親子でふれあう時間の楽しさや大切さを伝え、また、おはなし会に参加する機会を提供し、家庭だけでなく地域での子育て応援を推進する。

(5) 身近に文化芸術・読書に親しめる環境の整備

近代図書館への来館に限らず、アウトリーチや学校訪問による美術に関するワークショップ、本の読み聞かせなどの充実を図る。

(6) 地域で受け継がれてきた祭りや伝統行事などの継承支援

国指定重要無形民俗文化財「唐津くんちの曳山行事」の唐津曳山の総修理を継続して行うとともに、伝統芸能としての保存及び後継者育成を支援する。

(7) 史跡や歴史的建造物などの保護・整備と活用

肥前陶器窯跡のうち飯洞甕下窯跡の覆屋の建設を行うとともに、市が所蔵する唐津焼の展示を行い、唐津焼の文化・歴史も含めた多様な価値を発信するよう努める。また、名護屋城跡並びに陣跡等の史跡の維持管理を行うとともに、地域・個人で管理している文化財についても保護・支援を行う。

(8) 文化財・歴史遺産に関する普及啓発活動の実施

劣化した文化財説明板の計画的な整備補修を実施するとともに、発掘調査成果等の展示・公開を行う。また、唐津市歴史民俗資料館(旧三菱合資会社唐津支店本館)の保存修復事業に着手するとともに、呼子に残る伝統的な町並みや建築物を保存し、それらを活かした町づくりを行う。

3 共に認め合い 支え合う人づくり

(1) 社会の多様化に対応するための、あらゆる偏見や差別をなくすための教育の実施

日本国憲法及び教育基本法の方針とともに、唐津市人権教育・啓発基本方針や唐津市いじめ防止基本方針に基づき、学校教育・社会教育の両面を通じて、あらゆる偏見や差別をなくし唐津市民の人権意識を高めるとともに、一人ひとりが、かけがえのない人間として尊重されるよう、人権教育を推進する。

また、多様な文化や習慣・価値観等を持つ人々がお互いを尊重し、様々な学習活動を通じて人権について正しい理解と認識を深めることができる学びの場の充実を図る。

(2) 多様性の理解促進と共に学ぶ機会の充実

学びを必要とする誰もが、それぞれの個性や多様な価値観が尊重される場で、安心して学ぶことができる機会の充実を図る。また、こどもが自分の学校の在り方について議論できる場など、多様な経験を重ねさせる。

(3) 市民一人ひとりの人権意識の向上

市民一人ひとりが人権問題を学び人権感覚を育んでいくことにより、豊かな人間関係づくりが図られるよう推進する。

(4) 一人ひとりがかけがえのない人間として尊重される社会の実現

全ての人々が不当に差別されることなく、一人ひとりがかけがえのない存在として尊重され、自分と同様に他者もまた、かけがえのない存在として尊重される社会の実現を目指す。

(5) 児童・生徒の発達段階に合わせた人権教育の実施と人権感覚の育成

社会の中で、様々な人々と互いを尊重しながら生きることや、他者と協働しながらよりよい社会の実現を図ることが求められていることから、豊かな感性や想像力、表現力をもったこどもを育てる。

(6) 幸せや生きがいを感じる人権教育の推進

人権とは自己の実現と幸福の追求のための権利であり、人権が尊重される社会を築いていくことで幸せや生きがいを感じられる人権教育を推進する。

(7) 障がいの有無にかかわらず、お互いに理解しあい、ともに学ぶ環境づくり

障がいの有無や門地・性別等に関わらず、お互いの個性や価値観の違いを理解し認め合い誰もが生き生きと生活できる共生社会の実現のため、人と人とのつながりや、ともに学ぶ環境づくりを推進していく。

基本方針：令和7年3月27日 定例教育委員会承認

令和 7 年度の主要施策

この基本方針を達成するため、学校教育、社会教育、文化財の保存・活用及び人権教育における令和 7 年度の主要施策を次のとおり定め、国や佐賀県教育委員会及び関係教育機関・団体との連携のもと、広く市民の理解と協力を得ながら、積極的かつ着実に施策の推進に努める。

重点目標 1 自己実現を図る学校教育の推進と国際社会へ対応する力の育成

- (1) 夢や誇りをもったこどもを育てる教育の推進
- (2) 主体的に学ぶこどもを育てる教育の推進
- (3) 誰もが安心して学べる教育の推進
- (4) 健やかなこどもを育てる教育の推進
- (5) 校舎等学校施設の改築、長寿命化改良工事等
- (6) 学校の規模適正化・適正配置

<令和 7 年度のねらい、目指すべきところ>

(1) 夢や誇りをもったこどもを育てる教育の推進

① 「認めて、ほめる」教育の推進

自分のことは自分で決められるこどもに育てるために、こどもたちを取り巻く家庭や学校地域が様々な生き生きとした環境をつくり、挑戦や失敗を繰り返しながら次につながる問いかけでこどもの成長を支援します。

そのためにも、学校・家庭・地域が一体となって、こどもの主体的な考えや挑戦を尊重してこどもと肯定的に向き合い、「認めて、ほめる」教育を充実させることで、こどもの自己肯定感や自己有用感を高めます。

② 本物に直接触れる体験活動とキャリア教育の充実

地域との連携を深め、地域から伝統や文化を学ぶ活動を推進することで、郷土唐津の伝統や文化を尊重する心と態度を育成します。

また、本物に直接触れる体験活動やキャリア教育の充実、人権・同和教育の推進により、自他に対する肯定感や思いやりの気持ちを育てる態度の育成及び行動力を育成します。

(2) 主体的に学ぶこどもを育てる教育の推進

① 主体的・対話的で深い学びの推進

主体的・対話的で深い学びを推進するため、こどもが主体的に学習していく個別最適な学びと協働的な学びやカリキュラム・マネジメントを全市統一的に実践し、各学校の実践を広め共有します。また、PDCAサイクルの視点で成果指標の分析・検証を行い、継続的に授業改善に取り組み、教員の指導力向上を図ります。

市内の小・中学校の中からモデル校を指定し、学力向上指定校を拠点とする学び合える環境づくりを行います。指定校の授業公開や講師からの指導などを通して、改善点を整理します。併せて、教科等研究部会の活動を通して教職員の資質の向上を図ります。

② 英語教育の充実

A L T を有効に活用しながら外国の文化に対する理解を深め、英語による言語活動を充実させます。また、全小中学校で実施する G T E C（スコア型英語 4 技能テスト）の結果を検証するとともに、小・中学校の担当者が効果的な取組について交流することを通して、教員のさらなる資質向上及び子どもの外部検定試験への受験意欲向上につなげ、英語教育の改善及び充実を図ります。

③ I C T 活用教育の推進

教職員の I C T 活用指導力の向上を図るとともに、課題解決に向けた主体的・対話的で深い学びや個々の能力・特性に応じた学びの実現のため、アナログとデジタルの良さを生かしつつ、小・中学校に導入した電子黒板や 1 人 1 台端末等の I C T 機器を活用した教育を充実させます。また、I C T 活用に関する取組目標を設定し、計画と実践、振り返りを経て、取組の改善・充実に努めます。

④ 家庭学習の充実

家庭学習の手引きの活用により、家庭学習の充実、家庭・地域の教育力向上に取り組みます。家庭学習の時間確保、質の向上が課題であるため、こどもの学ぶ習慣を育てます。

⑤ 幼保小の連携強化

唐津市共通のアプローチカリキュラム・スタートカリキュラムを活用し、円滑で連続性のある指導が行われるよう園と学校の意見・実践の交流機会を設定し、指導方法の工夫・改善に取り組みます。

(3) 誰もが安心して学べる教育の推進

① 心の教育の充実

各学校における道徳教育推進教師を中心とした指導体制の強化と全体計画に基づき、教育活動全般において、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養います。「特別な教科 道徳」やさまざまな体験活動等を通して、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方について考える学習を行い、心の教育を充実させます。

年1回は保護者・地域住民が道徳科の授業を参観できる「ふれあい道徳」を実施し、道徳について大人も一緒に考えられる参加型の授業を充実させ、多面的・多角的に考え学ぶことができる道徳教育を推進していきます。

SNS等に係るトラブルも増加傾向にあり、事例に基づくネットリテラシー教育を推進し、学校と家庭が一体となってネット被害等の予防教育に努めます。

地域の実情や発達段階に応じた地域間交流や世代間交流、外部人材を活用した本物に触れる体験活動やキャリア教育を充実させ、豊かな心の醸成を図ります。

② インクルーシブ教育の視点を踏まえた特別支援教育の充実

インクルーシブ教育の視点を踏まえ、「共に学ぶ」児童生徒一人ひとりの特性を認めながら、各々の個性の伸長を目指します。また、個に応じた教育的支援を進めるために、特別支援学校や療育機関、特別支援教育エリアーリーダー及びアドバイザー等との連携を図り、教職員等の指導力の向上に努めるとともに、学校等生活支援員及び医療的ケア看護職員を適正に配置し、学校支援の充実を図ります。就学相談会では、就学についての情報提供を行うよう、教育支援委員会では、こどもの特性に応じた適正な教育支援が行われるよう丁寧かつ慎重な検討を行います。

③ 問題行動、不登校等への支援・対応の充実

問題行動については、関係諸機関とも連携し、組織的な対応を行うなど、未然防止に努めます。また、不登校傾向及び不登校のこどもへの適切な対応を行うため、全小・中学校に配置しているスクールカウンセラーによるカウンセリング等、スクールソーシャルワーカーによる家庭支援、校内における教育相談体制の充実を図るとともに、学校だけでは解決困難な課題については、家庭や教育支援室「スマイル」、不登校対策支援特認校及び青少年支援センター等の関係機関との連携強化を図ります。

④ いじめ防止に向けた対策の充実

唐津市いじめ防止基本方針の理念に基づき、学校内外におけるいじめ問題等の防止対策及び発生時における対応のほか、アンケート調査や面談などによる子ども理解に基づく指導・支援や早期発見・早期対応を図るための支援体制を構築し、いじめ防止に積極的に取り組みます。

⑤ 外国につながるのあるこどものへの支援の充実

外国につながるのあるこどもたちが円滑に学校生活を送り、学習に取り組めるように、日本語指導の工夫改善や支援体制の整備を進めていきます。

(4) 健やかなこどもを育てる教育の推進

① 食育・健康教育の推進と体位・体力の向上

こどもの健康な体づくりを推進するため、体育的活動等を充実させるとともに、食育や健康教育に関する指導を推進します。また、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえ、児童生徒の体力の向上に係る施策や取り組みの成果と課題を把握し改善に役立てます。

感染症の予防には、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、体の抵抗力を高めることがあり、その対応について児童生徒に授業等で指導し、自分の健康について、自分で考え行動できるこどもを育てます。また、学校・家庭・地域及び関係機関と連携し、基本的な感染症対策を講じながら感染予防を行い、安心安全な教育活動に努めます。

② 安心安全な学校給食の実施

安心安全な学校給食の提供を行うため、徹底した衛生管理を行い異物混入防止に努めます。また、食物アレルギーを持つこどもも給食を楽しめるように、アレルギー対応給食の提供を行います。併せて、学校給食食材の地産地消を進めることにより、こどもの食に対する関心と、地域や生産者への理解を深め、給食を通じた地元愛を育み、食育の充実を図ります。

(5) 校舎等学校施設の改築、長寿命化改良工事等

学校の改築、長寿命化改良工事等の事業推進により、施設の整備・充実に努めます。

(6) 学校の規模適正化・適正配置

将来を担うこどもたちの健全育成と、学校における教育効果を高めるため、複式学級と1学年1学級の解消に向けた取り組みを進めていきます。

重点目標 2 文化芸術・読書を通じた子育て支援と学びの場の提供

- (1) 文化芸術活動の推進
- (2) 図書サービスの充実
- (3) 各サービスエリア拠点の強化・整備

＜令和7年度のねらい、目指すべきところ＞

- (1) 身近に美術鑑賞を楽しんでもらい、文化芸術に対する関心を深めるため、今後も展示内容の充実を図るとともに、学校・病院・施設などへのアウトリーチにより、ワークショップなど多角的に芸術美術に親しんでもらう取り組みの充実を図ります。
- (2) 出生児及び3歳児に、それぞれ絵本をプレゼントし、家庭でも絵本にふれあう機会を設けるとともに、読み聞かせやおはなし会に参加することで、地域での子育て応援を推進します。
- (3) 近代図書館ネットワークシステムを整備し、市内全域に同等の図書サービスの提供を行っているが、東部、西部、南部各エリアの図書サービス拠点を整備強化し、おはなし会や読み聞かせなどを提供し、さらなる利用促進に努めます。

重点目標 3 地域社会をつなぐ人づくり

- (1) 生涯学習の機会の充実と学習情報の提供
- (2) 体験活動の拡充と支援
- (3) 学校・家庭・地域の連携と地域社会活動の推進
- (4) 生涯学習環境の整備

＜令和7年度のねらい、目指すべきところ＞

- (1) 多様なニーズに沿った魅力ある公民館の主催講座開催や自主サークル活動の支援をととして、住民の学習の場を充実することで、地域社会の人と人のつながりづくりを推進します。また、講座や活動内容の情報発信に努めます。
- (2) 市主催の体験活動の充実を図り、活動をととした参加者や地域住民との交流によりコミュニケーション能力や協調性などを身につけ、課題発見や課題解決する力など多くの「生きる力」を身につけることにより、人としての成長を図ります。さらに、地域のことや人を知り、学ぶことで、郷土愛の醸成を図ります。

- (3) 学校・家庭・地域、各種団体との連携、協力による家庭教育や地域社会活動の充実を図り、また、社会教育関係団体の運営及び活動に対し支援をし、地域社会活動を推進し次世代の担い手育成につなげます。また、公民館のあり方の検討を進め、公民館の利便性の向上や地域コミュニティ活動推進による持続可能な地域社会を目指します。
- (4) 社会教育施設の適正な維持管理に努め、建替え及び長寿命化改良事業を計画的に進めます。また、地域振興を目的とし、公民館類似施設の整備に対し補助を行います。

重点目標 4 文化財の保護と伝統文化継承の支援

- (1) 民俗文化財の保護・継承育成
- (2) 埋蔵文化財等各種文化財の調査
- (3) 史跡等の保護・整備
- (4) 文化財・歴史遺産に関する保護・啓発活動

＜令和 7 年度のねらい、目指すべきところ＞

- (1) 国指定重要無形民俗文化財「唐津くんちの曳山行事」の唐津曳山の総修理を継続して行うと共に、伝統芸能としての保存及び後継者育成を支援します。
- (2) 文化遺産としての遺跡の保護と諸開発との調整を図ることを目的とした発掘調査を実施します。
- (3) 肥前陶器窯跡のうち飯洞甕下窯跡の覆屋の建設を行うとともに、市が所蔵する唐津焼の展示を行い、唐津焼の文化・歴史も含めた多様な価値を発信するよう努めます。また名護屋城跡並びに陣跡等の史跡の維持管理を行うと共に、地域・個人で管理している文化財についても保護・支援を行います。
- (4) 劣化した文化財説明板の計画的な整備補修を実施するとともに、発掘調査成果等の展示・公開を行います。また、唐津市歴史民俗資料館(旧三菱合資会社唐津支店本館)の保存修復事業に着手するとともに、歴史的な町並みや建築物を保存し、それらを活かした町づくりを行います。

重点目標 5 人権・同和問題に対する啓発活動

- (1) 学校での人権・同和教育の推進
- (2) 多様性の理解促進とともに学ぶ機会の充実
- (3) 市民に対する人権・同和教育の推進

＜令和 7 年度のねらい、目指すべきところ＞

- (1) 学校のエデュケーショナルアクティビティ全体を通じて、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題に関する正しい知識や高い人権意識と豊かな人権感覚を身に付けさせる人権・同和教育を推進します。
また、多様な学習機会の提供を通して、人権・同和教育、人権啓発の推進に努め、差別のないまちづくりをめざします。
道徳教育の推進、本物に触れる体験活動やキャリア教育の充実、人権・同和教育の推進により、自他に対する肯定感や、思いやりの気持ちを育てる態度の向上及び行動力を育成します。
- (2) こどもが主体的に議論できる場を設け、こども、保護者、教職員の合意形成を図りながら、安心して学校生活を送ることができるよう、一人ひとりの個性や多様性を尊重する意識の醸成を図ります。
また、インクルーシブ教育の視点を踏まえ、「共に学ぶ」児童生徒一人ひとりの特性を認めながら、各々の個性の伸長を目指します。

- (3) 障がいの有無や門地、性別など様々な人権課題を解決していくため、人権教育は生涯にわたり学んでいく必要があります。学習環境を整え学びやすい場を作ることで、学習機会を増やすとともに、人権・同和教育の推進に努めます。

また、グローバル化や世の中を取り巻く環境の変化により、人々の生活スタイルも多様化してきており、働き方・暮らし方の価値観が大きく変化しています。

一人ひとりの人権を守っていくため、互いの個性や価値観の違いを認め合う相互理解と寛容さを養い、全ての人々が不当に差別されることのない共生社会の実現を目指し、人権教育の推進に努めます。

令和7年度 基本方針、重点目標及び重点項目一覧

基本方針	重点目標	重点項目
1 唐津の未来を担う人づくり	(1) 自己実現を図る学校教育の推進と国際社会へ対応する力の育成	①夢や誇りをもった子どもを育てる教育の推進 ②主体的に学ぶ子どもを育てる教育の推進 ③誰もが安心して学べる教育の推進 ④健やかな子どもを育てる教育の推進 ⑤校舎等学校施設の改築、長寿命化改良工事等 ⑥学校の規模適正化・適正配置
2 郷土愛を育み心豊かな人づくり	(2) 文化芸術・読書を通した子育て支援と学びの場の提供	①文化芸術活動の推進 ②図書サービスの充実 ③各サービスエリア拠点の強化・整備
	(3) 地域社会をつなぐ人づくり	①生涯学習の機会の充実と学習情報の提供 ②体験活動の拡充と支援 ③学校・家庭・地域の連携と地域社会活動の推進 ④生涯学習環境の整備
	(4) 文化財の保護と伝統文化継承の支援	①民俗文化財の保護・継承育成 ②埋蔵文化財等各種文化財の調査 ③史跡等の保護・整備 ④文化財・歴史遺産に関する保護・啓発活動
3 共に認め合い支え合う人づくり	(5) 人権・同和問題に対する啓発活動	①学校での人権・同和教育の推進 ②多様性の理解促進とともに学ぶ機会の充実 ③市民に対する人権・同和教育の推進

＜唐津市教育の基本方針の位置づけ＞

唐 津 市 総 合 計 画

めざすまちの姿

「魅力ある自然・歴史・文化にあふれた
住みたい 訪れたい 選ばれるまち 唐津」

＜教育分野におけるテーマ＞

- ・みんなの力で安全で安心して暮らせる多様性のあるまちへ
- ・未来をひらく人材を大切に地域で育むまちへ

基本的方向

未来を担うこどもをはぐくむ教育の充実を図る

学びを通じた創造力に満ちた人づくりを進める

男女共同参画の推進と多文化共生社会の形成を図る

唐津市教育の基本方針

唐津を愛し 未来をひらく 人をはぐくむ

1 唐津の未来を担う 人づくり

2 郷土愛を育み 心豊かな 人づくり

3 共に認め合い 支え合う 人づくり

唐津市人権・同和教育基本方針

人権・同和問題は、人類普遍の原理である人間の自由・平等と生存に関する問題であり、日本国憲法によって保障された基本的人権にかかわる課題である。

日本国憲法は、国政の基本として、個人の生命、自由及び幸福追求等の基本的人権を保障している。

しかし、現実には、基本的人権がすべての国民にひとしく保障されているとはいえない。とくに同和地区においては、職業選択の自由や居住及び移転の自由、結婚の自由などの市民的権利が完全には保障されていない。

部落差別は近世幕藩体制により制度化された身分差別であるが、差別意識は、いまなお解消されないでいる。したがって、部落差別を一日も早くなくすことは、国及び地方公共団体の責務であり、国民的課題である。このことは、同和対策審議会の答申にも明示されているところであり、そのなかでも教育の果たす役割は極めて大きい。

人権・同和教育は、人権尊重の精神に徹し、部落差別に対する正しい認識にたつて、真に差別をなくしていく意志と実践力をもった人間の育成をめざすものである。

特に、同和問題をすべての市民が等しく自らの課題として受けとめるとともに、その問題の解決に向けた行政の責任は、ますます重大になっている。

国連においては、「人権教育のための国連10年」（1995年～2004年）が採択され、わが国においても推進本部が設置され、人権教育が推進されてきた。引き続き2005年から「人権教育のための世界プログラム」が推進されている。

唐津市においても、「唐津市部落差別撤廃・人権擁護に関する条例」の制定及び「人権教育のための国連10年唐津市行動計画」を策定し、人権尊重のための取り組みを実施してきた。

唐津市教育委員会では、人権・同和教育に対する責務の重大さを自覚し、日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、国の同和対策審議会の答申並びに唐津市同和対策審議会の答申の趣旨に基づき、その基本方針をつぎのように定める。

- 1 「唐津市部落差別撤廃・人権擁護に関する条例」の目的にそつてすべての市民が人権・同和問題をみずからの課題として正しく認識し、人権・同和問題の解決に努めるよう、人権・同和教育を積極的に推進する。
- 2 学校教育のあらゆる分野に人権・同和教育を位置づけ、教師の自主性・計画的取り組みによって、これを積極的かつ具体的に展開するように努める。
 - (1) 同和地区の子どもたちの実態を正しく把握し、教育内容を充実するとともに教育環境等、教育条件の整備を図り、子どもたちの学習権と進路の保障に努める。
 - (2) すべての子どもたちが、真に「人間の尊さ」を知り、あらゆる差別を許さない民主社会の形成者となるよう、その育成に努める。
- 3 社会教育をはじめあらゆる機会に、基本的人権の尊重を基調とする学習をとりいれるとともに、社会のなかに根づよく残っている不合理な部落差別をなくすための、各種啓発活動を積極的に展開する。
 - (1) すべての社会教育活動に、基本的人権の尊重を基調とする学習をとりいれ、部落差別に対する認識を深めるための啓発活動を積極的に推進する。
 - (2) 同和地区における住民の自主的、組織的な教育活動を促進し、住民自らが教育、文化水準を向上させようとする学級、講座の開設や社会教育関係団体の諸活動を支援し学習の機会を保障する。
- 4 人権・同和教育を積極的に推進する意欲と実践力に富む指導者の養成に努め、人権・同和教育研究団体を助成する。

この方針の実施にあたっては、関係機関や団体と有機的な連携を図り、本市の実情に即した教育行政に基づき、所期の目的達成に努める。

唐津市人権・同和教育の具体策

I 学校教育における具体的方針と活動

1 具体的方針

- (1) 人権・同和教育に対する教師の正しい認識とその共通理解の上に、人権・同和教育の組織づくりに努める。
- (2) 人権・同和教育について、全校的計画の樹立を図り、これを積極的、具体的に推進する。
- (3) 真に人間の尊さを知り、あらゆる差別を許さない民主社会の形成者となりうる児童・生徒の育成に努める。
- (4) 同和地区の子ども達の実態を正しく認識し、子どもの人権学習と進路の保障に努める。

2 具体的活動

- (1) 校長会をはじめ、諸団体に人権・同和教育の一層の推進を促す。
- (2) 児童・生徒支援教員と連携し、各学校の研究強化を図る。
- (3) 各小中学校における人権・同和教育の自主的な研究を進め、年間計画に位置づけ、計画的・具体的内容の研修を進める。
- (4) 唐津地区人権・同和教育研究会の活動が積極的に行われるよう支援する。

II 社会教育における具体的方針と活動

1 具体的方針

- (1) 全ての市民が、人権・同和問題を自らの課題として正しく認識し、人権・同和問題の解決に努めるよう教育啓発を推進する。
- (2) あらゆる機会に基本的人権の尊重を基調とする学習を行い、差別をなくすため各種教育活動を推進する。
- (3) 人権・同和教育を積極的に推進する意欲と実践力に富む指導者の養成のための研修を強化する。

2 具体的活動

- (1) 同和对策本部、人権・同和对策課、学校教育課等と密接な連携を図り、協力しながら行政総体として取り組み、市民の啓発に努める。
- (2) 教育委員会職員が、教育行政者としての責任の上に立って、先駆的役割を果たすことができるよう研修を深める。
- (3) 関係団体との密接な連携を保ち、同和地区における社会教育の充実を期する。
- (4) 公民館における社会教育講座及び団体活動の中に、人権・同和问题学習を系統的・継続的に位置づけ実践する。
- (5) 校区、町内会単位での人権・同和问题学習会の実施等、更に、広く住民啓発活動を強化する。
- (6) 社会教育関係団体の役員・指導者の研修を強化し、人権・同和问题が自分とのかかわりの中にあることの認識を深めさせる努力をする。
- (7) 企業・団体役員等への研修強化及び研修実施企業・団体の拡大を図る。
- (8) 各種団体への啓発強化に努める。
- (9) 視聴覚教材の活用並びに参加体験型研修による学習内容の充実を図る。
- (10) 広報活動の内容を吟味し、更に、積極的にこれを推進する。

唐津市部落差別撤廃・人権擁護に関する条例

〔平成17年3月25日〕
〔条 例 第360号〕

（目 的）

第1条 この条例は、すべての国民に基本的人権の享有を保障し、法の下での平等を定める日本国憲法の理念及び同和対策審議会答申の精神にのっとり、最も深刻にして重大な社会問題である部落差別をはじめ、あらゆる差別により今なお人間の尊厳が侵されていることにかんがみ、速やかに部落差別等の撤廃と人権擁護を図り、もって人権尊重を基調とする差別のない明るい唐津市の実現に寄与することを目的とする。

（市の責務）

第2条 市は、前条の目的を達成するため必要な施策を積極的に推進するとともに、行政のすべての分野で市民の人権意識の高揚に努めるものとする。

（市民の責務）

第3条 すべての市民は、相互に基本的人権を尊重するとともに、部落差別をはじめあらゆる差別をなくすための施策に協力し、自らも部落差別をはじめ人権侵害に関する行為をしてはならない。

（市の施策の推進）

第4条 市は、基本的人権を擁護し、部落差別を撤廃するために必要な生活環境の改善、社会福祉の充実、産業の振興、職業の安定、教育の充実、人権擁護意識の高揚等に関する施策について、市民及び関係団体と協力のうえ推進に努めるものとする。

（教育及び啓発活動の充実）

第5条 市は、市民の人権意識の普及高揚を図るため、関係団体との協力関係を密にし、充実した人権教育を推進するとともに、あらゆる機会をとらえて啓発活動を行い、人権擁護の社会づくりに努めるものとする。

（推進体制の充実）

第6条 市は、部落差別等の撤廃に関する施策を効果的に推進するため、国、県及び関係団体と連携を図り、推進体制の充実に努めるものとする。

（審 議 会）

第7条 部落差別をはじめあらゆる差別をなくすための重要事項について調査審議するため、唐津市部落差別撤廃・人権擁護審議会（以下「審議会」という。）を置く。

2 審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

（委 任）

第8条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

（施行期日）

この条例は、公布の日から施行する。

教 育 総 務



高峰小・中学校

教 育 総 務

1 基 本 方 針

本市の教育方針の具体的実現と教育効果を一層高めるため、良好で快適な教育環境の保持向上と安全性の向上を図るため、校舎等学校施設の改築、長寿命化改良工事等を推進します。

また、唐津市立学校通学区域審議会の答申に沿った学校の規模適正化・適正配置を推進します。

2 重点目標、重点項目及び具体的施策

重点目標	重点項目	区 分	具 体 的 施 策
1 唐津の未来を担う人づくり	(1) 自己実現を図る学校教育の推進と国際社会へ対応する力の育成	①校舎等学校施設の改築、長寿命化改良工事等	・改修工事 - 小学校特別教室空調設備設置工事 - 小中学校トイレ洋式化工事 - 成和小学校インターフォン設置工事 - 北波多中学校防球ネット設置工事 - 名護屋小学校屋上及び児童玄関防水補修工事 - 加唐小中学校屋上防水シート改修工事 - 呼子小学校消防用設備整備工事 - 第五中学校校門横フェンス更新工事 - 他 ・長寿命化改良事業 - 鏡中学校長寿命化改良事業 - 鏡中学校屋内運動場長寿命化改良事業 - 西唐津中学校長寿命化改良事業
		②学校の規模適正化・適正配置	・地元説明会の開催 ・複式学級の解消

3 学校施設の現況

(1) 小学校

※補強年度について
 ◎新耐震基準で建設された建物のため、耐震性が確保されている
 ○旧耐震基準で建設されたが、耐震診断の結果、耐震性があると判定された建物。
 記載なし 旧耐震基準で建設され、耐震診断の結果、耐震性がない建物及び耐震診断未実施
 (令和7年5月1日現在)

区分	校 地 面 積 (㎡)			建 物										プ ー ル																
	計	建物敷地		運 動 場		その他	校 舎 (㎡)			教 室 数							屋内運動場 (㎡)		鉄 骨 その他	改 修 年 ※補強年度	鉄 筋 その他	鉄 筋 その他	構 造	規 模	コ ー ス					
		面 積	1 人 当 たり	面 積	1 人 当 たり		計 (建設年月)	鉄 骨 その他	木 造	改 修 年 ※補強年度	普通	理科	生活	音楽	図工	家庭 視聴	パソ コン	図書								特別 活動	教育 相談	小 計	合 計	
小学校名																														
東唐津小	8,030	3,105	53.5	4,925	84.9		2,613	2,581	32				(26)	6	1	1	1	1	1	3	9	15	744		コンクリート	25×12	6			
外 町 小	22,737	11,528	35.4	11,209	34.4		6,137	6,081	56				(17.18)	19	1	1	1	1	1	19	1	26	45	928	(47.11)	コンクリート	25×11 10×4	5 1		
長 松 小	26,224	11,202	15.8	12,104	17.1				49				(17.18)	32	2		2	1	2		4	2	15	47		◎	コンクリート	25×13 8×15	6	
西唐津小	25,813	11,456	47.3	11,793	48.7		5,647	5,598	49				(7.8)	14	2	1	1	2		1	1	2	21	35	980	(46.12)	○	コンクリート	25×10 25×4.4	5 1
高 峰 小	15,076	5,975	50.6	9,101	77.1		3,557	3,475		82	(23.24)		(7.8)	7	1	1	1	2		1	1	2	11	18	557	(27.1)	◎	コンクリート	25×15	6
高 島 小	11,071	2,275	325.0	8,796	1,266.5		1,123	65	73	985	(23.24)		(23.24)	4	1		1	1	1	2		8	12		534	(24)	◎	コンクリート	25×11	6
佐 志 小	23,020	13,288	55.8	9,732	40.8		8,388	8,338	50				◎													(12.3)	◎	コンクリート	25×14	5
鏡 山 小	22,225	13,050	12.7	9,175	8.9								(19.20)	44	2		1	1	1	3	2	12	56	1,415	(27.2)	◎	コンクリート	25×8 25×4	5 1	
久 里 小	19,015	8,250	28.3	10,765	36.9								◎												(R3.12)	◎	コンクリート	25×11	6	
鬼 塚 小	28,127	12,874	40.6	12,163	38.3		3,805	3,704	101				(24)	16	1		1	1			2	7	23	853	(54.3)	(24)	◎	コンクリート	25×11	6
湊 小	17,430	7,833	63.1	7,656	61.7		3,913	3,817	43	53			(22)	9	1		1	1	1	7		14	23	900		(23)	◎	コンクリート	25×11	6
成 和 小	38,065	14,325	50.2	9,425	33.0		(5.3)						◎											(26.2)	◎	(49.3)	◎	コンクリート	25×13	6
大 志 小	19,388	9,464	21.7	9,924	22.8		(3.3)						◎											(3.3)	◎	(3.3)	◎	コンクリート	25×9.5	5
							4,935	4,885	50					20	1		1	3		5	1	13	33	919	(25.3)	◎	(55.8)			

※補強年度について
 ◎新耐震基準で建設された建物のため、耐震性が確保されている
 ○旧耐震基準で建設されたが、耐震診断の結果、耐震性があると判定された建物。
 記載なし 旧耐震基準で建設され、耐震診断の結果、耐震性がない建物及び耐震診断未実施

区分 小学校名	校 地 面 積 (㎡)			建 物																	プ ー ル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	計	建物敷地		運 動 場		校 舎 (㎡)	教 室 数										屋 内 運 動 場 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		面 積	1 人 当 たり	面 積	1 人 当 たり		鉄 骨 鉄 筋 計 (建設年月)	鉄 骨 鉄 筋 計 (建設年月)	改 修 年 ※補強年度	普通	理科	生活	音楽	図工	家庭	視聴	パソ コン	図書	特別 活動	教育 相談	小計	合計	鉄 筋 合計	鉄 骨 その他	改 修 年 ※補強年度	鉄 筋 合計	構 造	規 模																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
																													面 積	1 人 当 たり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
浜 崎 小	29,317	12,722	17.6	12,733	17.6	3,862																34	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

(2) 中 学 校

※補強年度について
 ◎新耐震基準で建設された建物のため、耐震性が確保されている
 ○旧耐震基準で建設されたが、耐震診断の結果、耐震性があると判定された建物。
 記載なし 旧耐震基準で建設され、耐震診断の結果、耐震性がない建物及び耐震診断未実施
 (令和 7 年 5 月 1 日現在)

区分 中学校名	校 地 面 積 (㎡)			建 物										プ ー ル																			
	計	建物敷地		運 動 場		その他	校 舎 (㎡)			教 室 数							屋内運動場 (㎡)		改修年 ※補強年度	鉄 骨 その他	鉄 筋	構 造	規 模	コ ー ス									
		面 積	1 人 当たり	面 積	1 人 当たり		普通	理科	音楽	美術	技術	家庭	外国語	視聴 覚	パソ コン	図書	特別 活動	教育 相談							進路 指導	小計	合計						
																												鉄 骨 その他	鉄筋 (建設年月)	計	鉄筋 その他	木造	改修年 ※補強年度
第 一 中	40,739	14,555	26.1	17,984	32.3	8,200	7,272	7,161	111		20	2	1	1	1	2			1	1	12	2	1	24	44	1,227			コンクリート	25×15	7		
							(25.7)																			(5.3)		◎	(9.3)				
佐 志 中	36,706	25,359	201.2	11,347	90.0		6,955	6,882	73	(30.R1)	8	2	1	1	1	2			1	1	7	4		20	28	1,043		(R1)	コンクリート	25×15	6		
							(56.9)			(24)																(56.9)		(23)	(56.9)				
高 峰 中	16,477	6,105	101.7	10,244	170.7	128	1,640	1,528	112	(24)	4	1		1	1						2			5	9	360		(24)	(小併)				
							(54.3)			(24)																							
第 五 中	24,489	11,829	34.8	12,660	37.3		6,654	6,454	200		14	2	2	1	1	2			1	1	12	1		23	37	1,103			コンクリート	25×13	6		
							(61.8)			◎																	(63.3)	◎	(63.3)				
鏡 中	35,811	17,388	39.2	18,423	41.5		5,218	5,202	16	(24)	18	2	1	1	1	2			1	1	2		11	29	1,079		(23)	コンクリート	25×13	6			
							(57.3)																				(57.3)						
鬼 塚 中	34,844	17,633	64.1	17,211	62.5		4,918	4,794	124	(28.29)	13	2	1	1	1	1			1	1	7	3		18	31	1,118			コンクリート	25×13	6		
							(54.3)			(24)																	(54.3)	○	(54.3)				
湊 中	19,911	7,939	198.4	11,972	299.3		3,809	3,630	179	(22)	5	2	1	1	1	1			1	1	6	1		15	20	1,184			コンクリート	25×13	6		
							(57.3)																				(28.6)	◎	(57.3)				
西唐津中	35,000	19,042	140.0	15,958	117.3		5,761	5,746	15	(25)	9	2	1	1	1	2			1	1	10			19	28	1,181			コンクリート	25×13	6		
							(55.3)																				(55.8)	(24)	(55.8)				
浜 玉 中	25,627	13,768	35.1	11,859	30.2		5,784	5,779			15	2	1	1	1	3			1	1	8	2		20	35	1,886							
							(28.8)																				(28.3)	◎					
虹の松原分校 (浜玉中)	県所有						県所有				2			1	2				1	5	1			10	12								
蔵 木 中	17,390	11,610	163.5	4,833	68.0	947	3,352	3,189	163	(29.30)	4	1	1	1	1	1			1	1	2	2		11	15	1,701			ステンレス	25×14	7		
							(55.8)			(24)																	(57.3)	◎	(30.7)				
相 知 中	34,814	13,216	100.1	20,436	154.8	1,162	4,729	4,506	183	(27.28)	8	2	1	1	1	2			1	1	7	4		20	28	1,537			コンクリート	25×15	7		
							(49.1)			(27.28)																	(11.2)	◎	(60.9)				
北波多中	23,524	5,773	51.0	16,431	145.4	1,320	3,362	3,333	29	(15)	5	1	1	1	1	2			1	1	6	1		16	21	1,403			コンクリート	25×14	7		
							(54.3)			(15)																	(6.3)	◎	(48.12)				

※補強年度について
◎新耐震基準で建設された建物のため、耐震性が確保されている
○旧耐震基準で建設されたが、耐震診断の結果、耐震性があると判定された建物。
記載なし 旧耐震基準で建設され、耐震診断の結果、耐震性がない建物及び耐震診断未実施

区分 中学校名	校 地 面 積 (㎡)				建 物										プ ー ル																
	計	建物敷地		運 動 場		校 舎 (㎡)				教 室 数										鉄 骨 改修年 ※補強年度	鉄 筋 その他	鉄 骨 改修年 ※補強年度	構 造	規 模	コ ー ス						
		面 積	1 人 当 たり	面 積	1 人 当 たり	計 (建設年月)	鉄 筋 その他	鉄 骨 木造	改修年 ※補強年度	普通	理科	音楽	美術	技術	家庭	外国語	視聴	パソコン	図書							特別 活動	教育 相談	進路 指導	小計	合計	
肥 前 中	29,310	16,897	222.3	10,347	136.1	2,066	その他	50	(26.27)	5	1	1	1	1	2			1	1	11	2	21	26	1,495	457		コンクリート	25×14	7		
海 青 中	46,469	11,032	69.3	23,159	145.6	12,278			○	10	2	1	1	1	2			1	1	7	2	18	28	1,350	364	(24)	コンクリート	25×15	7		
馬 渡 中	3,006	1,948	324.6	684	114.0	374			(24)	2	1	1	1	1			1		3		8	10	736		(24)	(24)改修					
加 唐 中	5,056	1,666	833.0	1,598	799.0	1,792			(25)	1	1	1	1	1	1				2	1	1	8	9	669		○					
小 川 中	736			小川小 併 設		736		45	(17)	2	1	1	1	1	1		1		2	1		8	10	813		(26)	(小併)				
七 山 中	9,985	5,214	124.1	4,771	113.5				◎															(6.3)		◎					
									(19)	5		1	1	1			1	1	1	2		8	13	1,224			コンクリート	25×12	6		
計	439,894	200,974	67.4	205,146	68.8	29,003		95	(19)	150	27	16	19	20	26	0	2	15	15	112	29	2	283	433	21,109	821	○	(50.7)			

学 校 教 育



いきいき学ぶからつっ子育成事業（地引網体験）

学 校 教 育

1 基 本 方 針

学校マネジメントの充実を図り、挑戦や失敗を重ねながら自分で考え、判断し、行動できる児童生徒、夢と唐津への誇り、人を想う優しさをもった児童生徒の育成を図ります。

2 重点目標、重点項目及び具体的施策

重点目標	重点項目	区 分	具 体 的 施 策
1 自己実現を図る学校教育の推進と国際社会へ対応する力の育成	(1) 夢や誇りをもった子どもを育てる教育の推進	①「認めて、ほめる」教育の推進	ア 児童生徒と向き合う大人の基本姿勢の周知 ・児童生徒の主体的な考えや挑戦を尊重し、認め、ほめる ・自己肯定感や自己有用感の高揚
			イ 学校・家庭・地域の役割分担と相互連携 ・学校・家庭・地域が一体となって児童生徒を育む地域とともにある学校づくり
		②本物に触れる体験活動とキャリア教育の充実	ア いきいき学ぶからつっ子育成事業の効果的活用 ・地域活力を生かした学力の基盤づくりの推進 ・地域人材を活用した外部講師導入による学習の深化 ・地域の教育的財産（ひと・もの・こと）の有効活用
			イ 国と郷土唐津の文化や伝統の学習 ・「わたしたちの唐津市」「郷土につくした人々」等の活用 ・地域人材、文化財等を活用しての学習、体験的活動
	(2) 主体的に学ぶ子どもを育てる教育の推進	①主体的・対話的で深い学びの推進及び学力向上	ウ 持続可能な社会づくりの推進 ・SDGs 17目標の理解 ・持続可能な社会づくりを推進する力の育成
			ア 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ・「唐津の学びスタイル」に基づく授業公開の実施 ・学力を支える基礎・基本の定着と強化 ・学力向上に向けた学校マネジメントの充実 ・学力向上推進教員及びスーパーティーチャーの活用 ・国調査、県調査の実施による実態分析と、分析結果に基づく指導の改善
		②英語教育の充実	イ 教職員の授業力の向上 ・「唐津の学びスタイル」に基づく授業実践と共有 ・教科別研究部会、専門部会による教育課題の検討・解決のための研修推進 ・校内研修等の充実 ・個人・協同の自主研究の推進 ・教職員研究論文及び創作教具作品募集への積極的応募 ・県教育センターとの連携
			ア 英語によるコミュニケーション能力の育成 ・小中学校における外国人英語指導助手の有効活用 ・小学校教科担任（英語専科教員）の活用 ・英語による言語活動の充実 ・SAGAEスタディ（英語デジタル教材）の積極的な活用 ・中学3年対象に外部検定試験（英検）の実施（県事業） ・全小中学校におけるGTECの実施と検証
			イ 教職員の授業力の向上 ・外国語による授業実践と共有 ・外国語教育指導力向上研修会の実施
			ウ 国際理解の推進 ・他国の文化や伝統の学習

重点目標	重点項目	区 分	具 体 的 施 策
		③ICT活用教育の推進	ア 1人1台タブレット端末活用の推進 ・タブレット活用の目標値設定と分析・検証 ・タブレットの日常的な活用及び常時持ち帰りの実施 ・タブレットを活用した教職員研修の充実 ・研究指定校及び研究推進校による授業公開の実施 ・発達段階に応じた「情報活用能力育成系統表」の有効活用 ・プログラミング学習における活用 ・教育相談や教育支援室（スマイル）での活用等 イ 電子黒板及びデジタル教科書の活用による授業改善 ・デジタル教科書を活用した分かりやすい授業づくり ・電子黒板を活用した効果的な指導方法の研究
		④家庭教育の充実	・家庭学習の手引きの活用 ・学びの習慣化
		⑤幼保小の連携強化	・幼保小の架け橋プログラム(スタート・アプローチカリキュラム)の周知と見直し ・幼保小連絡協議会の充実と幼保小部会との連携 ・幼保小合同研修の充実
	(3)誰もが安心して学べる教育の推進	①心の教育の充実	ア 道徳教育の充実 ・「考え、議論する道徳」の授業づくりの推進 ・「ふれあい道徳」の実施 ・特別の教科 道徳の時間を柱とした効果的な全体計画、年間指導計画の策定 ・道徳教育推進教師及びスーパーティーチャーの活用 イ 自他に対する肯定感や思いやりの気持ちを育てる態度の育成 ・外部人材を活用した本物に触れる体験的活動の充実 ・キャリア教育の充実 ・地域との協働に向けた広報や連絡・指導体制の充実 ウ ネットリテラシー教育の充実 ・SNSトラブル等の事例に基づくネットリテラシー教育の推進 ・ネット依存及び健康被害の予防教育の取組 ・研修会等への積極的な参加
		②インクルーシブ教育の視点を踏まえた特別支援教育の充実	ア 就学支援の充実 ・唐津市就学相談会の効果的運用 ・学校及び唐津市教育支援委員会との密な連携と活動の充実 ・特別な支援を要する児童生徒の適正判断と就学支援の充実 イ 特別支援教育の充実 ・特別支援教育についての校内研修の推進 ・特別支援教育エリアーリーダー及びアドバイザーの活用・連携 ・特別支援教育コーディネーターを中心とした支援体制の整備 ・通級指導教室及び特別支援学級の質的・量的充実 ・唐津地区特別支援教育研究会の充実 ・「手をつなぐ育成会」との連携 ・生活支援員及び医療的ケア看護職員の配置等による児童生徒への支援 ・唐津特別支援学校や専門家との連携 ウ 各専門機関との連携 ・幼少期からの福祉部との密な連携と情報の共有 ・医療機関や療育機関との継続的な相談体制の構築
		③問題行動、不登校への支援・対応の充実	ア 生徒指導の充実 ・生徒指導体制の確立と指導法の研究 ・基本的生活習慣や発達段階に応じた規範意識の育成 ・Q-U活用による客観的実態把握と適切な対応 ・7校生徒指導連絡会の開催 ・関係機関との連携

重点目標	重点項目	区 分	具 体 的 施 策
			イ 教育相談の充実 ・教育相談体制の充実とＳＣやＳＳＷの有効活用 ・教育支援室や青少年支援センターとの連携 ・魅力ある学校・学級づくりと不登校への初期対応 ・不登校対策支援特認校（高島小）設置による児童生徒の居場所づくり ・ヤングケアラーの把握及び理解促進
		④いじめ防止に向けた対策の充実	ア 唐津市いじめ防止基本方針の活用 ・唐津市いじめ防止基本方針の周知徹底 ・唐津市いじめ問題対策委員会の開催 ・いじめ防止のための取組の充実 ・関係諸機関と連携したいじめ問題への対応 ・教育委員会と学校の連携強化（調査組織による調査） ・重大事態に対する適切な対応 イ 学校のいじめ防止に対する取組の充実 ・いじめ防止に対する校内体制の充実 ・アンケートの実施と結果の有効活用 ・学校いじめ対策委員会によるいじめ防止対策の推進 ・いじめの未然防止、早期発見、早期対応、再発防止、解消へ向けての取組の充実 ・いじめ等問題対策指導員の派遣
		⑤外国につながるのあるこどもへの支援の充実	・日本語指導加配教員による指導の充実 ・関係機関との連携と支援体制の充実 ・多言語翻訳機能、タブレット端末等の学ぶ環境の整備
	(4) 健やかなこどもを育てる教育の推進	①食育・健康教育の推進と体位・体力の向上	ア 食育の推進と学校給食指導の充実 ・栄養教諭、学校栄養職員による指導の充実 ・学校給食における家庭との連携 イ 学校保健と安全教育の推進 ・虫歯予防の一環としてのフッ素洗口の実施 ・保健統計の実施 ・外部講師を活用したエイズ教育・性教育、防煙教育・薬物乱用防止教育の推進 ・学校環境衛生の充実と安全点検の強化 ・交通事故防止の徹底と登下校時の安全指導 ウ 児童生徒及び職員の健康管理の徹底 ・健康診断実施による疾病異常の治療指導の徹底 ・専門医検診による適正診断の実施 ・教職員の健康診断と健康管理の徹底 エ 体位・体力の向上及び学校体育の充実 ・保健体育の授業の充実 ・体育的行事の充実 ・さがんキッズ体力アップ記録カードの活用 ・スポーツチャレンジの推進 ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の分析・活用 ・授業研究会の実施 ・体育施設の整備充実と安全管理 オ 運動部活動の充実 ・「運動部活動の在り方に関する方針」の周知・徹底 ・活動におけるルール遵守の徹底と社会性の涵養 ・中体連大会及び各種大会への参加、協力 ・部活動休養日の設定（第３日曜日、第１水曜日） ・部活動指導員の活用

重点目標	重点項目	区 分	具 体 的 施 策
			力 部活動改革の推進 ・地域クラブ移行に向けた関係者会議の実施 ・関係各課、機関等との連携
			キ インフルエンザ等感染症予防の啓発と対応 ・基本的な感染症対策の徹底 ・積極的に感染予防に努める態度の育成 ・学校医との連携 ・学校・家庭・地域及び関係機関との連携と情報の共有
		②安心安全な学校給食の実施	・安心安全な学校給食環境の提供 ・衛生管理と食中毒予防の徹底 ・食物アレルギーに対する適切な対応
2 人権・同和問題に対する啓発活動	(1) 学校での人権・同和教育の推進	①人権・同和教育の推進	・人権・同和教育の全体計画・年間指導計画の策定と実践 ・校内人権・同和教育研修会の計画的・効果的実施 ・各種大会、研修会への積極的な参加 ・唐津地区人権・同和教育研究会との連携 ・障がい者等の人権問題についての啓発 ・多様な性の在り方に関する意識の向上
	(2) 多様性の理解促進とともに学ぶ機会の充実	①個性や多様性を尊重する意識の醸成	・児童生徒が主体的に議論できる場の保障（生徒会活動等） ・個性の伸長につながるインクルーシブ教育の推進 ・多様な性の在り方に関する意識向上と理解促進 ・関係機関との連携及び相談窓口の周知

研 究 委 嘱

学校名	研 究 内 容	委嘱機関	委嘱年数	経 過
外町小	1人1台端末を活用した授業改善	佐賀県	2年	2年次
海青中	佐賀県研究校指定事業（外国語教育）	佐賀県	2年	2年次
第五中	佐賀県研究校指定事業（SDGs）	佐賀県	2年	2年次
伊岐佐小	佐賀県研究指定校事業（教育課程）	佐賀県	2年	2年次
厳木中 厳木小	へき地・小規模校教育	佐賀県	2年	2年次
佐志中	よりよい生き方を実践する力を育む道德教育の推進事業	文科省 佐賀県	2年	1年次
全小中学校	いきいき学ぶからつつ子育成事業	唐津市	1年	1年次
相知中 相知小 伊岐佐小	市学力向上指定校	唐津市	2年	2年次
第一中 長松小 大志小	市学力向上指定校	唐津市	2年	1年次
湊中 湊小	市学力向上推進校	唐津市	1年	1年次

校内研究のテーマ

(小 学 校)

	学 校 名	令 和 7 年 度 研 究 テ ー マ	教科・領域
1	東 唐 津 小	児童の「課題」を解決するための実践研究 ～教師一人一人が設定した教科等において～	全教科・全領域
2	外 町 小	自ら選び、吟味して、自分らしく学ぶことの楽しさを実感する児童の育成 ～個別最適な学びを生み出す単元をデザインして～	全教科・全領域
3	長 松 小	主体的に学びに向かう子どもの育成 ～国語科の単元づくりを通して～	国語科
4	西 唐 津 小	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導方法の研究 ～算数科を中心にして～	算数科
5	高 峰 小	夢や目標の実現に向けた、主体的な学びの充実 ～小中のつながりを意識した活動を通して～	全教科
6	高 島 小	高島を愛する児童－その基盤となる力を身につける個別最適な 学びと協働的な学び－	全教科
7	佐 志 小	思いや考えを認め合い、高め合う児童の育成 ～自分の思いや考えを表現できる算数科指導方法の工夫～	算数科
8	鏡 山 小	主体的にいきいきと学ぶ児童の育成 ～振り返りの充実による個々の成長の自覚を目指して～	全教科・全領域
9	久 里 小	全ての児童が安心感を持ち、居心地のいい学校・学級づくりを目指して	全教科・全領域
10	鬼 塚 小	自己を見つめ、よりよく生きようとする児童の育成 ～他教科とつなぐ道徳科の授業づくりを通して～	道徳
11	湊 小	自分の考えをもち、学び合うことができる児童の育成 ～読み取る力を高めるための手立ての工夫～	算数科・国語科
12	成 和 小	思考力を育成する指導法の工夫 ～「かく」ことの指導を通して～	全教科・全領域
13	大 志 小	自らの思いや考えを持ち、自ら学び、共に高め合う大志っ子の育成 ～児童が主体的に学び、互いの考えを大切にできる授業を目指して～	算数科
14	浜 崎 小	学ぶ楽しさを実感し、主体的に学び続ける児童の育成 ～各教科等におけるラーニングマウンテンを活用した授業づくりを通して～	全教科
15	虹の松原校 分	児童自立支援施設との協働による特別支援教育の充実	特別支援教育
16	玉 島 小	「自分らしさ」を表現できる児童の育成 ～「聞きたい・話したい・やってみたい」児童を育成する学習活動の工夫～	全教科・全領域
17	平 原 小	学ぶ楽しさを実感し、主体的に学び続ける児童の育成	全教科
18	巖 木 小	主体的、協働的に学ぶ児童・生徒の育成 ～9年間の系統性を意識した学習づくりと心づくり～	へき地・小規模校教育

	学 校 名	令 和 7 年 度 研 究 テ ー マ	教科・領域
19	相 知 小	自ら考えを深め、「4つの感」を実感する児童の育成	国語科
20	伊 岐 佐 小	個別最適な学びと協働的な学びの一体化に向けた教育課程の工夫	教育課程 学力向上
21	北 波 多 小	UD（ユニバーサルデザイン）の視点を取り入れた学校づくり ～すべての児童が安心して過ごし、学ぶことができる学校に～	全教科・全領域
22	肥 前 小	自分の思いを伝え、お互いを認め合うこどもの育成	特別活動
23	向 島 分 校	休 校	
24	名 護 屋 小	共に学び合い、確かな学力を身に付ける児童の育成 ～算数科における数学的な思考力・表現力を育む指導の工夫～	算数科
25	馬 渡 小	児童生徒の学びに向かう力の育成 ～児童生徒の自己調整力を高めるための授業づくり～	全教科
26	加 唐 小	9年間を見通した基礎学力の定着と実践的コミュニケーション能力の育成 ～個に応じた指導方法の工夫を通して～	学力向上
27	松 島 分 校	休 校	
28	打 上 小	学習課題に向き合い、対話的に学ぶ児童の育成	算数科
29	呼 子 小	自他を大切にするとともに、主体的に考え・動く子どもの育成	算数科
30	小 川 小	思考力、判断力、表現力を高める学習指導 ～子どもの実態に応じたアウトプット活動を通して～	全教科・全領域
31	七 山 小	主体的・対話的に学び合う児童生徒の育成 ～思考力・判断力・表現力を培う話し合い活動の充実～	算数科・国語科

(中 学 校)

	学 校 名	令 和 7 年 度 研 究 テ ー マ	教科・領域
1	第 一 中	主体的に学び、自ら学習を充実させることのできる生徒の育成 ～学びを自ら調整することに視点を置いた授業実践を通して～	学力向上
2	佐 志 中	しなやかに自分らしく生きる生徒の育成 ～一人一人の道徳性を高めることを通して～	道徳
3	高 峰 中	夢や目標の実現に向けた、主体的な学びの充実 ～小中のつながりを意識した活動を通して～	キャリア教育 学力向上
4	第 五 中	持続可能な社会の創り手を育む教育の研究	全教科
5	鏡 中	「学びに向かう力」を育むための「教科する」授業開発の研究 ～教科の学びを「使える」から「使えた」と評価できる生徒の育成を目指して～	全教科・全領域
6	鬼 塚 中	一人一人が「分かる・できる」学習指導の研究 ～授業改善とよりよい集団作りを目指して～	学力向上
7	湊 中	主体的に取り組む生徒の育成 ～深い学びが実感できる振り返りをめざして～	全教科・全領域
8	西 唐 津 中	生徒の学習意欲を高める学習方法の工夫 ～授業や家庭学習でのタブレット活用の深化（進化）を目指して～	全教科
9	浜 玉 中	学ぶ楽しさを実感し、主体的に学び続ける生徒の育成	全教科
10	虹の松原校 分	児童自立支援施設との協働による特別支援教育の充実	特別支援教育
11	巖 木 中	主体的、協働的に学ぶ児童・生徒の育成 ～9年間の系統性を意識した授業づくりと生活づくり～	へき地・小規模校教育
12	相 知 中	4つの感を大切にした児童生徒主体の教育活動の工夫 ～ウェルビーイングの視点を持った生徒の育成～	学力向上
13	北 波 多 中	明日への期待を育む教育活動の工夫 ～誰一人取り残さない学びの環境づくりを通して～	全教科・全領域
14	肥 前 中	一人一人が自信をもって表現できる環境づくりと授業改善	全教科・全領域
15	海 青 中	自他を大切にし、互いに認め合い、共に高め合う生徒の育成	英語科 全教科
16	馬 渡 中	児童生徒の学びに向かう力の育成 ～児童生徒の自己調整力を高めるための授業づくり～	全教科
17	加 唐 中	9年間を見通した基礎学力の定着と実践的コミュニケーション能力の育成 ～個に応じた指導方法の工夫を通して～	学力向上
18	小 川 中	思考力、判断力、表現力を高める学習指導 ～子どもの実態に応じたアウトプット活動を通して～	全教科・全領域
19	七 山 中	主体的・対話的に学び合う児童生徒の育成 ～思考力・判断力・表現力を培う話し合い活動の充実～	学力向上

3 児 童 ・ 生 徒 数

(1) 児童数・生徒数・学級数

① 市立小学校

(令和7年5月1日現在)

区 分 学校名		1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		合 計	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1	東 唐 津 小	6	1	11	2	13	1	2	2	11		11	1	358	27
2	外 町 小	148	13	461	24	353	2	545	2	362	3	856	24	2325	618
3	長 松 小	5104	25	595	14	10125	15	4132	4	8125	15	8125	26	40706	729
4	西 唐 津 小	133	12	436	23	342	2	341	2	741	12	249	2	20242	413
5	高 峰 小	119	12	118	1	13	1	122	12	116	1	530	1	9118	28
6	高 島 小			12	12			2		2	1	1		17	13
7	佐 志 小	235	12	38	2	736	23	145	2	145	2	139	13	12238	414
8	鏡 山 小	13177	49	18165	38	18164	38	18185	38	12170	6	12162	38	91023	1747
9	久 里 小	646	13	552	24	553	13	337	12	448	13	555	2	25291	617
10	鬼 塚 小	249	24	445	2	347	2	971	13	448	3	357	13	25317	517
11	湊 小	14	1	25	12	322	23	121	1	119	1	23	1	7124	39
12	成 和 小	244	13	36	1	46	2	346	24	169	2	244	2	9285	314
13	大 志 小	871	35	564	13	876	13	380	3	671	24	673	13	36435	821
14	浜 崎 小	2127	15	7149	16	11103	25	8114	15	13115	36	5113	15	46721	932
15	虹の松原分校					11	11							11	11
16	玉 島 小	14	12	4		7	1	10	12	8	1	16		439	26
17	平 原 小	6	1	2		5	1	6		14	12	6		129	14
18	巖 木 小	12	1	18	1	21	12	321	12	18	1	431	1	9121	28
19	相 知 小	225	12	528	23	348	2	434	12	734	12	648	13	27217	614
20	伊 岐 佐 小	2	1	9	1	6	1	3		3	1	3		26	4
21	北 波 多 小	336	23	326	1	238	2	31	1	345	2	339	2	14215	211
22	肥 前 小	16	1	119	12	221	1	224	1	31	1	228	12	7139	28
23	向 島 分 校														
24	名 護 屋 小	9	1	39	12	7		19	12	217	1	213	1	864	27
25	馬 渡 小	1	1	1		1	1	1		1	1	3		8	3
26	加 唐 小			12	12			2		2	1	1		17	13
27	松 島 分 校														
28	打 上 小	15	1	7	1	19	1	218	12	115	1	14	1	388	17
29	呼 子 小	216	12	217	1	424	12	18	1	125	1	228	12	11128	39
30	小 川 小			2	1	1		3	1	1		1	1	8	3
31	七 山 小	214	12	219	12	110	1	15	1	214	1	13	1	785	28
合 計		53929	2463	74960	2161	861,002	1556	751,042	1555	781,060	1355	751,072	1455	4416,065	102345

※上段の数は特別支援学級（内数）

※下段の数は特別支援学級を含む総児童数及び総学級数

※学級数空欄は複式学級

※特別支援学級数の空欄は複式学級と同様に低学年に記載

② 市立中学校

(令和7年5月1日現在)

区 分 学校名		1 年		2 年		3 年		合 計	
		生 徒 数	学級数	生 徒 数	学級数	生 徒 数	学級数	生 徒 数	学級数
1	第 一 中	9 176	2 7	8 190	1 6	13 190	3 8	30 556	6 21
2	佐 志 中	1 39	1 3	2 44	1 3	43	2	3 126	2 8
3	高 峰 中	1 19	1 2	1 20	1 2	1 21	1	3 60	2 5
4	第 五 中	6 109	2 5	4 99	3	5 131	1 5	15 339	3 13
5	鏡 中	9 137	2 6	12 150	3 7	6 156	1 6	27 443	6 19
6	鬼 塚 中	14 99	5 8	6 96	1 4	4 80	3	24 275	6 15
7	湊 中	1 14	1 2	2 16	1 2	2 10	1	5 40	2 5
8	西 唐 津 中	4 44	2 4	4 48	2	1 44	2	9 136	2 8
9	浜 玉 中	15 124	4 8	14 147	3 7	8 121	1 4	37 392	8 19
10	虹の松原分校	1	1	1 2	1 2	1 3	1 2	2 6	2 5
11	巖 木 中	26	1	16	1	3 29	1 2	3 71	1 4
12	相 知 中	2 40	2 4	6 48	1 3	1 44	2	9 132	3 9
13	北 波 多 中	3 46	2 4	2 32	1	2 35	1	7 113	2 6
14	肥 前 中	24	1	1 30	1 2	2 22	1 2	3 76	2 5
15	海 青 中	7 52	1 3	5 57	2 4	4 50	1 3	16 159	4 10
16	馬 渡 中	1	1	4		1	1	6	2
17	加 唐 中	1	1	1				2	1
18	小 川 中			2	1	2		4	1
19	七 山 中	1 15	1 2	13	1	3 14	1 2	4 42	2 5
合 計		73 967	26 63	68 1,015	16 51	56 996	11 47	197 2,978	53 161

※上段の数は特別支援学級（内数）

※下段の数は特別支援学級を含む総児童数及び総学級数

※学級数空欄は複式学級（低学年に記載）

※特別支援学級数の空欄は複式学級と同様に低学年に記載

(2) 年度別児童数・生徒数、学級数の推移

① 市立小学校

(令和7年5月1日現在)

区 分		平成31年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
学校名		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
	大成小								
	志道小								
1	東唐津小	49	7	47	4	48	5	45	6
2	外町小	410	19	385	19	373	19	359	17
3	長松小	805	29	780	30	759	30	768	30
4	西唐津小	336	15	317	15	303	16	293	15
5	高峰小								
	竹木場小	54	6	56	6	56	6	55	7
6	高島小	4	3	4	3	8	3	9	4
7	佐志小	279	14	268	14	266	14	264	14
8	鏡山小	916	35	961	38	962	37	1007	41
9	久里小	278	12	289	13	293	13	281	13
10	鬼塚小	372	16	365	16	341	17	346	16
	大良小	34	4	34	5	33	5	31	5
11	湊小	104	8	102	8	102	8	109	8
	神集島小								
12	成和小	372	15	350	15	340	15	324	15
13	大志小	477	19	469	18	457	16	462	17
14	浜崎小	704	25	687	24	692	28	705	30
15	虹の松原分校	1	1	2	2	1	1	3	3
16	玉島小	73	8	67	8	67	7	59	8
17	平原小	51	6	51	5	42	6	41	6
	鳥巢分校								
18	巖木小	88	8	90	8	77	8	74	8
	天川分校								
	広川分校								
	平之分校								
	瀬戸木場分校								
	簗木小	77	8	77	7	69	7	66	7
	本山小								
19	相知小	282	14	286	14	265	13	252	13
	田頭小								
20	伊岐佐小	48	5	40	5	36	4	29	3
	平山小								
	佐里小								
21	北波多小	246	12	240	11	243	11	234	11
	切木小	48	6	55	7	49	7	44	6
22	肥前小								
	入野小	72	7	65	8	58	7	59	7
23	向島分校	0	0	0	0	0	0	0	0
	納所小	76	7	72	6	75	6	65	6
	田野小	59	7	57	7	58	6	52	7
	向島小								
24	名護屋小	95	8	92	8	94	8	80	8
25	馬渡小	20	3	13	3	14	4	12	3
26	加唐小	4	2	4	2	5	2	7	3
27	松島分校	0	0	0	0	0	0	0	0
28	打上小	133	8	123	7	114	7	107	7
	赤木分校								
	石室分校								
29	呼子小	209	11	190	11	181	11	156	10
30	小川小	4	2	7	3	8	3	11	3
	加部島小								
31	七山小	96	9	95	9	90	9	91	9
	合計	6,876	359	6,740	359	6,579	359	6,500	366

② 市立中学校

(令和7年5月1日現在)

区 分 学校名		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1	第 一 中	523	18	530	17	573	18	571	19	574	22	573	20	556	21
2	佐 志 中	172	8	151	8	138	8	120	7	121	6	121	8	126	8
	高 島 中														
	第 四 中														
3	高 峰 中	67	4	63	4	66	4	69	3	72	4	68	4	60	5
4	第 五 中	372	15	380	16	383	17	351	15	353	16	329	14	339	13
5	鏡 中	381	13	362	13	375	15	353	15	402	18	424	19	443	19
6	鬼 塚 中	265	12	264	12	262	12	283	13	275	13	275	13	275	15
7	湊 中	56	5	63	5	58	5	53	4	38	5	37	5	40	5
	神 集 島 中														
	大 良 中														
8	西 唐 津 中	182	9	176	8	174	8	163	9	153	9	146	9	136	8
9	浜 玉 中	315	12	334	12	356	14	381	15	372	15	388	15	392	19
10	虹の松原分校	5	2	6	4	5	3	6	4	4	3	8	3	6	5
11	巖 木 中	99	5	92	5	101	5	80	5	81	5	60	4	71	4
12	相 知 中	198	8	188	9	177	9	173	9	159	8	147	8	132	9
13	北 波 多 中	114	4	114	4	121	5	113	5	112	5	101	5	113	6
	切 木 中														
14	肥 前 中	125	7	115	6	112	6	107	5	89	5	85	5	76	5
	向 島 中														
15	海 青 中	223	13	222	13	221	13	219	12	194	9	182	10	159	10
	名 護 屋 中														
16	馬 渡 中	15	3	11	2	8	2	10	3	10	2	8	2	6	2
17	加 唐 中	2	1	2	1	1	1	1	1	0	0	2	1	2	1
	打 上 中														
	呼 子 中														
18	小 川 中	4	1	2	2	1	1	2	1	4	2	6	2	4	1
19	七 山 中	54	4	50	3	46	4	51	4	51	5	45	5	42	5
合 計		3,172	144	3,125	144	3,178	150	3,106	149	3,064	152	3,005	152	2,978	161

③ 県立中学校

(令和7年5月1日現在)

区 分 学校名		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1	唐 津 東 中	358	9	358	9	359	9	359	9	359	9	360	9	360	9

④ 私立中学校

(令和7年5月1日現在)

学校名	区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1 早稲田佐賀中		357	10	369	10	379	10	384	10	390	11	396	11	426	12

⑤ 市立幼稚園

園 名	区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		園児数	クラス数	園児数	クラス数	生徒数	学級数
1 唐津幼稚園		27	3	15	2	閉園	

⑥ 私立幼稚園・認定こども園

(令和7年5月1日現在)

園 名	区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
		園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	
1 唐津カトリック		49	3	51	4	48	3	49	3	47	4	38	4	34	3	認定こども園
2 唐津ルーテル		56	6	57	8	64	8	50	7	46	6	49	6	46	6	認定こども園
3 昭 和		197	9	148	11	128	9	112	9	93	9	87	11	77	11	認定こども園
4 す み れ		108	6	93	6	80	6	63	7	64	7	49	7	44	5	認定こども園
5 虹 の 森		9	4	10	4	14	4	14	5	12	4	13	4	15	5	認定こども園
6 リ ョ ー ユ ー		90	9	83	11	69	9	66	9	49	11	40	11	31	9	認定こども園
7 か が み														3	3	認定こども園
8 エ ル ア ン		141	6	140	7	136	7	136	7	123	7	112	7	93	6	幼稚園
9 浜 崎		35	3	33	4	32	3	23	3	25	3	25	3	20	3	認定こども園
10 相知エルアン		37	6	27	6	28	6	17	6	14	5	10	5	8	3	認定こども園
11 ひ ぜ ん		5	3	3	3	4	3	4	3	4	2	2	2	3	3	認定こども園
12 呼 子 中 央		10	3	7	4	7	2	2	1	6	1	3	2	4	3	認定こども園
13 呼 子												0	0	0	0	認定こども園
14 厳木さくらんぼ		5	3	2	3	0	0	1	1	2	1	1	1	3	3	認定こども園
合 計		742	61	654	71	610	60	537	61	485	60	429	63	381	63	

平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートした。

認定こども園は、教育認定（第1号認定）と保育認定（第2号認定、第3号認定）を受けた園児が通園している。

『唐津市の教育』に掲載する認定こども園の園児数は、平成27年度からは、教育認定（第1号認定）を受けた園児数（5月1日現在）を記載している。

(3) 令和6年度 卒業生の進路状況 (令和7年3月卒業)

卒業生総数		進 学 者 (就職進学者も含む)										専 修 学 校 等										公共職業 能力開発 施 設 等				就 職 者				左記以外 の 者				死・亡 不 詳																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		高 等 学 校					進学の総計					特別支援 学 校 高 等 部					専修学校 (高等課程)					専修学校等 各種学校																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		全 日 制		通信制			高等専門 学 校					計					計					計					計					計					計					計					計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		国 公 立		定時制			計					計					計					計					計					計					計					計					計					計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女

◎ 年度別進路状況

年 度				令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
項 目									
進 学 者	全日制	県 内	公 立	823	789	796	792	811	744
			私 立	129	111	107	110	112	101
		県 外	公 立	3	3	5	6	5	2
			私 立	51	35	52	40	49	47
	定時制	県 内		4	6	9	3	10	6
		県 外		1	0	0	0	0	0
	通信制	県 内		8	13	20	15	17	14
		県 外		22	27	24	23	29	27
	高 等 専 門 学 校			8	7	7	2	4	5
	特別支援学校		県 内	16	8	13	12	7	9
	高 等 部		県 外	0	0	0	0	0	0
	進 学 者		県 内	980	927	945	932	957	874
			県 外	85	72	88	71	87	81
			計	1,065	999	1,033	1,003	1,044	955
			%	97.9	98.3	97.6	96.9	96.8	96.4
専 修 学 校（高等課程）				0	0	2	9	0	14
専修学校（一般課程）・各種学校等				0	0	0	0	0	0
公共職業能力開発施設等				3	4	4	0	1	2
就 職 者	県 内			2	2	3	5	7	3
	県 外			0	2	0	0	0	0
	計			2	4	3	5	7	3
	%			0.2	0.4	0.3	0.5	0.6	0.3
上 記 以 外 の 者			計	18	9	16	18	27	17
			%	1.7	0.9	1.5	1.7	2.5	1.7
そ の 他 （死亡・不祥等）			計	0	0	0	0	0	0
			%	0	0	0	0	0	0
合 計（卒業生総数となる）				1,088	1,016	1,058	1,035	1,079	991

（注）就職進学（定時制・通信制）者は進学者に含める。

(4) 学校勤務職員数

(令和7年5月1日現在)

学 校 名	教 職 員 数						市 職 員 数						合 計
	校 長	一般教員	養護教員	事務職員	栄養教員	計	用務員	事務員	調理員	図 書	その他職員	計	
東唐津小	1	9	1	1	0	12	1	0	0	1	1	3	15
外 町 小	1	28	1	2	0	32	1	1	0	1	6	9	41
長 松 小	1	38	2	2	0	43	1	1.5	0	1	9	12.5	55.5
西唐津小	1	22	1	1	0	25	1	1	0	1	4.5	7.5	32.5
高 峰 小	0	11	0	1	0	12	1	1	0	1	1	4	16
高 島 小	1	4	1	1	0	7	1	0	1.5	0	1	3.5	10.5
佐 志 小	1	20	1	2	0	24	1	1	0	1	2	5	29
鏡 山 小	1	61	2	2	0	66	1	1.5	0	1	11	14.5	80.5
久 里 小	1	22	1	1	0	25	1	1	0	1	4	7	32
鬼 塚 小	1	22	1	1	0	25	1	1	0	1	5	8	33
湊 小	1	11	1	1	0	14	1	0	0	1	2	4	18
成 和 小	1	20	1	1	1	24	1	1	0	1	4.5	7.5	31.5
大 志 小	1	29	1	1	0	32	1	1	0	1	9	12	44
浜 崎 小	1	43	2	2	0	48	1	1	0	1	8	11	59
玉 島 小	1	8	1	1	0	11	1	0	0	1	2	4	15
平 原 小	1	6	1	1	0	9	1	0	0	1	1	3	12
厳 木 小	0	11	1	1	0	13	1	1	0	1	2	5	18
相 知 小	1	19.5	1	1	1	23.5	1	1	0	1	5	8	31.5
伊 岐 佐 小	1	6	1	1	0	9	1	0	0	1	1	3	12
北 波 多 小	1	16	1	1	0	19	1	1	0	1	2	5	24
肥 前 小	1	10	1	1	0	13	1	0	0	1	1	3	16
名 護 屋 小	1	9	1	1	0	12	1	0	0	1	2	4	16
打 上 小	1	10	1	1	1	14	1	0	0	1	1	3	17
馬 渡 小	0	5	0	1	0	6	1	0	2	0	0	3	9
加 唐 小	0	5	0	1	0	6	1	0	2	0	1	4	10
呼 子 小	1	12	1	1	1	16	1	0	0	1	2	4	20
小 川 小	0	5	0	1	0	6	1	0	2	0	1	4	10
七 山 小	0	10	1	0	0	11	1	1	0	1	1	4	15
小 計	22	472.5	27	32	4	557.5	28	16	7.5	24	90	165.5	723
第 一 中	1	38	2	2	0	43	1	1	0	1	4	7	50
佐 志 中	1	17	1	1	0	20	1	1	0	1	1	4	24
高 峰 中	1	10	1	1	1	14	0	0	0	0	0	0	14
第 五 中	1	26	2	2	0	31	1	1	0	1	2.5	5.5	36.5
鏡 中	1	32	1	2	0	36	1	1	0	1	2.5	5.5	41.5
鬼 塚 中	1	26	1	2	0	30	1	1	0	1	1	4	34
湊 中	1	9	1	1	0	12	1	0	0	1	0	2	14
西唐津中	1	18	1	2	1	23	1	1	4	1	1	8	31
浜 玉 中	1	42.5	1	2	1	47.5	1	1	0	1	2.5	5.5	53
厳 木 中	1	8	0	1	0	10	0	0	0	0	0	0	10
相 知 中	1	18	1	2	0	22	1	1	0	1	0	3	25
北 波 多 中	1	16	1	1	0	19	1	0	0	1	0	2	21
肥 前 中	1	10	1	2	0	14	1	0	0	1	0	2	16
海 青 中	1	20.5	1	2	0	24.5	1	1	0	1	1	4	28.5
馬 渡 中	1	7	1	0	0	9	0	0	0	0	0	0	9
加 唐 中	1	5	1	0	0	7	0	0	0	0	0	0	7
小 川 中	1	5	1	0	0	7	0	0	0	0	0	0	7
七 山 中	1	10	0	1	0	12	0	0	0	0	0	0	12
小 計	18	318	18	24	3	381	12	9	4	12	15.5	52.5	433.5
合 計	40	790.5	45	56	7	938.5	40	25	11.5	36	105.5	218	1,156.5

(注) 分校は、本校に含む。

(注) 半日勤務教員を、0.5人としている。

4 就 学 对 策

(1) 就学援助等児童数・生徒数

(令和7年5月1日現在)

区 分 小中別	全 児 童	要 保 護		準 要 保 護		合 計	
	生 徒 数	人 員	扶 助 率	人 員	扶 助 率	人 員	扶 助 率
小学校	6,065 ^人	8 ^人	0.13 [%]	818 ^人	13.49 [%]	826 ^人	13.62 [%]
中学校	2,978	12	0.40	501	16.82	513	17.23
計	9,043	20	0.22	1,319	14.59	1,339	14.81

(2) 特別支援学校児童数・生徒数

(単位：人) (令和7年5月1日現在)

学 齢 児 別 施 設 別	合 計	特 別 支 援 学 校							
		金立特別支援学校	大和特別支援学校	中原特別支援学校	伊万里特別支援学校	うれしの特別支援学校	唐津特別支援学校	盲 学 校	ろ う 学 校
未 学 齢 児	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 、 学 齢 児	49	1	0	0	0	0	48	0	0
中 、 学 齢 児	45	0	0	0	0	0	45	0	0
高 、 学 齢 児	63	0	0	0	0	0	62	1	0
計	157	1	0	0	0	0	155	1	0

(3) 奨学基金制度

本市の奨学基金には、唐津市奨学基金があり、本市に住所を有している人又は保護者が本市に住所を有している人のうち、優秀な生徒であって、経済的理由により修学困難な者に対して、奨学のための資金を貸与し、もって有為な人材を育成することを目的としています。

令和5年度からは、新たに大学等に在学している人も対象とし、入学前や編入時に限らず貸与ができるように制度を改めました。

項 目 \ 基 金 名	唐 津 市 奨 学 基 金
発 足 年 月 日	平成17年1月1日
基 金 額 (令和7年4月1日現在)	337,850,758円
基 金 内 容	市内篤志家の寄附金等及び収益金により運用
奨 学 金 額	高等学校等 年額 200,000円 大学等 入学時・編入時・在学中に1回限り 600,000円(一括)
種 別	貸 与
対 象 者	高 等 学 校 等 在 学 者 大学等に入学する者、編入する者または在学する者
期 間	最 短 修 業 年 限
返 還 方 法 等	卒業から1年後 月 額 10,000円
奨 学 生 数	貸与 41人 (高等学校等17人、大学等24人)

5 学 校 給 食

唐津市では、学校給食センター方式・自校方式2つの方式により唐津市立小中学校すべてに完全給食を提供しています。

また、令和6年4月より学校給食費の公会計を実施しています。

(1) 学校給食センター

① 施設一覧

施設名	所在地	供用開始年度	配食可能食数	配食学校数
東部学校給食センター	唐津市相知町相知2530-9	H28	6,000	(小)12 (中) 7
西部学校給食センター	唐津市鎮西町打上2108	R 5	6,000	(小)12 (中) 7

② 給食対象人員及び給食費

(東部学校給食センター)

(令和7年5月1日現在)

区分 施設別	給食対象人員			調理員		給食費			(参考)令和6年度	
	計	児童生徒数	職員数	人員	一人あたり食数	年額	1食単価	給食回数	年額	1食単価
東部学校給食センター	5,341		41	34	157					
小学校 (12校)	3,694	3,349	345				253			
鏡 山 小	1,091	1,016	75			47,564		188	47,311	253
久 里 小	320	290	30			48,323		191	48,323	253
鬼 塚 小	344	313	31			48,323		191	48,323	253
成 和 小	311	283	28			48,070		190	47,817	253
浜 崎 小	771	717	54			48,070		190	48,576	253
玉 島 小	53	38	15			48,323		191	48,576	253
平 原 小	41	29	12			48,070		190	48,323	253
巖 木 小	142	121	21			49,335		195	48,323	253
相 知 小	244	216	28			48,829		193	47,817	253
伊岐佐小	37	26	11			49,082		194	48,576	253
北波多小	236	215	21			48,829		193	48,323	253
七 山 小	104	85	19			48,323		191	47,817	253
中学校 (7校)	1,606	1,446	160				304			
鏡 中	478	438	40			57,152		188	56,848	304
鬼 塚 中	294	266	28			57,760		190	56,544	304
浜 玉 中	428	388	40			56,848		187	56,848	304
巖 木 中	77	71	6			57,760		190	57,152	304
相 知 中	155	131	24			57,760		190	56,848	304
北波多中	125	110	15			57,760		190	56,544	304
七 山 中	49	42	7			57,760		190	57,456	304

※東部学校給食センター受配校 (小学校12校、中学校7校)

● 調理、炊飯、配送についてはそれぞれ外部委託

(西部学校給食センター)

(令和7年5月1日現在)

施設別	給食対象人員			調理員		給食費			(参考)令和6年度	
	計	児童生徒数	職員数	人員	一人あたり	年額	1食単価	給食回数	年額	1食単価
西部学校給食センター	4,513		40	33	137					
小学校 (12校)	2,957	2,664	293				253			
東唐津小	73	58	15			48,070		190	48,070	253
外 町 小	360	324	36			48,829		193	48,829	253
長 松 小	757	706	51			48,576		192	48,323	253
西唐津小	270	242	28			48,070		190	48,070	253
高 峰 小	138	118	20			49,082		194	48,576	253
佐 志 小	265	238	27			49,588		196	49,335	253
湊 小	142	124	18			48,323		191	47,058	253
大 志 小	477	435	42			48,576		192	48,576	253
肥 前 小	155	139	16			49,082		194	48,576	253
名護屋小	80	64	16			48,576		192	47,817	253
打 上 小	102	88	14			49,082		194	48,576	253
呼 子 小	138	128	10			47,817		189	47,817	253
中学校 (7校)	1,516	1,356	160				304			
第 一 中	602	556	46			57,456		189	57,152	304
佐 志 中	148	126	22			57,456		189	57,456	304
高 峰 中	67	60	7			57,760		190	57,456	304
第 五 中	372	339	33			57,152		188	57,456	304
湊 中	53	40	13			57,760		190	56,848	304
肥 前 中	91	76	15			56,848		187	56,544	304
海 青 中	183	159	24			57,760		190	56,848	304
合 計	9,854	8,815	1,039							

※西部学校給食センター受配校 (小学校12校、中学校7校)

● 炊飯、配送についてはそれぞれ外部委託

(2) 自校方式給食

① 施設一覧、給食対象人員及び給食費

(令和7年5月1日現在)

施設別	給食対象人員			調理員		給食費			(参考)令和6年度	
	計	児童生徒数	職員数	人員	一人あたり	年額	1食単価	給食回数	年額	1食単価
小学校 (4校)	67	30	37				253			
高 島 小	17	7	10	2	9	48,829		193	47,817	253
馬 渡 小	15	8	7	2	15	48,323		191	48,070	253
加 唐 小	17	7	10	2	13	47,817		189	46,805	253
小 川 小	18	8	10	2	15	48,070		190	47,817	253
中学校 (4校)	196	144	52				304			
西唐津中	161	132	29	4	40	57,760		190	57,456	304
馬 渡 中	15	6	9			57,760		190	57,760	304
加 唐 中	9	2	7			57,456		189	56,240	304
小 川 中	11	4	7			56,848		187	57,456	304
合 計	263	174	89							

※馬渡中、加唐中、小川中は、小学校との共同調理場であるため、調理員人員数は小学校に記載。

令和7年度 唐津市小中学校一覧

(市立小学校)

	学 校 名	電話番号	郵便番号・所在地	設置年度	校 長 名
1	東 唐 津 小	72-3501	〒847-0017 東唐津四丁目4番29号	明8年	宮 崎 淳 子
2	外 町 小	73-1161	〒847-0063 東町37番地	大15年	中 山 浩 政
3	長 松 小	73-1163	〒847-0824 神田2148番地2	明8年	多 貝 利 彦
4	西 唐 津 小	72-3165	〒847-0861 二夕子二丁目6番120号	明8年	古 川 雅
5	高 峰 小	72-3475	〒847-0881 竹木場5576番地17	令7年	小 山 大 隆
6	高 島 小	72-4387	〒847-0027 高島188番地	明8年	目 野 明 弘
7	佐 志 小	74-3445	〒847-0115 佐志浜町4411番地6	明8年	平 山 美代子
8	鏡 山 小	77-0305	〒847-0022 鏡1231番地	昭45年	益 田 宏
9	久 里 小	78-0012	〒847-0033 久里1820番地	明34年	渡 辺 謙
10	鬼 塚 小	78-0013	〒847-0004 養母田28番地2	明28年	栗 本 洋 二
11	湊 小	79-0004	〒847-0133 湊町1291番地2	明8年	浦 元 奈 美
12	成 和 小	75-0174	〒847-0085 和多田本村8番80号	平3年	藤 田 郁 夫
13	大 志 小	73-1165	〒847-0014 西城内4番43号	平16年	上 村 宗 紀
14	浜 崎 小	56-6116	〒849-5131 浜玉町浜崎451番地	明8年	礎 靖 久
15	浜崎小虹の松原分校	70-4995	〒849-5131 浜玉町浜崎2137番地	平19年	礎 靖 久
16	玉 島 小	56-6953	〒849-5102 浜玉町五反田823番地	明13年	森 田 祐 香
17	平 原 小	56-6503	〒849-5112 浜玉町平原乙97番地1	明9年	堤 葉 月
18	厳 木 小	63-2531	〒849-3113 厳木町牧瀬328番地1	令6年	前 田 雅 利
19	相 知 小	62-2355	〒849-3201 相知町相知1810番地1	明8年	佐 伯 美 和
20	伊 岐 佐 小	62-2701	〒849-3223 相知町伊岐佐甲60番地	明8年	市 丸 明 彦
21	北 波 多 小	64-2020	〒847-1201 北波多徳須恵416番地	明8年	川 原 悟
22	肥 前 小	54-1103	〒847-1526 肥前町入野丙619番地1	令6年	渡 邊 英 博
23	肥前小向島分校	54-0124	〒847-1524 肥前町向島194番地	令6年	渡 邊 英 博
24	名 護 屋 小	82-1032	〒847-0401 鎮西町名護屋444番地	明8年	松 岡 竜四郎
25	馬 渡 小	82-9003	〒847-0405 鎮西町馬渡島41番地	明8年	原 口 真
26	加 唐 小	82-9303	〒847-0317 鎮西町加唐島25番地	明8年	岩 瀬 弘 憲
27	加唐小松島分校	82-9110	〒847-0406 鎮西町松島3531番地6	昭17年	岩 瀬 弘 憲
28	打 上 小	82-3700	〒847-0322 鎮西町打上2112番地2	明9年	山 本 英 俊
29	呼 子 小	82-3534	〒847-0303 呼子町呼子3000番地1	明8年	吉 野 浩 二
30	小 川 小	82-8009	〒847-0306 呼子町小川島841番地	明8年	吉 原 正
31	七 山 小	58-2009	〒847-1107 七山藤川2263番地1	明6年	田 中 千恵子

(市立中学校)

	学 校 名	電話番号	郵便番号・所在地	設置年度	校 長 名
1	第 一 中	73-2815	〒847-0821 町田一丁目4番1号	昭22年	佐 藤 真 也
2	佐 志 中	73-3361	〒847-0101 中瀬通1番地3	昭22年	牛 草 美 佳
3	高 峰 中	72-3475	〒847-0881 竹木場5576番地17	平25年	小 山 大 隆
4	第 五 中	72-2134	〒847-0075 和多田用尺1番1号	昭29年	嬉 野 雅 也
5	鏡 中	77-0500	〒847-0022 鏡1136番地	昭22年	前 田 真 也
6	鬼 塚 中	78-0135	〒847-0002 山本1916番地	昭22年	井 上 英 尚
7	湊 中	79-0009	〒847-0133 湊町594番地	昭22年	伊 東 泰 弘
8	西 唐 津 中	74-8651	〒847-0861 二夕子一丁目7番83号	昭55年	佐 藤 彰
9	浜 玉 中	56-6650	〒849-5103 浜玉町大江6番地1	昭22年	丹 野 到
10	浜玉中虹の松原分校	70-4995	〒849-5131 浜玉町浜崎2137番地	平19年	丹 野 到
11	厳 木 中	63-2531	〒849-3113 厳木町牧瀬328番地1	昭22年	前 田 雅 利
12	相 知 中	62-2814	〒849-3201 相知町相知2482番地	昭22年	小 松 孝 之
13	北 波 多 中	64-2009	〒847-1201 北波多徳須恵303番地	昭22年	渡 辺 景 輔
14	肥 前 中	54-1105	〒847-1526 肥前町入野甲2217番地2	昭22年	宮 田 稚 子
15	海 青 中	82-0515	〒847-0321 鎮西町横竹838番地9	平25年	森 慎 也
16	馬 渡 中	82-9003	〒847-0405 鎮西町馬渡島41番地	昭22年	原 口 真
17	加 唐 中	82-9303	〒847-0317 鎮西町加唐島25番地	昭22年	岩 瀬 弘 憲
18	小 川 中	82-8009	〒847-0306 呼子町小川島841番地	昭22年	吉 原 正
19	七 山 中	58-2009	〒847-1107 七山藤川2263番地1	昭22年	田 中 千恵子

(県立中学校)

	学 校 名	電話番号	郵便番号・所在地	設置年度	校 長 名
1	唐 津 東 中	77-1984	〒847-0028 鏡新開1番地	平18年	清 水 耕 三

(私立中学校)

	学 校 名	電話番号	郵便番号・所在地	設置年度	校 長 名
1	早稲田佐賀中	58-9000	〒847-0016 東城内7番1号	平22年	迎 佳 和

令和7年度 唐津市幼稚園・認定こども園一覧

(私立幼稚園)

	園 名	電話番号	郵便番号・所在地	設置年度	園 長 名
1	エ ル ア ン	77-3450	〒847-0031 原933-2	平5年	浦 恵 子

(認定こども園)

	園 名	電話番号	郵便番号・所在地	設置年度	園 長 名
1	唐津カトリック	72-2755	〒847-0842 山下町1201-1	平27年	池 田 恵 子
2	唐津ルーテル	72-2518	〒847-0056 坊主町463	平25年	岡 理 永
3	昭 和	72-4380	〒847-0015 北城内4-3	平23年	中 村 恭 子
4	す み れ	73-2631	〒847-0824 神田1790-2	平25年	増 本 博 宣
5	虹 の 森	74-0660	〒847-0022 鏡3769-105	平31年	副 島 素 子
6	リ ョ ー ュ ー	74-7500	〒847-0074 和多田先石12-30	平27年	善 京 子
7	か が み	77-2115	〒847-0022 鏡1689-1	令7年	田 中 和 也
8	相知エルアン	51-8020	〒849-3218 相知町中山3571-2	平22年	原 義 則
9	浜 崎	56-6103	〒849-5131 浜玉町浜崎1666-1	平31年	村 山 尚 子
10	厳木さくらんぼ	58-9724	〒849-3112 厳木町中島1393-9	平31年	角 田 美 樹
11	ひ ぜ ん	51-6662	〒847-1526 肥前町入野甲1779-2	平23年	中 村 恵
12	呼 子 中 央	82-3333	〒847-0303 呼子町呼子2946	平22年	松 下 誠 利
13	呼 子	82-3926	〒847-0303 呼子町呼子1747-10	令6年	宮 木 真 竜

生涯学習



たくましいからっ子育成事業（自然体験学習・島体験教室（高島））

生涯学習

1 基本方針

一人ひとりが心豊かで充実した人生を実現していくため、生涯学習の推進と支援を図ります。

また、学校・家庭・地域の連携により、次代を担う青少年の健全育成に努め、更に、差別のないまちづくりをめざして人権・同和教育、啓発の推進に努めます。

2 重点目標、重点項目及び具体的施策

重点目標	重点項目	区分	具体的施策
郷土愛を育み心豊かな人づくり	地域社会をつなぐ人づくり	(1) 生涯学習の機会の充実と学習情報の提供 (2) 体験活動の拡充と支援 (3) 学校・家庭・地域の連携と地域社会活動の推進	・家庭教育講座、成人教育、高齢者教育、男女共同参画講座など公民館、都市コミュニティセンターにおける、魅力ある講座・教室づくりとその紹介（公民館報・行政放送・民間ケーブルテレビ、インスタグラムなど） ・生涯学習月間行事の立案 ・各種大会、研修会への積極的参加 ・企画運営に関する情報の交換及び共有（公民館長会・研修会など） ・県民カレッジ、アバンセ事業の活用推進 ・長期講座のサークルへの移行推進 ・放送大学など情報通信教育の活用推進 ・地域ぐるみの青少年育成活動の推進 ・青少年の体験活動、ボランティア活動の推進 ・家庭教育啓発講座の開催 ・子育てサークルなどの支援 ・子育て支援情報センターとの情報交換・連携 ・学校と青少年支援センター・家庭との連携強化 ・青少協、PTA、公民館、学校間の情報交換・連携 ・青少年健全育成のための総合的な相互連携

重点目標	重点項目	区 分	具 体 的 施 策
		(4) 学習環境の整備	・子どもクラブ活動への助成、指導者育成 ・PTA活動への助成 ・青少年問題協議会との連携 ・青少年支援センター運営協議会との連携 ・放課後子ども教室推進事業の推進 (市内公民館24か所、その他2か所) ・放課後児童クラブと連携した放課後対策の推進 ・学校と公民館の連携強化 ・青少年育成協議会への助成 ・こども110番体制の徹底・充実 ・子ども見守り活動の推進 ・二十歳の祝典の挙行 ・青年団活動への助成 ・放課後・週末などの子どもの体験活動交流活動等の推進 ・公民館などでの青少年教育事業 ・民間団体実施の青少年体験活動推進事業への助成 ・市報、市ホームページ、行政放送、公民館報などによる情報提供 ・公民館の年次的整備（改築、維持補修）の促進 ・公民館類似施設整備補助の活用奨励による整備促進 ・利用実態にあった施設管理及び運営の実施

重点目標	重点項目	区分	具体的施策
共に認め合い支えあう人づくり	人権・同和問題に対する啓発活動	(1) 学校での人権・同和教育の推進 (2) 多様性の理解促進とともに学ぶ機会の充実 (3) 市民に対する人権・同和教育の推進	・社会・同和教育指導員による啓発 ・同和問題強調月間事業（同和問題講演会ほか）の実施 ・指導員の配置、派遣 ・公民館など社会教育施設での啓発、研修会（講座受講生、自主サークル生）の開催 ・啓発広報活動の推進 市報、行政放送への啓発記事の掲載 - パンフレット、チラシの配布 - 人権標語・人権ポスターの募集、表彰及び優秀作品の展示 - イベント時の啓発PRグッズの配布 ・人権学習及び各種講座の実施（料理、リズムダンスなど） ・人権総合学習会の実施 ・老人会、婦人会などでの研修会の開催 ・行政連絡員ほか各種団体で研修会実施 ・研修実施企業、団体の拡大 ・ハローワークなど関係機関との連携 ・公民館での人権・同和教育講座の開催 ・人権・同和教育学級の開催 ・人権・同和教育指導者の研修会への参加 ・各種研究大会、視察研修への積極的参加 ・市人権・同和教育推進協議会への活動強化

3 社会教育関係団体（補助金活用団体）

（令和7年5月1日現在）

団 体 名	会 員 数	代 表 者
唐津市地域婦人連絡協議会	280人	谷 口 繁 美
唐津地区PTA連合会	5,830人	本 吉 佳 子
唐津市子ども会連合会	2,058人	成 瀬 聡 子
浜玉町子どもクラブ連絡協議会	1,181人	中 川 晃 徳
七山子どもクラブ指導者連絡会	135人	中 島 清 和
唐津市青少年育成連絡協議会	21団体	寺 田 雅 彦
唐津市人権・同和教育推進協議会	144人	富 永 祐 司
日本ボーイスカウト唐津第2団	31人	米 田 均
日本ボーイスカウト相知第1団	21人	藤 田 務
鎮西町青年団	20人	坂 口 曜 健
呼子町青年団	8人	坂 本 義 仁
七山青年団	11人	阿 部 文 哉
北波多女性ネットワーク「未来」	63人	山 本 弥 生

4 社会教育関係主要行事予定（生涯学習関係）

月	行 事	会 場
4 月	・放課後子ども教室推進事業26教室（4～3月）	公民館等
5 月	・人権標語及び人権ポスター募集（児童生徒・一般市民対象）（5～6月） ・青少年体験活動事業（3月まで） ・ポニーふれあい体験出前教室（2月まで） ・鯨骨切り唄教室 全10回（5月～3月）	生涯学習文化財課 各小学校、保育園など 小川島内
6 月	・中学校子育てサロン事業（3月まで） ・各種チャレンジスクール（2月まで）	各中学校など
7 月	・工場見学バスツアー	市外工場
8 月	＜同和問題啓発強調月間＞ ・唐津市同和問題講演会（21日）検討中	相知交流文化センター
9 月		
10月	＜生涯学習月間 1～31日＞ ・自然体験学習（1泊体験研修）	神集島、波戸岬少年自然の家
11月	＜全国青少年健全育成強調月間＞＜佐賀県教育週間 1～7日＞ ・相知地区市民文化祭 11/8～9 ・相知フレッシュピアノコンサート 11/23 ・ななやま観音の滝俳句会 ・鎮西地区市民文化祭	相知交流文化センター 相知交流文化センター 七山観音の滝周辺 鎮西公民館及び名護屋城博物館
12月	＜人権週間 4～10日＞	
1 月	・二十歳の祝典（旧成人式） ・厳木町公民館研究大会	厳木コミュニティセンター
2 月	・呼子公民館交流会	呼子公民館
3 月		
その他	・公民館文化祭 ・通学合宿 各地区（6～10月） ・人権・同和教育学級 全5回（9～2月）	各公民館 各公民館 唐津市文化体育館 他

5 公 民 館

(1) 施 設 一 覧

項 目 所在地 公民館名 (電話 0955-)			設 立 年 月 日 () は 移 転 年 月 日	構 造			建 設 費 千円	財 源 内 訳			運 営 審 議 会 委 員 数 (R6)
				構 造 種 別	敷 地 面 積 ㎡	建 物 面 積 ㎡		国・ 県 補 助 千円	市 費 千円	地 方 債 千円	
1	久 里 公 民 館	久里1824 (78-1029)	昭29.11.1 (昭55.6.2)	鉄 2 階 筋 建	2,356.86	766.15	117,466	25,117	41,549	50,800	10
2	鏡 公 民 館	鏡1826-2 (77-0510)	昭29.11.1 (昭60.2.1)	鉄 2 階 筋 建	1,598.89	1,664.10	425,671				13
3	鬼 塚 公 民 館	山本1916 (78-1083)	昭29.11.1 (昭55.5.15)	鉄 2 階 筋 建	※ 1,708.08	766.15	124,111	26,571	44,140	53,400	10
4	高 島 公 民 館	高島89 (74-6235)	昭26.10.1 (昭52.5.11)	鉄 平 屋 筋 建	875.31	438.62	66,876	16,733	35,143	15,000	7
5	東唐津公民館	東唐津 4 丁目8-41 (72-7216)	昭41.8.1 (昭59.4.1)	鉄 2 階 筋 建	1,586.08	791.86	147,296	32,110	72,086	43,100	7
6	外 町 公 民 館	和多田海士町3-8 (73-6515)	昭41.8.1 (昭50.4.1)	鉄 3 階 筋 建	※ 7,509.03	1,125.31	181,118	21,460	87,958	71,700	10
7	成 和 公 民 館	和多田本村7-90 (73-7086)	平 3 .10.1 (平11.4.1)	鉄 2 階 筋 建	2,028.00	1,087.79	227,063	0	70,463	156,600	10
8	志 道 公 民 館	大名小路1-54 (74-2001)	昭38.7.15 (昭57.4.8)	鉄筋 5 階 2 階のみ	1,614.95	972.52	179,110	39,506	45,204	94,400	10
9	大 成 公 民 館	富士見町1-1 (74-6272)	昭57.4.8 (昭58.4.1)	鉄 2 階 筋 建	4,860.43	865.83	160,485	38,725	73,360	48,400	7
10	長 松 公 民 館	神田2202 (72-8906)	昭26.10.1 (平 5 .3.25)	鉄 2 階 筋 建	2,632.50	1,280.47	258,041	84,606	79,735	93,700	13
11	西唐津公民館	二タ子3丁目211-1 (73-2874)	昭41.4.1 (令 4 .11.28)	鉄筋一部 鉄骨平屋建	2,962.86	1,209.03	598,156	0	44,956	553,200	10
12	竹木場公民館	竹木場5616-1 (74-0271)	昭26.10.1 (令 3 .9.11)	鉄筋一部 鉄骨平屋建	5,927.90	698.40	311,447	—	264,147	47,300	7
13	佐 志 公 民 館	佐志浜町4525-2 (72-2461)	昭26.10.1 (平18.6.26)	鉄筋一部 鉄骨平屋建	2,700.00	1,000.875	268,498	0	23,998	244,500	10
14	大 良 公 民 館	大良526 (74-1584)	昭33.4.1 (昭51.6.26)	鉄 2 階 筋 建	1,218.46	987.78	101,865	33,533	16,532	51,800	7
15	湊 公 民 館	湊町805-1 (79-0157)	昭29.11.1 (平23.2.21)	鉄筋一部 鉄骨平屋建	※ 2,973.99	965.74	307,433	0	141,033	166,400	7
16	神集島公民館	神集島1311-6 (79-1213)	昭29.11.1 (昭51.6.7)	鉄 2 階 筋 建	※ 3,149.83	750.07	113,050	24,530	53,520	35,000	7
17	浜 玉 公 民 館	浜玉町浜崎1151-1 (56-8315)	昭31.9.30 (令 3 .4.1)	鉄筋一部 鉄骨 2 階建	※ 5,370.18	1,277.75	408,861	0	40,961	367,900	13
18	巖 木 公 民 館	巖木町中島1337 (63-2262)	昭24.7.1 (昭52.7.1)	鉄 3 階 筋 建	5,224.12	2,036.00	327,199	37,500	85,399	204,300	10
19	相 知 公 民 館 (相知交流文化センター)	相知町中山3600-8 (62-3111)	昭24.8.5 (平15.10.14)	鉄 平 屋 筋 建	※ 13,295.72	4,046.81	1,753,415	0	853,415	900,000	10
20	北波多公民館	北波多徳須恵1097-12 (64-2049)	昭50.12.12 平8.4.1(増築)	鉄筋 2 階 鉄 骨	1,966.00	1,069.00	142,000	24,260	32,740	85,000	10
21	肥 前 公 民 館	肥前町入野甲1801-1 (54-1337)	昭58.7.18	鉄 2 階 筋 建	※ 11,294.00	1,569.33	379,090	43,650	94,240	241,200	10
22	鎮 西 公 民 館	鎮西町名護屋1530 (82-4834)	昭55.4.1	鉄 3 階 筋 建	1,855.00	1,855.00	297,615	264,677	22,138	10,800	10
23	打 上 公 民 館	鎮西町打上3283 (82-3983)	昭56.4.1	鉄 2 階 筋 建	1,949.00	780.00	132,642	108,842	0	23,800	
24	呼 子 公 民 館	呼子町殿ノ浦750-1 (82-3033)	昭41.6.10 (平31.4.26)	鉄 平 屋 筋 建	※ 28,710.00	1,457.55	583,928	—	—	583,928	10
25	七 山 公 民 館	七山滝川1252 (58-3039)	昭61.7.9 (平17.11.21)	鉄 平 屋 筋 建	3,453.80	1,618.40	308,172	142,641	23,531	142,000	7
計											225

※ 学校等併設のための他用地含む

(令和 6 年度)

開 館 日 数	学 級 講 座 開 設 状 況						自主サークル		会議(公民館運営審議会等)		部 屋 貸 し		利 用 状 況	
	主 催 教 室		文 化 行 事 体育行事等		小 計		利 用		その他利用		総 計		図 書 蔵 書 数	貸 出 冊 数
	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数		
328	56	842	4	1,900	60	2,742	756	9,228	848	4,685	1,664	16,655	433	145
354	269	3,687	19	5,552	288	9,239	1,450	15,559	2,677	10,887	4,415	35,685	182	19
275	55	1,014	1	900	56	1,914	566	4,199	416	2,118	1,038	8,231	78	0
245	60	761	1	130	61	891	51	493	287	1,576	399	2,960	561	0
299	21	465	2	490	23	955	829	4,928	220	2,542	1,072	8,425	120	0
293	224	3,124	1	4	225	3,128	806	8,058	166	2,017	1,197	13,203	1,000	0
304	68	1,131	1	1,600	69	2,731	921	9,683	714	21,267	1,704	33,681	50	3
350	94	1,933	2	1,150	96	3,083	1,134	9,044	1,949	9,478	3,179	21,605	2,680	156
336	97	1,446	2	445	99	1,891	1,177	9,376	377	3,580	1,653	14,847	825	1
317	76	1,094	1	1,000	77	2,094	2,402	21,385	1,201	7,743	3,680	31,222	300	0
327	139	1,992	0	0	139	1,992	1,882	15,679	1,815	7,349	3,836	25,020	0	0
260	82	744	1	200	83	944	130	937	726	3,339	939	5,220	300	56
311	105	1,520	8	829	113	2,349	670	6,393	266	6,668	1,049	15,410	900	64
264	187	2,557	1	55	188	2,612	43	757	1,458	4,652	1,689	8,021	93	9
266	29	345	1	350	30	695	463	4,647	1,122	6,270	1,615	11,612	434	108
252	27	267	23	682	50	949	461	3,089	302	1,256	813	5,294	0	0
358	193	3,059	4	1,795	197	4,854	2,208	17,929	1,321	17,220	3,726	40,003	16,984	15,394
343	120	1,691	1	80	121	1,771	279	1,687	1,149	4,323	1,549	7,781	7,699	895
309	95	1,076	1	240	96	1,316	823	6,146	443	11,115	1,362	18,577	—	—
346	55	837	1	110	56	947	793	6,272	698	4,935	1,547	12,154	4,605	984
347	213	2,807	3	505	216	3,312	594	4,647	2,040	13,289	2,850	21,248	8,634	466
292	97	1,180	4	590	101	1,770	518	3,155	370	2,261	989	7,186	5,205	202
199	32	449	0	0	32	449	192	1,307	116	352	340	2,108	1,141	2
358	142	1,592	10	2,040	152	3,632	359	2,608	1,207	6,464	1,718	12,704	6,996	1,345
335	111	1,589	17	1,025	128	2,614	199	1,668	894	12,153	1,221	16,435	3,964	284
7,668	2,647	37,202	109	21,672	2,756	58,874	19,706	168,874	22,782	167,539	45,244	395,287	63,184	20,133

(2) 公民館主催講座

(令和6年度)

公民館名	青少年教育	成人教育	高齢者教育	男女共同参画	家庭教育	体 育 レクリエーション	教養・趣味 文化	その他
久 里	子ども茶道教室 絵本読み聞かせ クリスマスケーキ作り ハロウィンお楽しみ会 スイーツ・キッズサイエンス 鏡山登山&ゲーム教室 夏休み電気教室 いちご狩り&看板ペイント バルーンアート教室		介護の豆知識 長寿教室		赤ちゃんマッサージと音遊び マイエングザ教室	ナイトヨガ	スマホ&パソコン教室 ドリームファッションショー フラワーアレンジメント 歴史探訪教室 季節を感じる料理教室 握り寿司作り ソーセージ作り教室	人権・同和教育講座 防災教室
鏡	夏休みふれあい塾 かがみ山笠囃子教室 おもしろ科学教室		大人の健康教室	女性講座	子育て教室 そば打ち教室 生活環境改善教室 パン作り教室 男の料理教室 中国料理教室 ソーセージ作り教室 ケーキ作り教室	脳トレ体操	スマホ活用講座 韓国語教室 ガラスアート教室 クラフト教室 歴史探訪教室 ふるさと・文学教室 英語教室 盆栽教室	人権・同和教育講座
鬼 塚	親子物作り教室	大人チャレンジ教室 成人講座	高齢者学級				茶道教室 ふれあい講座	人権・同和教育講座
高 島	宝当子ども塾	教養講座	高齢者学級				料理教室	人権・同和教育講座
東 唐 津			健康講座【鍼灸・整体】 足の健康教室			健康ウォーキング講座 笑いヨガ教室	エコクラフトバック作り レザークラフト教室 スマホ教室 創作紙塑人形教室 味噌づくり教室 ソーセージ作り教室	人権・同和教育講座
外 町	卓球教室 そろばん教室		わくわくシニア教室		赤ちゃんと一緒にスト レッチ教室	ウォーキング教室 大人のリトミック教室	クラフトバック作り教室 エコでヘルシー料理 創作紙塑人形 スマホ教室 落雁作り教室 消しゴムハンコ教室 寄せ植え門松作り教室 デジタル雑学教室 ソーセージ作り教室	人権・同和教育講座
成 和		成人講座			親子体操		手作り工房教室 スマホ&パソコン教室 健康料理教室	人権・同和教育講座
志 道	笛作り教室		健康教室	楽しい手作り教室	親子でクッキング	健康ウォーキング教室	古典講座 ふるさと歴史講座 古文書教室 夢みる教室 スマホ教室	
大 成					パン作り教室	呼吸と瞑想ヨガ教室 笑いヨガ教室 骨盤教室	古文書教室 歴史教室 古典教室 スマホ活用教室 英会話教室	人権・同和教育講座
長 松	本の読み聞かせ教室	キラキラ唐津学			赤ちゃんとお母さんの応 援隊ーひよこクラブ教室	リトミック健康体操	大人の趣味講座 スマホ教室 長松ランチの会	長松校区伝統文化事 業継承・保存教室 ・見借浮立 ・神田カブカブ獅子 人権・同和教育講座
西 唐 津	書道教室（夏・冬） 子ども食育教室		認知症予防講座			ウォーキング教室 グランドゴルフ教室 ニューススポーツ教室	健康料理教室 便利にスマホ活用講座 大人のチャレンジ教室 無添加みそづくり教室 フラワーアレンジメント教室 ソーセージ作り教室 クリスマスケーキ教室 お菓子作り教室	人権・同和教育講座
竹 木 場	郷土の歴史学級		シルバー健康教室		親子門松作り教室	軽スポーツ教室	ものづくり教室 絵手紙教室 女性木工教室 スマホ教室 お喜楽教室 料理教室	人権・同和教育講座

公民館名	青少年教育	成人教育	高齢者教育	男女共同参画	家庭教育	体 育 レクリエーション	教養・趣味 文化	その他
佐 志	子ども寺子屋 子ども書道教室 スイーツ教室	折り紙教室	いきいきシニア教室			ウォーキング教室	陶芸教室 ものづくり(手芸)教室 パソコン教室 さわやかクッキング教室 水彩画教室	人権・同和教育講座
大 良		盆栽教室 史跡探訪教室				ストレッチヨガ教室	大人の山都美教室 ・梅仕事 ・クラフトバッグ作り ・生姜の佃煮作り ・紙塑人形作り	
湊		パン教室 ねんきん講座 みそ作り教室	認知症予防教室		親子ビザ作り教室	ヨガ・ピラティス	レザークラフト教室 らくがん教室 スマホ教室	
神 集 島		成人講座 ・スマホ・パソコン教室 ・味噌作り ・暮らしのキレイ講座	シルバー教室 ・スマホ教室	女性教室 ・瓜漬け ・茄子漬け ・料理教室 ・お正月の花 ・石割豆腐作り			ハンドメイド教室 ・レザークラフト ・干支作り	人権・同和教育講座
浜 玉					赤ちゃん教室	エクササイズ教室 健康づくり教室 メンズヨガ教室 ズンバ教室	着付け教室 歴史教室 水墨画教室 絵手紙教室 書道教室 パソコン教室 古文書教室 スマホなんでも相談教室	人権・同和教育講座
厳 木		巡回講演会		女性の料理教室 麺づくり教室		ストレッチ教室 太極拳教室 ダンス教室 ニュースポーツ教室 健康づくり教室 ズンバ教室 骨盤調整教室	エコクラフト教室 ものづくり教室 パン作り教室 木工教室	公民館研究大会 人権・同和教育講座
相 知	子ども茶道教室			ヘルシークッキング教室	親子クッキング教室	ニュースポーツ教室 ヨガ教室 ピラティス・ヨガ教室 健康ウォーキング教室	盆栽教室 相知たのしか教室 古布リフォーム教室	7/23「アコソート」 人権・同和教育講座
北 波 多	新春書初め会 防災教室 折り紙教室		スマイルサロン 足と爪の健康教室	健康に良い料理教室 身体に優しい料理教室 家庭にあるもので旬を 味わう健康料理教室 そば打ち教室	お菓子作り教室 らくがん教室 パン作り教室 ケーキ作り教室 マイエンザ教室 味噌作り教室 フルーツ大福作り教室	健康教室 健康ウォーキング教室 ストレッチ教室 脳トレ体操教室	陶芸教室 やさしい歴史講座 かごバック作り教室 ガラスアート教室 寄せ植え教室 アート教室 染め物教室 モノづくり教室 フラワーアレンジメント	人権・同和教育講座
肥 前	夏休み寺子屋(小学生) ひげん子ども教室		高齢者教室 いきいきシルバー教室 百歳体操&脳トレ シニアクッキング	女性セミナー ・生花アレンジメント ・伝統のらくがん作り ・マイエンザ作り ・みそ作り	ヘルシークッキング 親子クッキング	フラダンス教室 健康リズム体操 笑いヨガ教室	盆栽教室 書道教室 パソコン「年賀状作り」 手編み教室 ハンドメイド講座	
鎮 西	子ども琴 子どもふるさと学 子どもクッキング	スマホ教室 革細工教室	フォローアップ教室	鎮西セミナー		陣跡ウォーキング ミニテニス教室	組紐 防災教室 ひこばえサロン 手作り教室	人権・同和教育講座
打 上	子どもクッキング 子どもふるさと学 子どもよさこい	パン教室				フラダンス		人権・同和教育講座
呼 子	親子お楽しみ教室 小川小中学校出前教室		リフレッシュふれあい教室 (呼子、小川島、小友)		家庭のレシピ	ストレッチ教室 子どもダンス	やさしい韓国語講座 楽しい生花教室 楽しいお絵描き教室 星なび(天文教室) よさこい教室 やさしいヨガ教室	人権・同和教育講座
七 山	子どもクッキングクラブ					太極拳教室	スマホ、伝統文化継承 いろいろやってみよう会	人権・同和教育講座

※ 放課後子ども教室推進事業……神集島公民館以外の公民館で実施

6 青少年支援センター

(1) 概要

- ① 所在地 〒847-0861 唐津市二タ子1丁目3番7号
TEL 0955-74-1737 FAX 0955-74-1739
- ② 開設年 昭和42年7月22日「唐津市青少年センター」として開設、平成17年9月1日から、旧大成小学校へ移転し、名称を「唐津市青少年支援センター」に改めた。
平成31年4月1日から旧唐津赤十字病院管理棟へ移転した。
- ③ 職員数 20名(所長1名、相談部6名、補導部3名、教育支援室3名、スクールソーシャルワーカー6名、事務補助員1名)
- ④ 目的 青少年の健全育成及び非行を防止するため、相談・補導・環境浄化に関する活動を行う。

(2) 業務

① 子どもに関する総合相談業務

○ 担当職員

- ・相談部 6名(相談主事1名、臨床心理士3名、継続相談員2名)
- ・スクールソーシャルワーカー部 6名

*訪問による本人、家庭、学校への相談活動、関係機関とのネットワークの構築、他機関と連携した支援活動を行う。

○ 総合相談(子どもに関する悩み全般の相談受付)

対象者 ・6歳から19歳までの青少年本人及び保護者、教員など

相談受付日時 ・毎日(午前9時～午後4時)、土・日曜も実施。祝日及び年末年始を除く。

※水曜は午後5時～午後7時の夜間相談有り。

電話番号 ・子どもに関する総合相談 TEL 0955-72-9467

・子ども専用相談電話 TEL 0955-74-0110

相談方法 ・電話または面接で相談を実施。面接を希望する場合は、電話で予約を受け付ける。

・相談内容により、または希望があれば、継続して相談・支援を行う。

・関係機関と連携して支援を行い、他機関の情報の提供や紹介を行う。

○ 専門相談(精神科医師・臨床心理士の専門相談員による面接相談)

実施方法 ・継続相談のうち、困難なケース等、相談部内で協議の上、実施する。

相談内容 ◇学校生活のこと ◇発達のこと ◇心因性の不登校 など

相談日時(都合により変更される場合がある。)

・精神科医師 毎月最終木曜日 午後2時～午後5時(月1回)

・臨床心理士 毎週水曜日 午後2時30分～午後7時(月4回)

② 青少年補導業務

○ 担当職員 補導部 3名(指導主事1名、継続指導員2名)*地域指導員34名

○ 合同補導 市内中心部及び大型量販店等を地域指導員、センター職員合同で警察・学校の協力を得て月4回実施する。夜間4回(19時～)

○ 地域補導 地域指導員がそれぞれの担当地区の補導を月4回実施する。

○ 定例会 地域指導員等の情報共有化及び活動方針決定のため、月1回開催する。

○ 班長会議 地域指導員の各班の班長が参加し、臨時案件の検討及び活動方針の確認のため随時に開催する。

○ 青少年支援センター地域指導員の班別構成

班 別	1 班		2 班		3 班				4 班		
中学校区	鬼塚	鏡	第一	第五	高峰			肥前	佐志	湊	西唐津
					竹木場	大良	切木				
人 数	2 名	2 名	3 名	3 名	1 名	1 名	1 名	1 名	2 名	2 名	2 名
班 別	5 班			6 班			7 班		合 計		
中学校区	巖木	相知	北波多	海青			浜玉	七山			
				名護屋	打上	呼子					
人 数	2 名	2 名	2 名	1 名	1 名	2 名	2 名	2 名	3 4 名		

○ 地域指導員の業務

青少年の非行を防止するため、支援・指導・相談・環境浄化に関する活動を行う。

- ・定例会、班長会への参加、合同補導（月 4 回実施のうち 2 回参加）、地域補導（月 4 回参加）、青少協の活動への協力、公民館、学校、P T Aなどと情報交換・連携して青少年の指導にあたる。

③ 不登校児童・生徒支援業務

○ 担当職員 3 名（室長 1 名、指導員 2 名）

不登校の児童・生徒のための教育支援室「スマイル」を設置し、学校と連携を取りながら、学校復帰への学習支援や心の準備の支援を行う。

T E L 0955-73-5202

街頭補導状況報告（合同・地域・センター）

令和 6 年 4 月 ～ 令和 7 年 3 月															
行 為 別	小		中		高		各種学校		有 職		無 職		合 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
怠学・不登校															
家出・無断外泊															
自転車二人乗り			2										2		2
自転車信号無視															
自転車無灯火	2		8		24	2			1				35	2	37
飲 酒															
喫 煙															
粗 暴 行 為															
不 健 全 娛 楽															
不健全性的行為															
夜 遊 び	2		3										5		5
危 険 な 行 為															
その他の行為															
自転車ノーヘル															
合 計	4		13		24	2			1				42	2	44
愛 の 声 か け	280	221	387	374	1,233	1,285			27	31	12	14	1,939	1,925	3,864

令和6年度 相談活動状況

唐津市青少年支援センター

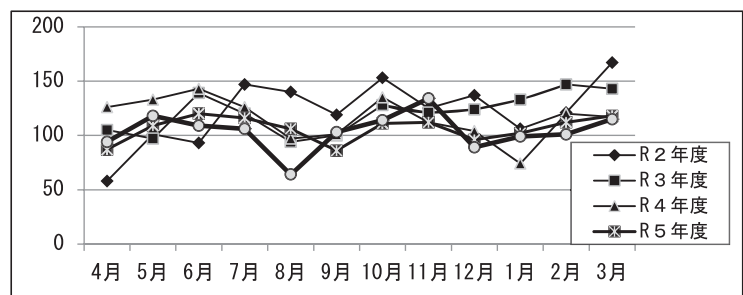
【相談部】

電話相談、来所した児童・生徒・保護者に対する相談活動など

(1) 年度別相談件数の推移（延べ件数）

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R 2 年度	58	101	93	147	140	119	153	125	137	106	121	167	1,467
R 3 年度	105	97	139	120	94	100	128	121	124	133	147	143	1,451
R 4 年度	126	133	143	126	97	101	135	112	104	74	120	117	1,388
R 5 年度	87	109	120	116	106	86	111	112	96	102	112	118	1,275
R 6 年度	94	118	109	106	64	103	114	134	89	99	101	115	1,246

(1)のグラフ



(2) R5年度・R6年度 相談・終結の実数

年度\区分	相談実数	終結実数
R 5 年度	120	47
R 6 年度	106	36

(3) R5年度・R6年度 相談者の内訳

年度\区分	本人	母親	父親	両親	祖父母	学校	その他	合計
R 5 年度	535	665	34	32	8	1	0	1,275
R 6 年度	587	603	32	14	4	4	2	1,246

※「その他」は、学校を除く他機関、病院心理士等及び電話相談で対象者が不明だった場合。

(4) R5年度・R6年度 相談対象者の年齢層別内訳

年度\区分	小学生	中学生	高校生	未成年	その他	合計
R 5 年度	454	391	328	98	4	1,275
R 6 年度	481	430	259	71	5	1,246

※未成年は、専門学校や大学等と所属のない人。「その他」は、電話相談で年齢不明の場合。

(5) R5年度・R6年度 相談内容の内訳

年度\区分	不登校	引きこもり	非行	性	交友	いじめ	性格情緒	家族	就職進路	学校	発達・課題	身体症状	問題行動	その他	合計
R 5 年度	266	1	0	1	4	3	652	2	7	5	326	2	3	3	1,275
R 6 年度	311	7	0	5	1	59	492	8	3	11	326	1	17	5	1,246

※※相談内容内訳は主に保護者の相談主訴による。「発達課題」は、自閉症スペクトラム等の診断結果や検査結果があるもの。傾向はあるが正式な診断結果のないものや、登校渋りは「性格情緒」に分類。「その他」は、電話相談で主訴不明の場合。

【スクールソーシャルワーカー部】

機関と連携した支援活動

(1) 問題別の内訳（延べ件数）

区分 年度	不 登 校	非 行	交 友	い じ め	家 庭 環 境	進 路	教 員 関 係	発 達 障 害 等	身 体 症 状	暴 力 行 為	児 童 虐 待	貧 困	ヤ ン グ ケ ア ー	そ の 他	合 計	（実 人 数）
R 5 年度	1,052	33	84	11	689	57	2	286	86	87	46	27	12	121	2,593	442
R 6 年度	978	113	32	45	724	66	25	510	52	77	71	25	8	174	2,900	385

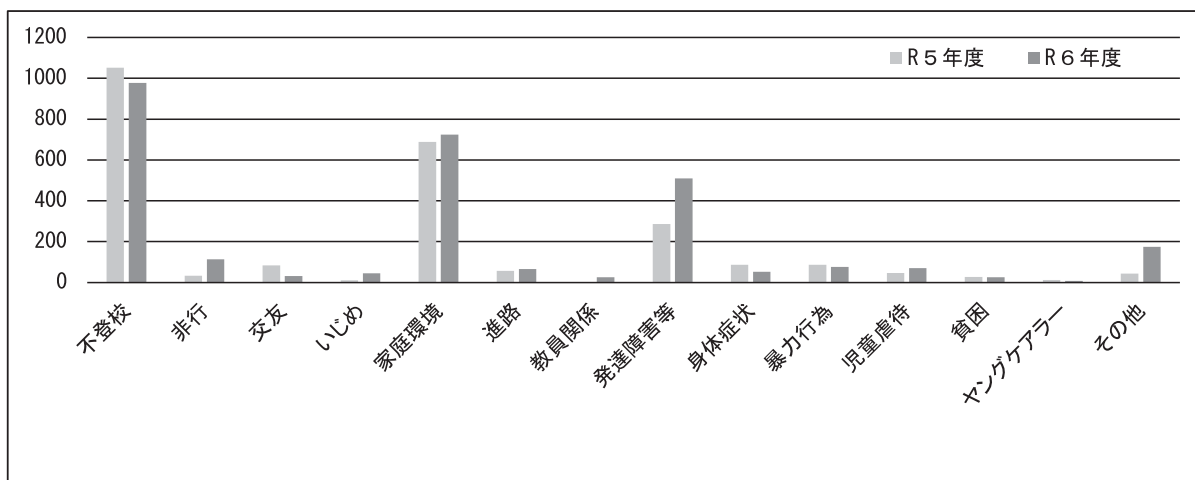
(2) 支援形態の内訳

区分 年度	電 話	来 所	訪 問	内 部 連 携	支 援 セ ン タ ー	そ の 他	合 計
R 5 年度	227	260	856	1,244	6	2,593	
R 6 年度	279	35	869	1,688	29	2,900	

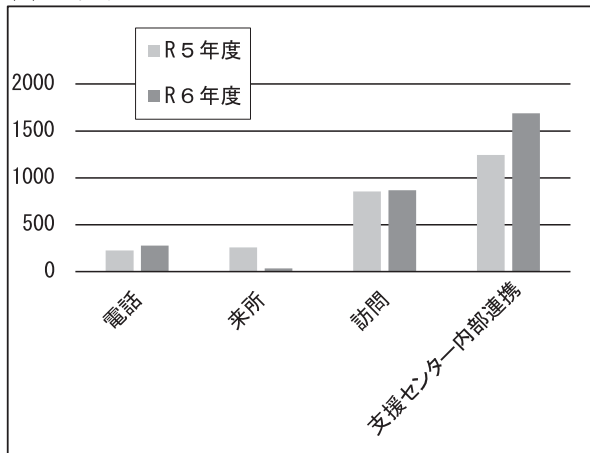
(3) 支援対象者の内訳

区分 年度	本 人	保 護 者	学 校	機 関	内 部 連 携	支 援 セ ン タ ー	ス ク ー ル カ ウ ン セ ー ラ ー	そ の 他	合 計
R 5 年度	705	252	1,453	137	29	9	8	2,593	
R 6 年度	703	288	1,646	203	32	14	14	2,900	

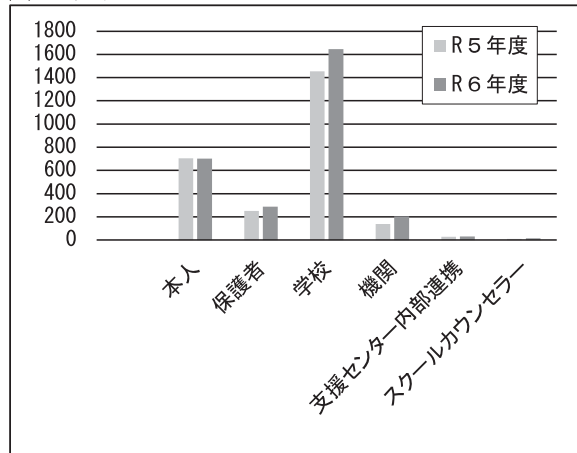
(1) のグラフ



(2) のグラフ



(3) のグラフ



7 都市コミュニティセンター

所在地 唐津市和多田海士町 3-8

TEL 0955-73-6515

FAX 0955-73-6639

(1) 事業の概要

都市コミュニティセンター

健康と生きがいづくりをめざす生涯学習の推進を図るために、主催講座を充実させ、自主サークル活動の育成・支援に努める。行事開催にあたっては、生涯学習の啓発・振興及び施設利用者や地域住民の親睦・交流、健康増進、児童の健全育成を図るために実施する。

① 主催講座

講 座 名		講 座 内 容
前 期 講 座	乳幼児教室	生後2か月～1歳未満のお子さんと一緒に、リトミック、ふれあい遊び、ストレッチヨガなどでふれあう
	楽しい歌教室	懐かしい歌や季節の歌を楽しく一緒に歌う
	スマホ教室	スマホの基本や便利な使い方を学ぶ
	初心者カメラ教室	一眼レフカメラ（ミラーレスカメラ）の操作方法からワンランク上の写真の撮り方までを学ぶ
	細字・小筆字教室	小筆で基本から書いてみよう
	やさしいヨガ教室	初心者のためのやさしいヨガを体験してみる
	ストレッチ・ピラティス教室	気持ちよく身体を伸ばし、お腹の筋肉も鍛えよう
後 期 講 座 予 定	唐津学教室	唐津の歴史・文化について学ぶ
	スマホ教室、ストレッチヨガ教室、ストレッチング体操教室など	

② 主催行事

事業名	開催回数	内 容	対象
運営委員会	2 回	6 月、2 月 事業計画、事業報告	委員13名
利用者懇談会	1 回	7 月 利用案内、行事周知	地域住民 利用者を 対象
夏まつり	1 回	8 月 舞台発表、盆踊りなど	
文化祭	1 回	10月 作品展示、舞台発表など	
人権・同和問題研修会	1 回	1 月 研修会	
ミニギャラリー	随時	作品展示（玄関ホール）	

③ 自主サークル活動の育成

登録サークル 62 団体

④ 子育て支援事業

未就園児とその保護者等を対象に、子どもスペース等を「親子遊び」「ひと時の憩い」や「育児相談」の場として提供する

⑤ 年間許可の会議室等の利用

自主サークル活動の支援

⑥ 事業周知の広報

市報・市HP掲載、市行政放送、町掲示板ポスター掲示、所内ポスター掲示、
受講生募集チラシ発行（4 月全世帯配布）

⑦ 「公共施設予約システム」の導入を行い、利用者のスマートフォンやパソコンから施設の利用予約や空き状況の閲覧ができるようになった。

外町公民館

① 主催教室及び行事

生涯学習時代に即した個性豊かな文化活動の促進を図る。

② 青少年の健全育成

あいさつ運動の実施

③ 福祉の推進、外町校区社会福祉協議会（7 部会）での活動

④ 地域団体との連携

青少年育成協議会、スポーツ協会、子どもクラブ、民生児童委員会、老人会（5 団体）
外町消防団、小・中学校PTA、自治公民館（13 町内会）

⑤ 広報活動の推進 外町公民館だよりの発行

⑥ 放課後子ども教室推進事業

「外町子ども教室」（スポーツ・ふれあい教室・ハンドベル） 土曜日・水曜日実施

働く婦人の家

女性の家庭生活と職場生活の調和及び福祉の向上を目的とし、主催講座の充実を図る。また、男女共同参画の理念に基づき男性の事業参加も呼びかける。

講 座 名		講 座 内 容
前 期 講 座	お菓子作り教室	初めての方でも手軽に作れるお菓子を学ぶ
	パン作り教室	手ごねで簡単なパン作りを楽しく学ぶ
後 期 講 座 予 定	手作り雑貨教室、パン作り教室など	

(2) 利用者数（令和 6 年度）

（単位：人）

施 設 名	利 用 者 数
コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー	12,205
外 町 公 民 館	13,203
働 く 婦 人 の 家	6,526
児 童 セ ン タ ー	7,482 （※ 令和 7 年 3 月 31 日 閉 館）
社 会 体 育 館	7,107 （※ 令和 6 年 11 月 30 日 閉 館）
合 計	46,523

(3) 施設の概要

- ◎ 施設名 唐津市都市コミュニティセンター
- ◎ 所在地 和多田海士町 3-8 (電話) 73-6515
- ◎ 開館年月日 昭和50年4月1日
- ◎ 敷地面積 7,509.03㎡
- ◎ 建物面積 2,418.20㎡

・施設別面積

(単位：㎡)

区 分	1 階	2 階	3 階	塔 屋	計
外 町 公 民 館	535.186	263.857	287.639	38.633	1,125.315
唐津市働く婦人の家	288.795	506.188	497.904	—	1,292.887
合 計	823.981	770.045	785.543	38.633	2,418.202

◎ 利用時間について

- ◇平 日 午前9時～午後9時まで
- ◇土曜日 午前9時～午後5時まで

◎ 休館日について

日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

◎ 使用料

・コミュニティセンター

区 分		会議室等利用料（1時間当たり）
会 議 室	100㎡ 未満	600円
	100～200㎡	1,600円
	200㎡ 以上	2,200円

生涯学習施設一覧

施設名	所在地(電話)	開館 年月日	構 造 等			
			構造種別	敷地面積	建物面積	建設費
都市コミュニティ センター	和多田海士町3-8 (☎0955-73-6515)	S 50. 4 . 1	鉄 筋 3 階 建	7,509.03㎡	2,418.20㎡	300,038千円
巖木コミュニティ センター	巖木町中島1337 (☎0955-63-2262)	S 52. 7 . 1	鉄 筋 3 階 建	6,758㎡	2,036㎡	327,199千円
相知交流文化 センター	相知町中山3600-8 (☎0955-62-3111)	H15.10. 4	鉄 筋 平 屋 建	13,295.72㎡	4,046.8㎡ うち生涯学習センター 2,223.5㎡	1,753,415千円 うち用地費 239,328千円
呼子子供の家	呼子町呼子1958-3 (☎ な し)	S 56. 4 . 1	鉄 骨 造 平 屋 建	216.79㎡	79.17㎡	12,500千円
唐津同和教育 集 会 所	二タ子3丁目7-23 (☎0955-73-8558)	S 60. 4 . 1	鉄 筋 2 階 建	—	159.13㎡	公害センター S 48. 8 .31 180,576千円
相知同和教育 集 会 所	相知町伊岐佐甲774-2 (☎0955-62-3274)	S 60. 4 . 1	鉄 筋 2 階 建	1,064.9㎡	131.92㎡	38,865千円
その他の施設	地区公民館（牟田部、平山、佐里）、集会所（天川、広瀬、中島、大浦浜、新木場、殿ノ浦、					

令和 7 年 5 月 1 日

施 設 概 要	利 用 時 間 等	使 用 料
外町公民館、唐津市働く婦人の家	平 日 9:00～21:00 土曜日 9:00～17:00 休館:日曜、祝日、年末年始	有 料 (条例による)
大集会室(体育室)598㎡、和室102.25㎡、住民相談室18.7㎡ 婦人集会室70㎡、披露宴会場100㎡、調理室70.6㎡、 結婚式場57.37㎡、図書資料室104.12㎡、 3階ギャラリー123.9㎡	9:00～22:00 (日曜日は9:00～17:00) 休館:年末年始	有 料 (条例による)
会議室(1) 51.0㎡、会議室(2) 51.0㎡、会議室(3) 51.0㎡、 和室(1) 22.7㎡、和室(2) 43.5㎡、調理室96㎡、 研修室312.7㎡	火～土 9:00～21:30 日・月及び祝祭日 9:00～17:00 休館:年末年始	有 料 (条例による)
集会施設	火～土 14:30～18:00 日 14:00～17:00 休館:月曜、祝日、年末年始	無 料
事務室、応接室、研修室、小会議室、資料室、倉庫	9:00～21:00 休館:土・日曜、祝日、 年末年始	無 料
事務室、調理実習室、研修室、和室	8:30～22:00 休館:土・日曜、祝日、 年末年始	無 料

殿ノ浦西、片島、愛宕上、北部、川端、天満町、愛宕下、小友、大友、呼子中央)

令和6年度都市コミュニティセンター
夏まつり



令和6年度都市コミュニティセンター
文化祭



文 化 財



記念シンポジウム「石垣修理で広がる唐津城の新たな魅力」
(パネルディスカッションの様子)

文 化 財

1 基本方針

埋蔵文化財の調査、文化財の保存・活用・啓発、伝統文化の伝承・保護・育成と公開、文化的風土の育成などの事業を推進します。

2 重点目標、重点項目及び具体的施策

重点目標	重点項目	区 分	具 体 的 施 策
文化財の保護と伝統文化継承の支援	(1) 民俗文化財等の保護・継承活動	①民俗文化財等の保護	・有形民俗文化財の修復 ・曳山等指定文化財保存事業への助成
		②伝統的文化の伝承	・伝統文化伝承団体への助成 ・伝統文化伝承活動の周知、広報 ・伝統文化の調査
	(2) 埋蔵文化財等各種文化財の調査	①文化財の調査と保護事業の推進	・埋蔵文化財遺跡地図の公開と啓発活動 ・歴史資料・古文書及び民俗資料の収集・整理、無形文化財の調査把握 ・考古資料（青銅器、陶磁器等）の調査 ・開発行為と埋蔵文化財保護の調整 ・道路建設等諸開発事業に伴う記録保存のための発掘調査 ・唐津城跡及び名護屋城跡並びに陣跡の調査、保存、整備 ・重要遺跡範囲確認調査（末盧国遺跡群等） ・埋蔵文化財発掘調査出土資料の集約化・整理
	(3) 史跡等の保存・整備	①史跡等の保存・整備	・文化財保護審議会の開催 ・指定文化財の管理委託 ・近代化遺産等の調査・保存・整備の実施 ・指定文化財の管理・保存活用に関する指導 ・蔵野の棚田文化的景観保護事業 ・肥前陶器窯跡保存整備事業 ・旧三菱合資会社唐津支店本館保存整備事業
	(4) 文化財・歴史遺産に関する保護・啓発活動	①文化財等に関する保護	・指定文化財の管理委託 ・指定文化財の現状変更についての指導、調整
		②文化財等に関する啓発	・調査結果の広報誌・施設等での公開 ・文化財防火デーの実施 ・文化財保護強調週間の啓発 ・市広報等による文化財の周知啓発 ・指定文化財周知のための説明板、案内板等の設置 ・遺跡調査報告書の刊行 ・遺跡現地説明会の開催 ・歴史的な町並み保存の啓発・推進

3 指定文化財

(令和7年5月1日現在)

種 別		名 称	出 土 地 ・ 所 在 地	指定年月日
国 指 定 17 件	特 別 史 跡	名護屋城跡並陣跡	唐津市鎮西町名護屋・呼子町殿ノ浦	S 30. 8. 22
	史 跡	唐津松浦墳墓群	唐津市半田、宇木、桜馬場、呼子町大友	S 41. 12. 19 H26.10.6 名称変更
	"	肥前陶器窯跡	唐津市町田 5 丁目・北波多稗田	H17. 7. 14
	"	菜畑遺跡	唐津市菜畑	S 58. 5. 11
	"	谷口古墳	唐津市浜玉町谷口	S 16. 12. 13
	"	横田下古墳	唐津市浜玉町横田下	S 26. 6. 9
	重 要 文 化 財	銅鐘（朝鮮鐘）	唐津市鏡（恵日寺）	S 25. 8. 29
	"	肥前唐津宇木出土品	唐津市宇木（唐津城）	S 35. 6. 9
	"	旧高取家住宅居室棟・大広間棟	唐津市北城内	H10. 12. 25
	特 別 名 勝	虹の松原	唐津市東唐津・鏡・浜玉町	S 30. 3. 24
	天 然 記 念 物	屋形石の七ツ釜	唐津市屋形石	T 14. 10. 8
	"	カラスバト	唐津市	S 46. 5. 19
	"	高串アコウ自生北限地帯	唐津市肥前町高串	S 3. 1. 18
	"	広沢寺のソテツ	唐津市鎮西町名護屋（広沢寺）	T 13. 12. 9
	重要無形民俗文化財	唐津くんちの曳山行事	唐津曳山取締会	S 55. 1. 28
	"	呼子の大綱引き	唐津市呼子町呼子	H 25. 3. 12
	重 要 文 化 的 景 観	蔵野の棚田	唐津市相知町平山上	H 20. 7. 28
県 指 定 43 件	史 跡	島田塚	唐津市鏡	S 47. 3. 29
	"	獅子城跡	唐津市厳木町岩屋・浪瀬	H 3. 3. 30
	"	岸岳城跡	唐津市北波多稗田帆柱・岸山城 唐津市相知町佐里・坊中国有林	H 8. 11. 15
	"	鵜殿石仏群	唐津市相知町相知	S 31. 3. 1
	"	岸岳古窯跡 道納屋窯跡	唐津市相知町佐里・岸岳国有林	H 17. 11. 7
	"	瓢塚古墳	唐津市呼子町加部島	H 16. 3. 8
	"	仁田埴輪窯跡	唐津市浜玉町渕上	H 24. 4. 27
	"	久里双水古墳	唐津市久里	H 28. 4. 28
	名 勝	旧高取家住宅庭園	唐津市北城内	R 5. 4. 25
	重 要 文 化 財	旧三菱合資会社唐津支店本館	唐津市海岸通	S 55. 3. 21
	"	旧中尾家住宅主屋	唐津市呼子町呼子	H 24. 4. 27
	"	旧唐津銀行本店	唐津市本町	H 29. 4. 11
	"	石造肥前鳥居	唐津市厳木町厳木（室園神社）	S 39. 5. 23
	"	鉄釉叩き耳付水指	（唐津市教育委員会）	H 14. 3. 6
	"	青銅鉢	唐津市厳木町広瀬（天山神社）	S 58. 3. 22
	"	肥前鐘	唐津市相知町黒岩（医王寺）	S 36. 3. 24
	"	銅造如来坐像	唐津市山田（薬師堂）	S 59. 3. 21
	"	木造千手観音菩薩立像	唐津市夕日（夕日観音堂）	H 6. 3. 31
	"	銅造菩薩形坐像	唐津市西寺町（長得寺）	H 9. 5. 9
	"	木造観世音菩薩立像	唐津市浜玉町平原	S 51. 2. 25
	"	木造如意輪観音坐像	唐津市相知町相知	S 53. 3. 20
	"	木造薬師如来立像	唐津市相知町黒岩（医王寺）	S 58. 3. 22
	"	木造阿弥陀如来坐像	唐津市七山東木浦	H 11. 5. 10

種 別		名 称	出 土 地 ・ 所 在 地	指定年月日
県 指 定	重 要 文 化 財	宇木汲田遺跡出土銅鐸舌	唐津市宇木（末盧館）	H 2. 3. 30
	"	天神ノ元遺跡出土絵画甕棺	唐津市半田（末盧館）	H19. 3. 14
	"	久里双水古墳主体部出土品	唐津市久里（末盧館）	H23. 3. 25
	"	桜馬場遺跡出土遺物 （平成19年度調査分一括）	唐津市桜馬場（末盧館）	H29. 4. 11
	"	横田下古墳出土遺物	唐津市浜玉町浜崎（末盧館）	H 1. 3. 27
	"	経塚山古墳出土遺物	唐津市浜玉町洲上（末盧館）	H 3. 3. 30
	"	磯道遺跡出土石器接合資料	唐津市肥前町入野甲（唐津市肥前市民センター）	R 3. 5. 11
	"	肥前名護屋城図屏風	唐津市鎮西町名護屋（名護屋城博物館）	S 54. 3. 31
	"	豊臣秀吉自筆書状	唐津市鎮西町名護屋（名護屋城博物館）	H21. 4. 1
	"	名護屋城跡出土天正十八年銘文字瓦	唐津市鎮西町名護屋（名護屋城博物館）	H21. 4. 1
	"	洪家伝来洪浩然関係資料	唐津市鎮西町名護屋（名護屋城博物館）	H22. 3. 12
	"	絹本著色豊臣秀吉像	唐津市鎮西町名護屋（名護屋城博物館）	R 2. 4. 30
	"	貴賤図（御所車） 川村清雄筆	唐津市（唐津市近代図書館）	R 5. 4. 25
	天 然 記 念 物	切木のボタン	唐津市肥前町切木乙	S 51. 2. 25
	"	加部島暖地性植物群落	唐津市呼子町加部島（田島神社）	S 49. 2. 25
	"	弁天島の呼子岩脈群	唐津市呼子町殿ノ浦	H14. 3. 6
	重要無形民俗文化財	広瀬浮立	唐津市厳木町広瀬	S 48. 4. 23
	重要有形民俗文化財	唐津曳山	唐津市新興町（曳山展示場）	S 33. 1. 23
	"	小川島鯨見張所 （附）鯨の供養塔 文久三年の銘あり	唐津市呼子町小川島	S 49. 2. 25
	"	野井原上組の水車	唐津市七山藤川	S 59. 3. 21
市 指 定 109 件	史 跡	樋の口古墳	唐津市鏡	S 47. 9. 1
	"	外園古墳	唐津市柏崎	S 47. 9. 1
	"	神集島鬼塚古墳群	唐津市神集島	S 48. 11. 24
	"	寺沢志摩守広高墓園	唐津市鏡字宮ノ原	S 58. 7. 24
	"	寺沢兵庫頭堅高墓碑	唐津市西寺町（近松寺）	S 58. 7. 24
	"	大久保加賀守忠職碑	唐津市和多田本村（大久保緑地）	S 58. 7. 24
	"	土井大炊頭利延墓園	唐津市神田（御山）	S 58. 7. 24
	"	水野織部正忠光碑	唐津市元石町（雄嶽山）	S 58. 7. 24
	"	小笠原佐渡守長和墓地	唐津市西寺町（近松寺）	S 58. 7. 24
	"	双水柴山古墳群	唐津市久里	H 4. 9. 22
	"	伝峯五郎披の墓・種子板碑群	唐津市厳木町浪瀬	S 61. 12. 3
	"	鶴田越前守前の墓	唐津市厳木町浪瀬	H12. 2. 21
	"	五百羅漢	唐津市相知町平山上	S 51. 4. 1
	"	立石観音	唐津市相知町相知立石	S 49. 9. 24
	"	北条氏房墓碑	唐津市相知町黒岩	H12. 5. 1
	"	池の観音	唐津市相知町平山上	S 51. 4. 1
	"	田中親王塚古墳	唐津市北波多田中	S 54. 8. 18
	"	山彦磨崖石仏群	唐津市北波多山彦	H10. 2. 2
	"	百田岩陰遺跡	唐津市肥前町瓜ヶ坂	H13. 3. 1
	"	唐津城跡	唐津市東城内	H31. 3. 29
	重 要 文 化 財	旧唐津藩藩校中門	唐津市南城内（児童公園）	S 45. 3. 20
	"	蒙古礎石	唐津市神集島（住吉神社）	S 47. 9. 1
	"	湊八坂神社の肥前鳥居と狛犬	唐津市湊町岡（八坂神社）	S 48. 11. 24

種 別		名 称	出 土 地 ・ 所 在 地	指定年月日
市 指 定	重 要 文 化 財	松浦川河床出土の有柄石剣	唐津市松浦川（末盧館）	S 48. 11. 24
	"	中の瀬第 1 号古墳出土品	唐津市八幡町（鏡公民館）	S 51. 3. 1
	"	鏡神社経塚出土品（一括）	唐津市鏡山添（鏡神社）	S 53. 3. 1
	"	浄土寺の木造阿弥陀如来立像	唐津市西寺町（浄土寺）	S 56. 7. 26
	"	国史跡菜畑遺跡出土品	唐津市菜畑（末盧館）	H 2. 9. 28
	"	神田の木造聖観音立像	唐津市神田（飯田観音堂）	H 4. 9. 22
	"	大聖院の銅造如来形坐像（伝弥勒）	唐津市西寺町（大聖院）	H 7. 8. 31
	"	秀島家文書	唐津市厳木町中島（厳木コミュニティセンター）	S 53. 5. 17
	"	宝篋印塔	唐津市厳木町浦川内	S 57. 11. 22
	"	室園神社六地藏塔・読誦板碑	唐津市厳木町厳木（室園神社）	H 2. 3. 12
	"	六地藏十三仏塔	唐津市厳木町平之	H 6. 10. 3
	"	竜王神社 狛犬	唐津市厳木町広川	H 11. 2. 5
	"	綿津海神社 狛犬	唐津市厳木町広川	H 11. 2. 5
	"	作礼権現社 狛犬	唐津市厳木町平之	H 11. 2. 5
	"	八幡神社 狛犬	唐津市厳木町浪瀬	H 11. 2. 5
	"	大谷観音石祠	唐津市厳木町厳木	H 13. 5. 1
	"	木造地藏菩薩坐像	唐津市厳木町浦川内	H 14. 3. 19
	"	天山神社宝篋印塔	唐津市厳木町広瀬（天山神社）	H 15. 5. 19
	"	天山神社読誦板碑	唐津市厳木町広瀬（天山神社）	H 15. 5. 19
	"	石祠（『願主久禪房豪海』銘）	唐津市厳木町中島（若宮神社）	H 16. 8. 19
	"	白山神社 狛犬	唐津市厳木町岩屋（白山神社）	H 16. 8. 19
	"	題目塔	唐津市厳木町天川	H 16. 8. 19
	"	石造六地藏塔	唐津市相知町中山	H 4. 4. 1
	"	木造男神坐像	唐津市相知町伊岐佐	S 63. 4. 1
	"	峯家文書	唐津市相知町相知	H 12. 5. 1
	"	木造聖観音坐像	唐津市相知町相知（妙音寺）	S 63. 4. 1
	"	熊野狛犬	唐津市相知町相知	S 51. 4. 1
	"	懸仏	唐津市相知町相知	H 4. 4. 1
	"	木造本地仏	唐津市相知町佐里	S 63. 4. 1
	"	木造如来坐像	唐津市相知町田頭（田頭公民館）	H 4. 4. 1
	"	木造観世音菩薩坐像	唐津市相知町平山上	S 63. 4. 11
	"	木造菩薩立像	唐津市相知町牟田部	S 63. 4. 1
	"	古唐津の甕	唐津城資料館	S 54. 8. 18
	"	常安寺の誕生釈迦仏	唐津市北波多徳須恵	H 10. 2. 2
	"	（伝宝寿作）短剣	唐津市北波多稗田	H 11. 4. 7
	"	行合野天満宮の天井絵	唐津市北波多行合野	H 16. 1. 14
	"	波多三河守供養塔	唐津市肥前町入野甲	H 13. 3. 1
	"	道標	唐津市肥前町赤坂（長厳寺）	H 13. 3. 1
	"	住吉神社の狛犬	唐津市肥前町納所（住吉神社）	H 13. 3. 1
	"	中浦の六地藏塔	唐津市肥前町中浦	H 13. 3. 1
	"	宝篋印塔	唐津市肥前町入野乙	H 13. 3. 1
	"	懸仏	唐津市肥前町入野（入野神社）	H 13. 3. 1
	"	磯道遺跡出土石器接合資料	唐津市肥前町入野	H 13. 3. 1
	"	穂田神社の狛犬	唐津市肥前町切木（穂田神社）	H 13. 3. 1

種 別		名 称	出 土 地 ・ 所 在 地	指定年月日
市	重 要 文 化 財	木造如意輪観音坐像	唐津市肥前町入野（火の元観音堂）	H13. 3. 1
	〃	鼻高面	唐津市呼子町加部島（田島神社）	H11. 9. 27
	〃	銅造観音菩薩坐像	唐津市呼子町小友	H11. 9. 27
	〃	旧中尾家住宅	唐津市呼子町呼子	H14. 6. 24
	〃	旧中尾家所蔵品	唐津市呼子町呼子	H16. 12. 24
	〃	古像	唐津市呼子町呼子（八幡神社）	H16. 12. 24
	〃	船絵馬	唐津市呼子町呼子（八幡神社）	H16. 12. 24
	〃	肥前鳥居	唐津市呼子町加部島（田島神社）	H16. 12. 24
	〃	六地蔵	唐津市呼子町加部島	H16. 12. 24
	〃	親鸞聖人御絵伝	唐津市呼子町呼子（願海寺）	H16. 12. 24
	〃	天井絵	唐津市呼子町呼子（願海寺）	H16. 12. 24
	〃	観音坐像	唐津市呼子町小川島	H16. 12. 24
	〃	深澤家墓石	唐津市呼子町小川島	H16. 12. 24
	〃	白山宮内殿	唐津市七山白木	H14. 6. 21
	〃	白山神社 懸仏	唐津市七山仁部	H16. 6. 23
	〃	石造十一面観音立像	唐津市相知町相知	H28. 3. 25
指	天 然 記 念 物	舞鶴公園のフジ	唐津市東城内（舞鶴公園）	S 47. 9. 1
	〃	洞泉寺のイチョウ	唐津市東字木（洞泉寺）	S 47. 9. 1
	〃	神集島のハマユウ群生地	唐津市神集島	S 47. 9. 1
	〃	湊の立神岩	唐津市湊町	S 51. 3. 1
	〃	カヤ（榎）の木	唐津市厳木町天川	S 53. 5. 17
	〃	藤原神社 社叢林	唐津市厳木町星領（藤原神社）	H 2. 3. 12
	〃	奥平野湿原 動植物群	唐津市厳木町天川	H 3. 4. 25
	〃	観音堂ヤブツバキ	唐津市厳木町中島	H 6. 10. 3
	〃	志気シャクナゲ	唐津市北波多志気	S 63. 6. 1
	〃	住吉神社の楠	唐津市肥前町納所（住吉神社）	H13. 3. 1
	重要無形民俗文化財	浜崎祇園祭	唐津市浜玉町浜崎	H14. 5. 10
	〃	天川浮立	唐津市厳木町天川	S 55. 3. 21
	〃	星領浮立	唐津市厳木町星領	S 55. 3. 21
	〃	羽熊（大名行列）	唐津市相知町相知	H12. 10. 2
	〃	小川島鯨唄	小川島鯨骨切り唄保存会	H13. 2. 27
	定	〃	小友祇園	唐津市呼子町小友
〃		大白木「亥の子」さま	唐津市七山白木	H14. 6. 21
〃		鬼じゃ鬼じゃ行事	唐津市十人町	H20. 4. 1
重要有形民俗文化財		唐津神祭行列図	唐津市西城内（唐津神社）	S 47. 9. 1
〃		大洋寺の六地蔵塔	唐津市東十人町（大洋寺）	S 47. 9. 1
〃		大石町の石造恵比寿像	唐津市大石町	S 48. 11. 24
〃		浄泰寺の地獄極楽図	唐津市弓鷹町（浄泰寺）	S 56. 7. 26
〃		神田のカブカブ獅子	唐津市神田（飯田観音堂）	S 60. 1. 24
〃		星領浮立傘鉾掛布	唐津市厳木町星領	H16. 8. 19
〃		石敢当	唐津市北波多下平野	S 57. 9. 17
〃		石灯籠	唐津市呼子町加部島（田島神社）	H16. 12. 24

市外所在地

(令和7年5月1日現在)

種 別		名 称	出 土 地 ・ 所 在 地	指定年月日
国指定 4件	重 要 文 化 財	千々賀出土銅釧	大阪歴史博物館	S 35. 6. 9
	"	肥前唐津桜馬場出土品	佐賀県立博物館	S 32. 2. 19
	"	絹本著色楊柳観音像	唐津市鏡神社（佐賀県立博物館）	S 46. 6. 22
	"	太刀（銘備中国住人吉次）	唐津市呼子町加部島田島神社（佐賀県立博物館）	S 25. 8. 29
県指定 11件	重 要 文 化 財	鶴田家文書（越前守前系）	唐津市東唐津（佐賀県立博物館）	H 9. 5. 9
	"	宇木鶴崎出土有柄銅剣	佐賀県立博物館	S 56. 3. 16
	"	田島遺跡出土日光鏡	佐賀県立博物館	S 63. 4. 4
	"	せせり谷経塚出土品	佐賀県立博物館	S 49. 2. 25
	"	牡丹文鎗金合子	唐津市十人町少林寺（佐賀県立博物館）	H 11. 5. 10
	"	徳須恵遺跡出土銅鉾	唐津市教育委員会（佐賀県立博物館）	S 58. 3. 22
	"	宇木汲田遺跡出土遺物	佐賀県立博物館	H 17. 3. 30
	"	古園遺跡経塚出土遺物	佐賀県	H 26. 4. 22
	"	中原遺跡出土木簡と土師器相模型模倣杯	佐賀県	H 30. 4. 13
	"	中原遺跡墳丘墓出土品	佐賀県	R 4. 4. 28
	"	仁田埴輪窯跡出土埴輪	佐賀県	R 6. 4. 30
市指定	重 要 文 化 財	波多三河守親直筆文書	唐津市教育委員会（佐賀県立博物館）	S 60. 4. 1

4 登録文化財

(令和7年5月1日現在)

種 別	名 称	出 土 地 ・ 所 在 地	登録年月日
登録有形文化財（建造物）	竹屋	唐津市中町	H 10. 7. 23
"	旧杵島炭鉱大鶴鉱業所第二坑口	唐津市肥前町入野	H 16. 6. 9
"	医王寺本堂	唐津市相知町黒岩	H 22. 9. 10
"	医王寺山門	唐津市相知町黒岩	H 22. 9. 10
"	旧村上歯科医院（中町カーサ）	唐津市中町	H 26. 4. 25
"	町家カフェゼン	唐津市坊主町	H 26. 4. 25
"	旅館綿屋本館	唐津市大名小路	H 26. 4. 25
"	旅館綿屋洋館	唐津市大名小路	H 26. 4. 25
"	大谷川隧道	唐津市千々賀	H 29. 6. 28
"	水野旅館 観風亭	唐津市東城内	H 29. 10. 27
"	水野旅館 門	唐津市東城内	H 29. 10. 27
"	草伝社（旧井手家住宅）店舗兼主屋	唐津市北波多徳須恵	R 1. 9. 10
"	草伝社（旧井手家住宅）倉庫	唐津市北波多徳須恵	R 1. 9. 10
"	永井家住宅店舗兼主屋	唐津市呼子町呼子	R 3. 2. 4

5 記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財

(令和7年5月1日現在)

名 称	所 在 地	選択年月日
呼子の大綱引き	唐津市呼子町呼子	H 15. 2. 20
大白木の亥の子さま	唐津市七山白木	R 5. 3. 22

6 唐津市文化財調査報告書

第1集 久里大牟田遺跡
第2集 柏崎松本遺跡
第3集 巡見道遺跡
第4集 上場遺跡
第5集 菜畑
第6集 柏崎小長崎遺跡
第7集 後川内遺跡
第8集 後川内遺跡群（Ⅱ）
第9集 コクダシ遺跡
第10集 西浦遺跡
第11集 菅牟田黒龍遺跡
第12集 小十・中尾二ツ枝概報
第13集 枝去木山中遺跡概報
第14集 湊中野遺跡
第15集 鏡神社経塚
第16集 見借遺跡群
第17集 名場越後田遺跡
第18集 中原遺跡
第19集 久里天園遺跡
第20集 双水柴山遺跡
第21集 宇木汲田遺跡概報
第22集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅰ）
第23集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅱ）
第24集 唐津城跡Ⅰ
第25集 笹ノ尾遺跡群
第26集 小十古窯跡
第27集 宇木汲田遺跡概報
第28集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅲ）
第29集 唐津城跡Ⅱ
第30集 菅牟田遺跡群確認調査
第31集 馬部甚蔵山遺跡
第32集 十蓮（Ⅱ）遺跡
第33集 草履作遺跡（Ⅰ）
第34集 草履作遺跡（Ⅱ）
第35集 唐ノ川境遺跡
第36集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅳ）
第37集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅴ）
第38集 唐ノ川西ノ吹遺跡
第39集 枝去木山中遺跡
第40集 唐ノ川高峰遺跡（Ⅰ）
第41集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅵ）
第42集 竹木場前田遺跡（Ⅰ）
第43集 湊松本遺跡（Ⅰ）
第44集 菅牟田西山遺跡（Ⅰ）
第45集 山田団六遺跡（Ⅰ）
第46集 千々賀古園遺跡
第47集 中尾二ツ枝遺跡
第48集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅶ）
第49集 神田中村遺跡
第50集 中尾二ツ枝（Ⅱ）
第51集 久里双水古墳確認調査概要報告（Ⅰ）
第52集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅷ）
第53集 久里双水古墳確認調査概要報告（Ⅱ）
第54集 十蓮Ⅱ遺跡
第55集 日ノ出松遺跡
第56集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅸ）
第57集 徳蔵谷遺跡（Ⅰ）
第58集 高峰遺跡（Ⅱ）
第59集 久里双水古墳確認調査概要報告（Ⅲ）
第60集 梨川内村前遺跡（Ⅰ）
第61集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅹ）
第62集 湊松本遺跡（Ⅱ）
第63集 徳蔵谷遺跡（Ⅱ）
第64集 青山城ほか中世山城
第65集 梨川内村前遺跡（Ⅱ）
第66集 雲透遺跡（Ⅰ）
第67集 枝去木山中遺跡（Ⅱ）
第68集 徳蔵谷遺跡（Ⅲ）

第69集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅺ）
第70集 唐津城跡（Ⅲ）
第71集 竹木場前田遺跡（Ⅱ）
第72集 唐ノ川高峰遺跡（Ⅲ）
第73集 菜畑内田遺跡（Ⅰ）
第74集 唐ノ川丸尾・西ノ吹
第75集 八幡溜第Ⅱ遺跡
第76集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅻ）
第77集 千々賀古園遺跡（Ⅱ）
第78集 佐志中通遺跡
第79集 菅牟田西山・山田団六遺跡
第80集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅼ）
第81集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅽ）
第82集 八幡溜第Ⅱ遺跡（Ⅱ）
第83集 雲透遺跡（Ⅱ）
第84集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅾ）
第85集 菅牟田西山遺跡（Ⅱ）
第86集 竹木場丹ノ木遺跡
第87集 菜畑内田遺跡（Ⅱ）
第88集 唐津市内遺跡確認調査（Ⅿ）
第89集 菅牟田荒谷遺跡（Ⅰ）
第90集 岸高Ⅱ遺跡
第91集 菅牟田西山（Ⅲ）
第92集 枝去木分校入口遺跡
第93集 菜畑内田遺跡（Ⅲ）
第94集 野原遺跡
第95集 久里双水古墳
第96集 菅牟田荒谷遺跡
第97集 東山Ⅰ遺跡
第98集 外原遺跡
第99集 衣干古墳群
第100集 半田新田遺跡
第101集 唐津市内遺跡確認調査（ⅰ）
第102集 千々賀遺跡
第103集 川頭遺跡
第104集 佐志中通遺跡（Ⅱ）
第105集 天神ノ元遺跡
第106集 唐津市内遺跡確認調査（ⅱ）
第107集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第108集 鶏ノ尾遺跡（Ⅰ）
第109集 鶏ノ尾遺跡（Ⅱ）
第110集 徳蔵谷遺跡（Ⅳ）
第111集 半田引地遺跡
第112集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第113集 天神ノ元遺跡（Ⅱ）
第114集 天神ノ元遺跡（Ⅲ）
第115集 枝去木山中遺跡（Ⅲ）
第116集 枝去木山中遺跡（Ⅳ）
第117集 徳蔵谷遺跡（Ⅴ）
第118集 菜畑内田遺跡（Ⅳ）
第119集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第120集 佐志中通遺跡（Ⅲ）
第121集 菜畑内田遺跡（Ⅴ）
第122集 川頭・半田引地遺跡
第123集 唐津城跡（Ⅳ）
第124集 星賀城塞群Ⅰ
第125集 岸岳城跡Ⅱ
第126集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第127集 汐入遺跡
第128集 菜畑内田遺跡（Ⅵ）
第129集 中原遺跡（Ⅱ）
第130集 鎮西町内遺跡確認調査
第131集 獅子城跡Ⅱ
第132集 岸岳古窯跡群Ⅱ
第133集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第134集 葉山尻支石墓群 他
第135集 汐入遺跡（Ⅱ）
第136集 荒平遺跡

第137集 道納屋窯跡
第138集 平松窯跡
第139集 星賀城塞群Ⅱ
第140集 呼子町内遺跡発掘調査報告書
第141集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第142集 大谷窯跡
第143集 竹の下古墳群
第144集 半田大園遺跡
第145集 五反田松本遺跡
第146集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第147集 桜馬場遺跡
第148集 宇喜多秀家陣跡
第149集 呼子の綱引き民俗文化財調査報告書
第150集 唐津曳山 記録保存報告書
第151集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第152集 星賀城塞群Ⅲ
第153集 獅子城跡Ⅲ
第154集 波多城跡
第155集 長部田城跡
第156集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第157集 桜馬場遺跡（Ⅱ）
第158集 唐津城跡Ⅴ
第159集 岸岳古窯跡群Ⅲ
第160集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第161集 唐津城跡Ⅵ
第162集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第163集 宇木汲田遺跡
第164集 唐津城跡本丸Ⅰ
第165集 唐津城跡Ⅶ
第166集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第167集 田中窯跡
第168集 末盧国遺跡群 総括報告書
第169集 鶴殿石仏群保存対策調査報告書
第170集 唐津城跡本丸Ⅱ
第171集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第172集 谷口石切丁場跡
第173集 唐津城跡Ⅷ
第174集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第175集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第176集 唐津城跡Ⅸ
第177集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第178集 岸岳古窯跡群Ⅳ
第179集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第180集 唐津城跡本丸Ⅲ
第181集 唐津城跡（ⅲ）
第182集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第183集 谷口石切丁場跡
第184集 黒岩前田遺跡
第185集 唐津城下町跡Ⅰ
第186集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第187集 唐津城跡（ⅲ）
第188集 芳谷炭坑跡（Ⅰ）
第189集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第190集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第191集 唐津城跡本丸Ⅳ
第192集 芳谷炭坑跡（Ⅱ）
第193集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第194集 宇木汲田遺跡（Ⅱ）
第195集 唐津城跡本丸Ⅴ
第196集 唐津城下町跡Ⅱ
第197集 唐津市内遺跡確認調査（ⅲ）
第198集 唐津城跡本丸Ⅵ

7 伝統文化伝承団体

名 称	公開の時期（予定）	公開の場所	保存団体名	所在地
屋 形 石 山 笠	8月末の土・日曜日	屋形石一円	屋形石山笠	屋 形 石
湊 岡 山 笠	7月末の土・日曜日	湊岡疫神宮 ～浜のお旅所	湊岡山笠保存会	湊 町
湊 祇 園 山 笠	7月末の土・日曜日	〃	湊祇園山笠会	〃
後 川 内 子 供 浮 立	6月中旬	後川内公民館	後川内子供浮立保存会	後 川 内
唐 房 千 越 祝 い 唄	11月中旬	唐房一円	唐房千越祝い唄	唐 房
唐 房 祇 園 山 囃 子	7月第2土・日曜日	区一円	唐房祇園山囃子保存会	唐 房
見 借 浮 立	11月（長松産業文化祭）	長松公民館	見借浮立	見 借
唐 津 曳 山 囃 子	10月9日初供日 1月12日囃子初め	唐津神社、 曳山展示場	唐津曳山囃子保存会	南 城 内
鏡 山 ば や し	10月第3土・日曜日	鏡神社	鏡山ばやし保存会	鏡
神田カブカブ獅子	11月3日	唐津神社	神田カブカブ獅子	神 田
浜 崎 祇 園 祭	7月海の日の次の土・日曜日	諏訪神社前通り	浜崎祇園山笠振興会・浜崎祇園山笠囃方会	浜 玉 町 浜 崎
鳥 巢 浮 立	旧暦8月25日	天満神社	鳥巢区	浜 玉 町 鳥 巢
広 瀬 浮 立	—	天山神社	広瀬浮立保存会	厳 木 町 広 瀬
天 川 浮 立	10月第2日曜日	若宮神社	天川浮立保存会	厳 木 町 天 川
星 領 浮 立	—	藤原神社	星領浮立保存会	厳 木 町 星 領
鳥 越 浮 立	秋分の日	稲荷神社	鳥越浮立保存会	厳 木 町 鳥 越
相知くんち山笠・ 山 囃 子	10月第3金・土・日曜日	相知宿通り	相知町郷土芸能保存会 （山笠・山囃子部会）	相 知 町 相 知
相知くんち羽熊	〃	〃	相知町郷土芸能保存会 （羽熊部会）	〃
蕨 野 浮 立	秋分の日前後の日曜日	蕨野公民館	蕨野浮立保存会	相知町平山上
中 山 浮 立	9月第3日曜日 10月第3土曜日	彦山神社、相知宿 通り	中山浮立保存会	相 知 町 中 山
大 野 大 黒 舞	10月第3金・土・日曜日	相知宿通り	大野大黒舞保存会	相 知 町 大 野
徳須恵ぎおん山ばやし	7月第4土・日曜日	徳須恵公民館	山ばやし保存会	北波多徳須恵
徳須恵ぎおん山笠	〃	〃	ぎおん山笠保存会	〃
星 賀 山 囃 子	10月下旬土・日曜日 （2～3年に1回）	星賀一円	星賀山囃子保存会	肥 前 町 星 賀
納 所 山 笠	9月下旬の土・日曜日 （2～3年に1回）	納所東、納所西	納所山笠保存会	肥 前 町 納 所
納 所 ガ メ 踊 り	9月下旬の土・日曜日	納所農漁民センター前	〃	〃
入 野 山 囃 子	10月上旬の土・日曜日 （2～3年に1回）	入野東、入野西	入野東山囃子保存会	肥 前 町 入 野
海 中 盆 綱 引 き	8月15日	鎮西町波戸	波戸区	鎮 西 町 波 戸
石 室 猪 の 子	11月第2土曜日	鎮西町石室	猪の子保存会	鎮 西 町 石 室
呼 子 大 綱 引 き	6月第1土・日曜日	三神社前	呼子大綱引振興会	呼 子 町 呼 子
小 友 祇 園	旧暦6月14日・15日	八坂神社、区一円	山笠保存会、青年会	呼 子 町 小 友
小 川 島 祇 園	7月中旬	区一円	小川島祇園	呼 子 町 小 川 島
小 川 島 鯨 唄	特に定めていない	特に定めていない	小川島鯨骨切り唄子供保存会	〃
呼 子 ハ イ ヤ 節	特に定めていない	特に定めていない	呼子・加部島ハイヤ節復興会	呼 子 町 呼 子
大屋敷天衝舞浮立	旧暦8月25日前後	大屋敷秘密天満宮	大屋敷天衝舞浮立保存会	七 山 池 原

※公開の時期については各団体の事情により変動する場合があります。

8 文化財展示施設

(1) 肥前文化会館 (所管課：文化振興課 電話0955-53-7129)

① 設置の趣旨

市民が身近で文化を体験したり、活用できる文化活動の拠点としての複合施設です。
歴史民俗資料室が併設され、気軽な生涯学習の場として利用されています。

② 開 館 平成 8 年12月20日

③ 入館料及び利用時間

・歴史民俗資料室

入 館 料 無 料

開館時間 午前 9 時～午後 5 時

休 館 日 祝祭日

年末年始（12月29日～1月3日）

・施 設（メインホール、リハーサル室、楽屋）

使用料金 使用室別、入場料別の使用料金制

開館時間 午前 9 時～午後10時

休 館 日 祝祭日

年末年始（12月29日～1月3日）

④ 施設の概要

所 在 地 唐津市肥前町入野甲1700

建 設 年 平成 7 年～ 8 年

敷地面積 33,690㎡

建物構造 鉄筋コンクリート 3 階建

床 面 積 2,355.10㎡

⑤ 事 業 費 1,296,072千円

⑥ 施設の内容

メインホール 客席605席

リハーサル室 1 室

楽 屋 2 室

歴史民俗資料室



(肥前文化会館)

(2) 曳山展示場 (所管課：文化振興課 電話0955-53-7129)

① 設置の趣旨

毎年11月2日の宵曳山^{よいやま}にはじまり、3日と4日の唐津くんち（唐津神社秋季例大祭）には、笛、鐘、太鼓のはやしも賑やかに、14台の曳山^{やま}が法被姿の氏子たちによって旧城下町を巡行します。

京都の祇園山鉾に趣向を凝らしたものだといわれる曳山^{やま}は、文政年間、1819年完成の一番曳山^{やま}赤獅子の後、絢爛豪華な作りの15台の曳山^{やま}が作られ、現在残っている14台がそろって展示されています。

② 所在地 唐津市新興町2881番地1（電話0955-73-4361）

③ 休館日 12月29日～12月31日

④ 開館時間 午前9時～午後5時

⑤ 入場料 一般（15才以上）310円、
小・中学生 150円、団体20人以上2割引

町名	曳山名称	製作年	町名	曳山名称	製作年
刀町	赤獅子	文政2年(1819年)	本町	金獅子	弘化4年(1847年)
中町	青獅子	文政7年(1824年)	木綿町	武田信玄の兜	元治元年(1864年)
材木町	亀と浦島太郎	天保12年(1841年)	平野町	上杉謙信の兜	明治2年(1869年)
呉服町	源義経の兜	天保15年(1844年)	米屋町	酒呑童子と源頼光の兜	明治2年(1869年)
魚屋町	鯛	弘化2年(1845年)	京町	珠取獅子	明治8年(1875年)
大石町	鳳凰丸	弘化3年(1846年)	水主町	鯨	明治9年(1876年)
新町	飛龍	弘化3年(1846年)	江川町	七宝丸	明治9年(1876年)

(3) 歴史民俗資料館 (所管課：生涯学習文化財課 電話0955-72-9171)

① 設置の趣旨

歴史民俗資料館は、明治41年三菱丸ノ内建築事務所で設計され、三菱合資会社長崎支店唐津出張所として建設された木造洋風建築の貴重な歴史的建造物です。また、当時の建築顧問が唐津市出身で、数々の明治建築物を残した曾禰達蔵でした。

本館は、昭和55年2月に佐賀県重要文化財に指定され、建物の設計図やゆかりの人々の経歴や業績、石炭港関係資料を展示しています。

② 施設の概要

所在地 唐津市海岸通7181-2

建設年 明治41年

敷地面積 3,024.90㎡

建物面積 987.78㎡

内 訳 本 館 1 階 453.85㎡

2 階 453.85㎡

便所棟 55.70㎡

倉 庫 24.38㎡

そ の 他 昭和53年度調査復元のための大改修工事を実施
事業費 82,600千円

③ 展示内容

● 第1展示室

- ・唐津出身で、明治の建築界の二大巨頭といわれた曾禰達蔵と辰野金吾の経歴や実績について
- ・若き日の両氏と、後に総理大臣となった高橋是清との出会いと交友について
- ・三菱合資会社唐津支店本館の建築設計図
- ・本館周辺の風景の移り変わり

● 第2展示室

- ・唐津藩士木崎盛標の手になる「肥前国産物図考（73歳の作）」全8巻のうち、第7巻石炭の採掘・選炭・川舟運搬の状況（日本最古の石炭絵図）
- ・明治7年の借区開抗願（県知事へ提出）、相知村商人 小松五平
- ・石炭採掘用具と石炭の分類
- ・唐津開港とその発展の歴史

● 第3展示室

- ・唐津炭田（炭鉱の分布図）
- ・唐津港の変遷（写真と説明―明治・大正・昭和）
- ・鉄道沿線の風景今昔

● 会 議 室

- ・本館2階の東北隅にあり、調度品など往時の雰囲気再現しています。
- ・支店長以下幹部たちが、経営方針から運営上の諸問題までを決した部屋

④ 平成15年4月から休館・令和4年度より保存整備事業実施（～令和12年度（予定））



（歴史民俗資料館）

(4) 末 盧 館 (所管課：文化振興課 電話0955-53-7129)

① 設置の趣旨

末盧館は、日本最古の稲作遺跡である菜畑遺跡を顕彰するために、林野庁のモデル木造施設建設事業（木材の需要拡大）並びに国土庁の地域行動推進事業の指定を受け設置した歴史資料展示館です。

建物は、古代の高床倉庫をイメージして建設し、展示室には日本稲作発祥の地＝菜畑遺跡＝の遺物等を展示しています。

遺跡公園には、縄文時代晩期（今から2500年～2600年前）の日本最古の稲作のムラの竪穴式住居、日本最古の水田及び縄文の森があり、菜畑遺跡の当時の様子を復元しています。

出会いふれあいの広場は、市民がくつろぎ、語りあえる広場となっています。

② 開 館 平成2年10月1日

③ 展示館入館料及び利用時間

入 館 料	一般（15才以上）210円、小・中学生 100円、団体20人以上2割引
開館時間	午前9時～午後5時
休 館 日	月曜日（月曜日が祝祭日の場合は火曜日） 年末年始（12月29日～1月3日）

④ 施設の概要

所 在 地	唐津市菜畑3359-2 (電話0955-73-3673)	
建設年度	平成元年度	
敷地面積	6,323.00㎡	
建物面積	721.17㎡	
内 訳	1 階	248.00㎡
	2 階	390.30㎡
	そ の 他	36.61㎡
	屋 外 便 所	18.00㎡
	竪穴式住居	28.26㎡
	事業費	662,844千円 (うち補助金112,000千円)
内 訳	末 盧 館	267,601千円
	遺跡公園等	395,243千円



(復元住居と縄文の森)

⑤ 常設展示内容

○菜畑遺跡の発見について

発掘調査とは、きっかけ、調査、整備

○世界の稲作と伝播

世界の米生産、明治期の在来種、稲の原産地、古代稲の種類、農耕タイプ、伝播経路

○日本最古の稲作跡

菜畑のムラ（地形模型）、炭化米と水田

農具（石包丁、クワ、エブリ、竪杵、カマ）

食事と食器（カメ、ツボ、高杯、スプーン、フォーク）

○菜畑のムラの産業

畜産（ブタ）、畑作（アワ、オオムギ、ソバ）

狩猟（イノシシ、シカ、テン、犬、石鏃、弓、石匙）

採集（クルミ、シイ、石皿）

漁撈（つりばり、もり、クジラ、サメ）

○まつりとすまい

まつり（彩文壺、ブタ顎骨）、すまい（竪穴式住居）

倉庫（高床式倉庫、貯蔵用の壺、鉢）

○木工技術ほか

木工技術（石斧、手斧、ノミ）

その他の技術（織物、漆器、装身具）

○竪穴式住居ジオラマ 稲作伝来当時のくらしのようすを再現しています。

⑥ 特別展示と出会いふれあいの広場イベント

末盧館 1 階特別展示室を中心に、菜畑遺跡や末盧国に関する特別展を開催し、新しい情報を提供しています。

出会いふれあい広場の復元水田では「日本稲作発祥祭」として、毎年 5 月～6 月に「田植え祭」、10 月～11 月に「収穫祭」を実施しています。

これは、当時の衣服である貫頭衣と道具を使い、古代米田植えと収穫を再現しています。



（末盧館田植祭）

(5) 西ノ門館 (所管課：文化振興課 電話0955-53-7129)

① 設置の趣旨

平成21年度から、地上1階の一部が曳山の修理場として整備され、市民や唐津市を訪れた観光客に公開されています。また地下1階には、唐津市内の遺跡から出土した文化財が分類・整理収蔵されています。

② 開 館 平成6年11月1日

③ 入館料及び利用時間

入 館 料	無 料
開館時間	午前9時～午後5時
休 館 日	月曜日 (月曜日が祝祭日の場合は火曜日) 年末年始(12月29日～1月3日)



(西ノ門館)

④ 施設の概要

所 在 地	唐津市北城内1-8	
建 設 年	平成5年～6年、平成26・27(曳山の蔵)	
敷地面積	1,394.26㎡	
建物構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地下1階平屋建	
延床面積	907.89㎡	
内 訳	地上1階	584.25㎡
	地下1階	323.64㎡
建築面積	662.75㎡	

⑤ 事 業 費 646,098千円

⑥ 収蔵展示内容

- 地上1階
 - ・ 曳山修理公開施設
 - ・ 休憩所、特産品コーナー
 - ・ 出土資料の展示
- 地下1階
 - ・ 出土資料の収蔵
 - ・ 出土資料の保管

(6) 旧 高 取 邸 （所管課：文化振興課 電話0955-53-7129）

① 概 要

旧高取家住宅は、炭鉱主（杵島炭鉱など）として成功した高取伊好（たかとりこれよし：1850～1927）の旧宅です。

平成6年～平成7年に国の近代和風建築総合調査でその重要性が確認され、平成10年12月に国の重要文化財の指定を受けました。その間、建物の歴史的価値の保存を理解された高取家より建物の寄贈を受け、平成9年度には緊急の屋根葺替工事、さらに平成13年度から平成17年度にかけて、文化庁の指導のもと、修復・復原工事を行い、建物の規模が最大になった昭和初期の状態に復原されました。

建物は、和風を基調としながら居室棟に洋間を持つなど同時代の邸宅の特色を備える一方、大広間棟に能舞台を設けるなど他に類を見ない構成を持つ点に特徴があります。くわえて、杉戸絵、欄間等の各部の意匠は優れたものがあります。

また、居室棟の周りには、土蔵をはじめ食料庫、使用人湯殿、家族湯殿、貯蔵庫（ワインセラー）等の付属棟が残り、当時の生活の様子を知ることができます。

② 開 館 日 平成19年4月1日

③ 入館料及び利用時間

入 館 料	一般（15才以上）520円、小・中学生 260円、団体20人以上 2 割引
開館時間	午前 9 時30分～午後 5 時（入館は午後 4 時30分まで）
休 館 日	月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日） 年末年始（12月29日～1月3日）

④ 施設の概要

所 在 地	唐津市北城内 5－40
建築年代	明治38年
敷地面積	7,610.29㎡
建物面積	1,990.03㎡
内 訳	
主 屋 棟	1,592.40㎡
土 蔵	281.17㎡
食 料 庫	14.72㎡
使用人湯殿	24.01㎡
家族湯殿	31.91㎡
貯 蔵 庫（ワインセラー）	45.82㎡



（旧高取邸）

⑤ そ の 他

土蔵1階を「土蔵ギャラリー」として整備し、石炭と唐津のかかわりや高取伊好についての展示を行っています。

(7) 鯨組主中尾家屋敷 (所管課：文化振興課 電話0955-53-7129)

① 概 要

旧中尾家住宅は、江戸時代に鯨組主として巨万の富を築いた中尾家の屋敷として建てられた建物です。特に主屋は、当時の姿をよく残しており、佐賀県の重要文化財に指定されているほか、佐賀県が認定した「22世紀に残す佐賀県遺産」、唐津市の景観重要建造物に指定されています。

主屋棟が建築された年代ははっきりしませんが、天保11年（1840年）に描かれた「小川嶋鯨鯢合戦図」にすでに描かれており、それ以前に建築されたことがわかります。さらに建物解体の際、建築年代が天明3年（1783年）と判明した観濤閣よりも以前に建てられたと考えられることから、主屋の建築年代は18世紀の前～中期にさかのぼると思われます。

② 開 館 日 平成23年4月24日

③ 入館料及び利用時間

入 館 料	一般（15才以上）210円、小・中学生 100円、団体20人以上2割引
開館時間	午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休 館 日	水曜日（水曜日が祝日の場合はその翌日） 年末年始（12月29日～1月3日）

④ 施設の概要

所 在 地	唐津市呼子町呼子3750番地3
敷地面積	1,474.42㎡
建物面積	1,129.48㎡
内 訳	主 屋 374.260㎡ 勘 定 場 372.979㎡ 角 倉 137.003㎡ 離れ座敷 92.773㎡ 裏 二 階 92.645㎡

⑤ そ の 他

勘定場には展示スペースを設けており、中尾家を中心とした捕鯨業の歴史を紹介しています。



（鯨組主中尾家屋敷）



（同展示場）

(8) 唐 津 城 (所管課：観光課 電話0955-72-7127)

① 概 要

周囲 1 km、面積4.3 ha、海拔43mの満島山山頂にそびえる現在の天守閣は、寺沢時代の天守台に慶長様式を取り入れ、文化観光施設として昭和41年10月に完成したものです。

天守閣は、五層五階、地下1階で、郷土博物館、展望所等があり、展望所からは松浦潟の全景が一望に納められます。

また、唐津城は、満島山を中心に左右に広がる松原が、鶴が翼を広げた形に似ていることから、別名舞鶴城ともいわれ、観光唐津のシンボルとして皆様に親しまれ見学されています。

② 所 在 地 唐津市東城内 8 - 1

③ 構 造 鉄筋コンクリート (屋根：日本瓦葺)

④ 建 物 面 積 (延床面積) 1,329.16㎡

⑤ 事 業 年 度 昭和40年～41年度

⑥ 事 業 費 148,553千円

⑦ 天守閣入場料及び開館時間

入 場 料 一般 (15才以上) 500円、

小・中学生 250円、団体20人以上 2 割引

開館時間 午前 9 時～午後 5 時

休 館 日 年末 (12月29日～12月31日)



(唐 津 城)

(9) 浜玉公民館歴史資料室 (所管課：生涯学習文化財課 電話0955-72-9171)

① 設置の趣旨

浜玉市民センター・社会体育館・浜玉公民館の複合施設建設に伴い、浜玉公民館内に設けられました。浜玉町谷口に所在する谷口古墳石室の原寸大レプリカを中心に、浜玉地区の代表的な歴史資料を展示しています。

② 開 館 日 令和3年5月6日

③ 観覧料及び利用時間

観 覧 料 無料

開館時間 午前9時～午後6時

休 館 日 年末年始(12月29日～1月3日)

④ 施設の概要

所 在 地 唐津市浜玉町浜崎1151-1

(浜玉公民館：電話0955-56-8315)

歴史資料室面積 53.5959㎡



(浜玉公民館歴史資料室)

文化施設一覽

所管	施設名	所在地 (電話)	項目 開館 年月日	構造等		
				構造 種別	敷面 地積 m ²	建物 面積 m ²
文 化 涯 財 学 課 習	歴史民俗資料館	唐津市海岸通7181-2	S 54. 10. 1	木造 2階建	3,024.90	987.78
文 化 振 興 課	肥前文化会館 (歴史民俗資料室)	唐津市肥前町入野甲1700 Tel 54-0600	H 8. 12. 20	鉄筋 3階建	33,690.00	2,355.10
	曳山展示場	唐津市新興町2881-1 Tel 73-4361	R 3. 10. 1	ふるさと会館アルピノ敷地内		
	末盧館	唐津市菜畑3359-2 Tel 73-3673	H 2. 10. 1	鉄筋 2階建	6,323.00	721.17
	西ノ門館	唐津市北城内1-8 Tel 75-3667	H 6. 11. 1	鉄筋 地下1階 平屋建	1,394.26	763.91
	旧高取邸	唐津市北城内5-40 Tel 75-0289	H 19. 4. 1	木造 2階建	7,610.29	1,990.03
	鯨組主中尾家屋敷	唐津市呼子町呼子3750-3 Tel 82-0309	H 23. 4. 24	木造 2階建	1,474.42	1,129.48
観 光 課	唐津城	唐津市東城内8-1 Tel 72-5697	S 41. 10.	鉄筋 5層5階 地下1階	43,000.00	1,329.16
文 化 涯 財 学 課 習	浜玉公民館 歴史資料室	唐津市浜玉町浜崎1151-1 Tel 56-8315	R 3. 5. 6	浜玉公民館内に敷設		

令和7年5月1日現在

施設概要	利用・入館料等	利用時間帯
旧三菱合資会社唐津支店本館 木造洋風 展示室3室他資料館	平成15年4月から休館	
ホール 605席 歴史民俗資料室	使用室別、入場料別の使用料金制による。 駐車台数100台。	ホール 9:00～22:00 資料室 9:00～17:00まで 祝祭日と年末年始休館
常時、曳山（14台）を展示	一般(15才以上) 310円、小・中学生 150円、 団体(20人以上2割引)	9:00～17:00 年末休館
菜畑遺跡の遺物の展示 縄文の森、日本最古の水田復元 竪穴住居1基設置	一般(15才以上) 210円、小・中学生 100円、 団体(20人以上2割引)	9:00～17:00 月曜日と年末年始休館
曳山修理状況の公開 出土遺物等の展示 出土文化財管理センター	駐車台数 10台 入館料無料	9:00～17:00 月曜日と年末年始休館
杵島炭鉱などの炭鉱主として 知られる高取伊好の邸宅 72枚の杉戸絵、欄間、大広間 に仕組まれた能舞台あり	一般(15才以上) 520円、小・中学生 260円、 団体(20人以上2割引) 音声ガイドシステム利用料310円 駐車台数89台	9:30～17:00 月曜日と年末年始休館
江戸時代鯨組主として栄えた 中尾家の屋敷 18世紀中頃に 建てられた町屋建築で、勘定 場には中尾家を中心とした捕 鯨業の展示あり	一般(15才以上) 210円、小・中学生 100円、 団体(20人以上2割引)	9:00～17:00 水曜日と年末年始休館
地階 ウェルカムフロア 1階 観光案内・体験フロア 2階 唐津の歴史フロア 3階 唐津の産業と唐津焼フロア 4階 交流・休憩フロア 5階 展望フロア	天守閣入場料 一般(15才以上) 500円、小・中学生 250円、 団体(20人以上2割引) ※地階・1階無料	9:00～17:00 12/29～12/31 休館
谷口古墳石室レプリカ、山瀬 窯跡出土品などの展示	入場料無料 駐車台数 66台（※浜玉市民センター・ 浜玉公民館・社会体育館）	9:00～18:00 年末年始休室

近代図書館



司書の「大人のための朗読会」

近代図書館

1 基本方針

近代図書館は、第3次唐津市総合計画の基本目標1「みんなの力で安全で安心して暮らせる多様性のあるまちへ」、基本目標3「未来をひらく人材を大切に地域で育むまちへ」及び第3期唐津市教育大綱の基本方針の一つである「郷土愛を育み 心豊かな人づくり」を積極的に推進し、多様化、高度化する市民ニーズに対応した図書館サービスを目指します。

また、美術ホールを持つ特色ある図書館として、市民に質の高い文化や芸術に親しめる機会を提供するとともに教育普及事業にも積極的に取り組みます。

2 重点目標、重点項目及び具体的施策

重点目標	重点項目	区分	具体的施策
文化芸術・読書を通じた子育て支援と学びの場の提供	(1)文化芸術活動の推進	①特別展・市所蔵品展等の開催 ②教育普及事業の実施	・特別展及び市所蔵品展等の開催 ・学校・病院・施設などへのアウトリーチ、ワークショップ等の実施 ・高等学校、特別支援学校等の美術作品展、児童生徒を対象とするイベント等の実施 (4「令和7年度美術ホール展覧会開催計画」のとおり)
	(2)図書サービスの充実 (3)各サービスエリア拠点の強化・整備	①利用者の拡大 ②読書活動の推進及び普及活動	・図書、資料等の積極的収集・活用 ・公民館文庫、学校文庫、団体文庫の充実 ・インターネットによる図書の検索、予約サービスの提供 ・読み聞かせなどによる子ども読書推進活動の促進 ・本が育む親子の絆事業の充実 ・相知図書館活動の充実 (3「令和7年度図書館イベント等開催計画」のとおり)

3 令和7年度図書館イベント等開催計画

令和7年4月1日現在

会期	イベント等	入場料	備 考
4月27日	こどもの日おはなし会（相知図書館）	無 料	おはなし会
5月5日	5月5日は近代図書館へ行こう！	無 料	おはなし会
8月3日	夏のおはなし会（相知図書館）	無 料	おはなし会
8月17日	くら〜いお部屋でおはなし会	無 料	おはなし会
10月1日～ 10月7日 (予定)	特別館内整理日		
10月6日～ 10月10日 (予定)	特別館内整理日（相知図書館）		
11月16日	近代図書館探検ツアー	無 料	
11月上旬 (予定)	読み聞かせ講習会（予定）	無 料	講習会
11月下旬 (予定)	リサイクルブックフェア（相知図書館）	無 料	
12月14日	クリスマスおはなし会（相知図書館）	無 料	おはなし会
12月21日	近代図書館でメリークリスマス！	無 料	おはなし会
1月中旬 (予定)	リサイクルブックフェア	無 料	

※上記イベント等の実施については、状況により日程の変更・中止になる場合があります。

○絵本の読み聞かせ（まつぼっくりなど）（ボ）

幼児向け 毎週土曜日 午後2時30分～3時

○おはなし会（相）（ボ）

幼児、児童向け 毎週土曜日 午後3時～3時30分

○ブックスタート・ぴよぴよ絵本の会読み聞かせ（ボ）

0歳児 毎月第2第4水曜日

○相知図書館だより（相） 年4回発行

○書庫ツアー

年2回開催（5月・8月）

○図書配送センター

公民館文庫配本……年3回

（5月・9月・1月）

学校文庫配本……年3回

（6月・11月・2月）

団体文庫………随時

Kintoもあブック……年3回

※（相）は相知図書館 （ボ）はボランティア

4 令和7年度美術ホール展覧会開催計画

会期	展 覧 会 名	入場料	分野	休館日
4 / 30 ~ 5 / 18	子どもたちのワークショップ成果作品展 すきな曳山	無 料	絵画	月曜日 5 / 3 ・ 4 ・ 6 ・ 7
5 / 21 ~ 5 / 25	第56回 唐津市民文化祭 和美会絵画展 [文化振興課主管]	無 料	絵画	なし
5 / 28 ~ 6 / 1	第56回 唐津市民文化祭 ゴタール会絵画展 [文化振興課主管]	無 料	絵画	
6 / 11 ~ 6 / 15	第56回 唐津市民文化祭 唐津篆美会展 [文化振興課主管]	無 料	書	
6 / 25 ~ 6 / 29	第56回 唐津市民文化祭 からつ写友会写真展 [文化振興課主管]	無 料	写真	
8 / 9 ~ 31	R 7 学び舎プロジェクト① 唐松アートステューデント 吉田ぼたこ展	無 料	絵画等	月曜日
11 / 1 ~ 12 / 14	特別展 アート・オブ・白き陶	無 料	陶、 絵画	月曜日 11 / 23
12月 ~ 1月	R 7 学び舎プロジェクト② 中学校美術部と創作工房	無 料	絵画等	月曜日 祝日 館内整理日
2 / 1 ~ 2 / 8	R 7 学び舎プロジェクト③ 第34回 唐松・伊万里地区高等学校合同美術作品展	無 料	絵画等	月曜日 2 / 4
2 / 25 ~ 3 / 3	R 7 学び舎プロジェクト④ 第17回 佐賀県特別支援学校高等部ふれあい美術作品展	無 料	絵画等	月曜日
3月	唐津市所蔵品展	無 料	絵画等	月曜日 祝日 館内整理日

※展覧会名は、変更になる場合があります。

5 施設等の概要

(1) 建設概要

- ① 所在地 唐津市新興町23番地（JR唐津駅前）
- ② 敷地面積 4,461㎡
- ③ 施設 建物 鉄筋コンクリート造 4階建
延床面積 4,350.73㎡
広場 イベントステージ、虹の門、噴水他
1,900㎡
- ④ 事業年度 平成2年度～平成4年度
- ⑤ 事業費 2,722,095千円
用地取得費 1,147,000千円
工事費 1,492,299千円（設計費含む）
初年備品費 82,796千円
（財源）
地方債 1,752,500千円（自治省「地域づくり推進事業」指定）
基金 116,176千円
一般財源 853,419千円
- ⑥ 開館 平成4年11月8日

(2) 沿革

唐津市における最初の図書館は明治43年東松浦郡教育図書館として創設され、大正15年唐津町図書館、ついで昭和7年市制施行により唐津市図書館となりました。昭和45年には西城内に新設移転を行いましたが、築後20年を経過、図書館業務の伸展と施設の老朽化とともに新しい図書館施設の必要が生じたため、市の中心部JR唐津駅前に新館を建設、名称を唐津市近代図書館といたしました。

平成17年1月市町村合併に伴い、学校図書館等の支援のため図書配送センターを設置し、相知図書館、公民館図書室を広域ネットワークで結び、図書の貸出・返却ができるようにしました。

平成19年4月1日から、4階研修室を改修して子どもコーナーを設置しました。

平成20年4月、子どもの読書推進を図るために、「唐津市子ども読書活動推進計画」を策定しました。

平成21年9月30日から、ブックスタート事業を開始しました。

平成22年、唐津の図書館は百周年を迎えました。

平成25年5月、「唐津市子ども読書活動推進計画（第2次）」を策定しました。

平成27年9月、美術ホールが利用できるように、近代図書館条例等を一部改正しました。

平成28年7月から、子どもコーナー平日開館時間を1時間延長しました。

平成30年9月27日から、絵本とこんにちは事業を開始しました。

平成30年9月、「唐津市図書サービス計画」を策定しました。

（令和2年3月、令和3年3月、令和5年10月に一部改定しました。）

平成31年4月、図書配送センターが、旧唐津赤十字病院跡地（二タ子）に移転しました。

令和2年3月、「唐津市子ども読書活動推進計画（第3次）」を策定しました。

令和4年、唐津市近代図書館は開館30周年を迎えました。

(3) 業務概要

- ① 開館時間 平日（一般コーナー・子どもコーナー）午前10時～午後7時
土・日・こどもの日・美術ホール 午前10時～午後6時
- ② 休館日 毎週月曜日、祝日（こどもの日は開館）、年末年始（12月29日～1月3日）
館内整理日 毎月第1水曜日（祝日と重なるときは第2水曜日）
特別整理期間 7日間（毎年7日以内で教育長が定める期間）
- ③ 図書館 貸出 ・市内及び玄海町在住の人
・市内に通勤通学の人
1人10冊まで、2週間以内（視聴覚資料1人2点まで、2週間以内）
蔵書冊数 約417,000冊
うち児童図書 約156,000冊
雑誌 141誌 新聞12紙
一般コーナー（2階） 670㎡ 35席
子どもコーナー（4階） 285㎡ 45席
読み聞かせコーナー『おはなしのへや』を設置 約12畳
閉架書庫（3階） 378㎡
ビデオルーム（3階） 92㎡ 36席
- ④ 美術ホール（1階）
面積 315㎡
エアタイト式展示ケース
1.38×6.2m、0.72×5.5・6.0・9.7m
可動式展示パネル
1.7m幅14枚、1.2m幅1枚
収蔵庫 53㎡
完全密閉型、間接空調方式
- ⑤ 研修室（3・4階）
会議室（4階） テーブル・椅子 40人定員
学習室（4階） " 32人定員
会議室（3階） " 20人定員
相談室（4階） " 10人定員
ロビー 211㎡
- ⑥ ボランティア活動
i 近代図書館友の会
近代図書館のサポート並びに協働を目指す団体（平成16年4月設立）
ii おはなし会（毎週土曜日）
グループ「まつぼっくり」会員と図書館職員による、童話・絵本の読み聞かせを行っています。（平成4年から）
iii びよびよ絵本の会
本が育む親子の絆事業実行委員会として保健センター・近代図書館で、ブックスタートの趣旨普及活動を行っています。（平成14年から）
iv 古文書研修同好会
近代図書館所蔵の古文書の整理、解説、研修会の開催（平成12年から）



6 図書館蔵書状況（令和6年度）

区 分	本 館		図書配送センター(団体)		合 計	
	資 料 数	構 成 比	資 料 数	構 成 比	資 料 数	構 成 比
総 記	6,921 冊	2.4 %	561 冊	0.4 %	7,482 冊	1.8 %
哲 学	5,600	2.0	763	0.6	6,363	1.5
歴 史 ・ 地 理	19,252	6.7	2,557	2.0	21,809	5.2
社 会 科 学	23,325	8.2	3,451	2.6	26,776	6.4
自 然 科 学	10,720	3.7	2,841	2.2	13,561	3.3
工 学 ・ 家 政	12,792	4.5	7,205	5.5	19,997	4.8
産 業	6,689	2.3	1,849	1.4	8,538	2.1
芸 術	21,254	7.4	4,005	3.1	25,259	6.1
語 学	3,045	1.1	476	0.4	3,521	0.8
文 学	69,276	24.2	19,586	15.0	88,862	21.3
大 活 字	2,625	0.9	0	0.0	2,625	0.6
郷 土 資 料	18,967	6.6	0	0.0	18,967	4.6
児 童 図 書	66,997	23.4	87,171	66.8	154,168	37.0
紙 芝 居	1,876	0.7	30	0.0	1,906	0.5
小 計	269,339	94.1	130,495	100.0	399,834	96.0
A V 資 料	6,238	2.2	0	0.0	6,238	1.5
録 音 図 書	739	0.3	0	0.0	739	0.2
雑 誌	9,748	3.4	0	0.0	9,748	2.3
そ の 他	64	0.0	0	0.0	64	0.0
合 計	286,128	100.0	130,495	100.0	416,623	100.0

※郷土資料は、地方公共団体等以外閲覧のみ。

7 図書貸出利用状況（令和6年度）

(280日開館)

区 分	個 人		図書配送センター(団体)		合 計	
	資 料 数	構 成 比	資 料 数	構 成 比	資 料 数	構 成 比
総 記	2,566 冊	1.0 %	204 冊	0.3 %	2,770 冊	0.8 %
哲 学	5,326	2.0	296	0.4	5,622	1.7
歴 史 ・ 地 理	9,781	3.7	663	0.9	10,444	3.1
社 会 科 学	11,649	4.5	862	1.2	12,511	3.7
自 然 科 学	8,633	3.3	1,043	1.4	9,676	2.9
工 学 ・ 家 政	18,602	7.1	3,467	4.8	22,069	6.6
産 業	3,270	1.2	794	1.1	4,064	1.2
芸 術	8,493	3.2	1,742	2.4	10,235	3.1
語 学	1,255	0.5	206	0.3	1,461	0.4
文 学	67,625	25.8	6,179	8.6	73,804	22.1
大 活 字	4,437	1.7	30	0.0	4,467	1.3
郷 土 資 料	9	0.0	7	0.0	16	0.0
児 童 図 書	103,714	39.6	56,612	78.4	160,326	48.0
紙 芝 居	1,479	0.6	65	0.1	1,544	0.5
小 計	246,839	94.2	72,170	99.9	319,009	95.4
A V 資 料	2,086	0.8	5	0.0	2,091	0.6
録 音 図 書	44	0.0	0	0.0	44	0.0
雑 誌	12,980	5.0	31	0.1	13,011	3.9
そ の 他	109	0.0	12	0.0	121	0.1
合 計	262,058	100.0	72,218	100.0	334,276	100.0

※ほか近代図書館ネットワークシステムによる貸出数（個人18,404冊、団体1,835冊あり）

相互貸借 407冊あり

※端数処理の関係で構成比合計が100%にならない場合があります

8 図書貸出利用人員の地区別利用状況及び年齢別利用状況 (人口は令和7年4月1日現在)

地区名	延べ利用人数 (A)	人口 (B)	利用率(A)／(B)	利用率(R 5年度)
久里	1,777 ^人	3,743 ^人	47.5%	51.5%
鏡	9,219	14,728	62.6	56.4
鬼塚	2,951	5,800	50.9	45.6
高島	18	177	10.2	11.5
東唐津	626	1,140	54.9	65.0
成和	3,675	5,884	62.5	60.6
外町	6,446	7,363	87.5	86.0
志道	4,520	3,895	116.0	73.6
大成	2,860	3,094	92.4	99.0
長松	10,180	11,744	86.7	92.6
西唐津	3,139	5,129	61.2	58.4
竹木場	161	719	22.4	31.4
佐志	2,871	5,576	51.5	44.8
大良	101	666	15.2	15.2
湊	577	2,367	24.4	24.0
神集島	8	252	3.2	4.2
計	49,129	72,277	68.0	64.5
浜玉	3,757	11,772	31.9	26.5
巖木	176	3,384	5.2	4.0
相知	639	6,405	10.0	8.5
北波多	880	3,881	22.7	21.8
肥前	825	5,542	14.9	17.1
鎮西	598	4,611	13.0	12.6
呼子	656	3,613	18.2	16.5
七山	124	1,694	7.3	6.6
計	7,655	40,902	18.7	16.8
唐津市計	56,784	113,179	50.2	47.1
玄海町	174	4,755	3.7	3.1
県内	56			
県外	299			
合計	57,313	117,934		

※玄海町人口は、令和7年3月31日現在 ※打上地区は鎮西地区に含む

※ほか、近代図書館ネットワークシステムによる利用人数 6,136人あり

年齢	年齢別延べ利用者数			唐津市年齢別人口			年齢別利用率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
～ 6歳	1,082 ^人	1,310 ^人	2,392 ^人	2,839 ^人	2,710 ^人	5,549 ^人	38.1%	48.3%	43.1%
～ 12歳	2,581	2,985	5,566	3,211	3,057	6,268	80.4	97.6	88.8
～ 15歳	725	781	1,506	1,736	1,683	3,419	41.8	46.4	44.0
～ 18歳	316	328	644	1,826	1,663	3,489	17.3	19.7	18.5
～ 22歳	97	448	545	1,977	2,008	3,985	4.9	22.3	13.7
～ 30歳	579	1,298	1,877	3,685	3,551	7,236	15.7	36.6	25.9
～ 40歳	1,255	4,558	5,813	5,197	5,226	10,423	24.1	87.2	55.8
～ 50歳	1,958	6,193	8,151	7,154	7,198	14,352	27.4	86.0	56.8
～ 60歳	1,900	5,091	6,991	6,714	7,214	13,928	28.3	70.6	50.2
～ 65歳	921	3,275	4,196	3,570	3,936	7,506	25.8	83.2	55.9
～ 69歳	1,599	3,300	4,899	3,117	3,598	6,715	51.3	91.7	73.0
70歳～	7,022	7,182	14,204	12,363	17,946	30,309	56.8	40.0	46.9
合計	20,035	36,749	56,784	53,389	59,790	113,179	37.5	61.5	50.2

9 令和6年度美術ホール展覧会等観覧者数

(1) 美術ホールの展覧会 (14回)

展覧会名	会期	分野	観覧者数	備考
唐津市所蔵品展① 動物と花 何で描く？	4/12－5/12 (24日間)	絵画等	982 人	入場無料
第55回 唐津市民文化祭 【観光文化課主管】 和美会絵画展	5/22－5/26 (5日間)	絵画	400 人	入場無料
第55回 唐津市民文化祭 【観光文化課主管】 ゴタール会絵画展	5/29－6/ 2 (5日間)	絵画	637 人	入場無料
第55回 唐津市民文化祭 【観光文化課主管】 唐津篆美会展	6/12－6/16 (5日間)	書	494 人	入場無料
第55回 唐津市民文化祭 【観光文化課主管】 からつ写真会写真展	6/26－6/30 (5日間)	写真	556 人	入場無料
画室のアンソロジー関連 パネル展 画家ってナンだ！？	8/10－9/ 1 (18日間)	パネル 関連資料	1,555 人	入場無料
特別展 画室のアンソロジー いまを呼吸する ～佐賀の若手画家～	10/10－11/24 (39日間)	絵画	3,469 人	入場無料 関連イベント26回
R 6 学び舎プロ 第40回 佐賀県高等学校美術教師作品展 併催：「これが高校美術だ！」生徒授業作品展	12/ 6－12/15 (9日間)	絵画等	640 人	入場無料
唐津市所蔵品展② 佐賀県重要文化財指定記念 川村清雄 なんぞ唐津に？	12/20－1/ 9 (12日間)	絵画	433 人	入場無料
R 6 学び舎プロ 唐松アートステュデント 白津愛優「digる」展		陶、版画等		
【貸会場】 SAGA独立	1/15－1/19 (5日間)	絵画	368 人	入場無料
R 6 学び舎プロ 第33回 唐松・伊万里地区高等学校合同美術作品展	2/ 2－2/ 9 (6日間)	絵画等	562 人	入場無料
R 6 学び舎プロ 第16回 佐賀県特別支援学校高等部ふれあい美術作品展	2/25－3/ 2 (6日間)	絵画等	414 人	入場無料
佐賀県陶芸協会展	3/ 8－3/23 (13日間)	陶磁器	960 人	入場無料
合 計	152日間		11,470 人	76人／1日

(2) 近図ぎやらりい (1回) 会場：4階ロビー

近図ぎやらりい vol.19 Art Club Exhibition'24 中学校美術部による展覧会 (北部地区)	12/11－12/24 (12日間)	絵画 デザイン等	409 人	35人／1日
--	-----------------------	-------------	-------	--------

	各観覧者数	各日数	総観覧者数	総日数	1日平均
(1) 展覧会 (14回)	11,470人	152日間	11,879人	155日	77人
(2) 近図ぎやらりい (1回)	409人	12日間			

※開催期間の重複分は差し引いて総日数を計上

年 度	開催日数	総観覧者数	1日平均
令和6年度	155日	11,879人	77人
令和5年度	186日	23,438人	127人

※1日平均の観覧者数は小数点以下切上げ

(3) 教育普及事業

① 講演会（1回）

事業名	講師	月日・回数	参加者数	会場
唐津市職員による出前講座 ゆめさが大学唐津校 講演会「唐津ゆかりの画家たち」	近代図書館 学芸員	5 / 9 (1回)	46 人	高齢者ふれあい会館

② 特別展「画室のアンソロジー」の関連イベント等（26回）

学芸員のアウトリーチ	近代図書館 学芸員	7/17 (1回)	11 人	専門学校 モードリゲル
画家のアウトリーチ	松本実桜氏	① 7 / 25 ② 7 / 26 ③ 10 / 10 ④ 2 / 27 (4回)	80 人	①浜玉中学校 ②唐津東高等学校 ③佐賀北高等学校 ④馬渡小学校
夏休みの宿題やっつけろ	松永雅子氏	8 / 25 (1回)	28 人	美術ホール
内覧会	市丸未来氏、高木梓帆氏 米村太一氏、松本実桜氏	10/10 (1回)	25 人	美術ホール
画家 4 人のオープニングトーク	市丸未来氏、高木梓帆氏 米村太一氏、松本実桜氏	10/10 (1回)	35 人	美術ホール
佐賀北高アウトリーチ	松本実桜氏	10/10 (1回)	20 人	佐賀北高等学校
出品画家によるギャラリートーク	①松本実桜氏 ②市丸未来氏 ③米村太一氏	①10/12 ②10/20 ③11/23 (3回)	56 人	美術ホール
講演「制作のあゆみ」	米村太一氏	10/20 (1回)	14 人	美術ホール
ナイトミュージアム (学芸員によるナイトトーク)	近代図書館 学芸員	10/27 (1回)	9 人	美術ホール
司書による「大人のための朗読会」	近代図書館 司書	10/27 (1回)	13 人	美術ホール
学芸員によるギャラリートーク	近代図書館 学芸員	11/2、11/24 (2回)	36 人	美術ホール
シンポジウム「佐賀で制作すること」	野中耕介氏、佐々木奈美子氏、 市丸未来氏、高木梓帆氏 米村太一氏、松本実桜氏	11/10 (1回)	30 人	美術ホール
音楽家による絵と本と音楽のコラボレ ーションイベント	円庭鈴子氏	11/16 (2回)	55 人	美術ホール
画家の公開制作	①米丸太一氏 ②松本実桜市 ③市丸未来氏	①10/12、11/2 ②11/6、11/17 ③11/23 (5回)	— 人	美術ホール
制作系ワークショップ 「すきなひきやま かいてみよう」	松本実桜氏	3 / 9 (1回)	11 人	美術ホール

③ 資料刊行、動画・解説作成

作成物	種類	内容
低難度解説パネル	展覧会ごと に作成	子どもにもわかるようなやさしい言葉による 解説パネルの作成・掲示
配布型美術コラム 「あしもとに美術」	2種類	学芸員コラムの作成、館内配布
展覧会紹介動画等の制作、放映・公開 (制作：近代図書館学芸係)	27本	紹介動画等を 行政放送、 近代図書館1階ロビー・会場等で放映 公式Instagram・Xで公開
令和 6 年度特別展記録集	1 冊	特別展を中心とした一連の事業の記録と論考 を掲載

10 相知図書館施設等の概要

(1) 建設概要

- ① 所在地 唐津市相知町相知1959番地 5
- ② 敷地面積 611.68㎡
- ③ 施設建物 鉄筋コンクリート造 2階建
延床面積 535.5㎡ (1階313.5㎡ 2階222㎡)
- ④ 施設内容 1階 事務室、一般閲覧室、児童室、ホール、書庫
2階 史料室、学習室、書庫、ホール
- ⑤ 建物完成 昭和56年1月31日
- ⑥ 開館 昭和56年4月

(2) 沿革

昭和25年相知町公民館建設。事務所内に図書を備え、貸し出しを始めました。昭和39年、公民館は旧役場庁舎（田端）に移転。図書室を設置。昭和47年、公民館は新設福祉センターに移転。図書室を設置。昭和56年、現在の図書館が竣工。平成17年4月、一般閲覧室を増築。また戸外の緑陰読書コーナーも設置され、環境が整備されました。平成26年12月には、佐賀県身近なユニバーサルデザイン推進事業補助金を活用し、男女トイレの洋式化を図りました。

令和3年4月、相知図書館は開館40周年を迎えました。

(3) 業務概要

- ① 開館時間 午前10時～午後6時
- ② 休館日 毎週月曜日、祝日（こどもの日は開館）、年末年始（12月29日～1月3日）
館内整理日 毎月第1水曜日（祝日と重なるときは第2水曜日）
特別整理期間 10月6日～10月10日
- ③ 図書館 貸出 ・市内及び玄海町在住の人
・市内に通勤通学の人
・1人10冊まで、2週間以内
蔵書冊数 約39,000冊（うち児童図書 約11,000冊）
- ④ 閲覧室 ・児童室 43㎡（6席）
・一般閲覧室 167.5㎡（44席）
- ⑤ その他の施設 ・書庫 46.4㎡
・史料室 108.6㎡
・学習室 27㎡（12席）
・ホール他 143㎡
- ⑥ ボランティア活動
おはなし会 相知お話会「虹のぼけっと」会員と図書館職員による、絵本の読み聞かせを行っています。

(4) 相知図書館蔵書状況 (令和6年度)

区 分	資 料 数	構 成 比
総 記	588冊	1.5%
哲 学	859	2.2
歴 史・地 理	2,969	7.7
社 会 科 学	2,239	5.8
自 然 科 学	1,418	3.7
工 学・家 政	1,838	4.7
産 業	673	1.7
芸 術	2,113	5.5
語 学	449	1.2
文 学	11,733	30.3
大 活 字	29	0.1
郷 土 資 料	1,750	4.5
児 童 図 書	10,333	26.7
紙 芝 居	359	0.9
小 計	37,350	96.5
A V 資 料	786	2.1
録 音 図 書	0	0.0
雑 誌	543	1.4
そ の 他	7	0.0
合 計	38,686	100.0

(5) 図書貸出利用状況 (令和6年度)

(282日開館)

区 分	資 料 数	構 成 比
総 記	190冊	0.6%
哲 学	428	1.4
歴 史・地 理	1,016	3.3
社 会 科 学	725	2.4
自 然 科 学	644	2.1
工 学・家 政	2,231	7.3
産 業	220	0.7
芸 術	900	3.0
語 学	149	0.5
文 学	11,065	36.2
大 活 字	55	0.2
郷 土 資 料	18	0.1
児 童 図 書	10,814	35.4
紙 芝 居	241	0.8
小 計	28,696	94.0
A V 資 料	14	0.0
録 音 図 書	33	0.1
雑 誌	1,771	5.9
そ の 他	14	0.0
合 計	30,528	100.0

※ほか、団体貸出数 77冊あり
相互貸借 98冊あり

※端数処理の関係で構成比合計が100%にならない場合があります

ふゆのおはなし会



学校訪問



(6) 相知図書館利用人員の地区別利用状況及び年齢別利用状況(令和6年度)(人口は令和7年4月1日現在)

地 区 名	延べ利用人数 (A)	人口 (B)	利用率(A)／(B)	利用率(R 5 年度)
久 里	381 ^人	3,743 ^人	10.2%	10.8%
鏡	284	14,728	1.9	1.8
鬼 塚	343	5,800	5.9	4.3
高 島	0	177	0.0	0.0
東 唐 津	0	1,140	0.0	0.0
成 和	46	5,884	0.8	0.5
外 町	24	7,363	0.3	0.2
志 道	42	3,895	1.1	0.3
大 成	4	3,094	0.1	0.3
長 松	110	11,744	0.9	0.6
西 唐 津	2	5,129	0.0	0.1
竹 木 場	0	719	0.0	0.0
佐 志	0	5,576	0.0	0.0
大 良	0	666	0.0	0.0
湊	23	2,367	1.0	0.9
神 集 島	0	252	0.0	0.0
計	1,259	72,277	1.7	1.5
浜 玉	197	11,772	1.7	1.3
巖 木	849	3,384	25.1	26.5
相 知	4,436	6,405	69.3	70.4
北 波 多	75	3,881	1.9	2.1
肥 前	5	5,542	0.1	0.0
鎮 西	2	4,611	0.0	0.0
呼 子	4	3,613	0.1	0.1
七 山	1	1,694	0.1	0.0
計	5,569	40,902	13.6	13.8
唐 津 市 計	6,828	113,179	6.0	6.0
玄 海 町	1	4,755	0.0	0.0
県 内	114			
県 外	0			
合 計	6,943	117,934		

※玄海町人口は、令和7年3月31日現在

※打上地区は鎮西地区に含む

年 齢	年齢別延べ利用者数			唐津市年齢別人口			年齢別利用率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
～ 6 歳	131 ^人	99 ^人	230 ^人	2,839 ^人	2,710 ^人	5,549 ^人	4.6%	3.7%	4.1%
～ 1 2 歳	135	367	502	3,211	3,057	6,268	4.2	12.0	8.0
～ 1 5 歳	119	40	159	1,736	1,683	3,419	6.9	2.4	4.7
～ 1 8 歳	19	21	40	1,826	1,663	3,489	1.0	1.3	1.1
～ 2 2 歳	29	50	79	1,977	2,008	3,985	1.5	2.5	2.0
～ 3 0 歳	16	35	51	3,685	3,551	7,236	0.4	1.0	0.7
～ 4 0 歳	15	265	280	5,197	5,226	10,423	0.3	5.1	2.7
～ 5 0 歳	46	863	909	7,154	7,198	14,352	0.6	12.0	6.3
～ 6 0 歳	242	932	1,174	6,714	7,214	13,928	3.6	12.9	8.4
～ 6 5 歳	73	423	496	3,570	3,936	7,506	2.0	10.7	6.6
～ 6 9 歳	389	611	1,000	3,117	3,598	6,715	12.5	17.0	14.9
7 0 歳～	844	1,064	1,908	12,363	17,946	30,309	6.8	5.9	6.3
合 計	2,058	4,770	6,828	53,389	59,790	113,179	3.9	8.0	6.0

唐 津 市
唐 津 市 の 教 育

令和 7 年 6 月発行

発 行 唐津市教育委員会
唐津市南城内 1 番 1 号

☎ 0955-72-9212
FAX 0955-72-9195

表紙写真「提供：（一社）唐津観光協会」

※ この冊子は再生紙を使用しております。